

令和 8 年（2026 年）3 月

令和 6 年度 学生生活調査結果

大学院各課程（試行）



独立行政法人

日本学生支援機構

JASSO

Japan Student Services Organization

まえがき

日本学生支援機構（JASSO）では、全国の学生を対象として学生生活状況を把握することにより、学生生活支援事業を充実するための基礎資料を得ることを目的として、平成 16 年度から隔年で「学生生活調査」を実施しています。本調査は、平成 14 年度までは文部科学省が実施していましたが、平成 16 年 4 月に JASSO が設立されたことを機に文部科学省から移管され、現在に至っています。

このたび、令和 6 年度の調査では、大学院生の生活実態に合わせるべく、大学院の調査内容について見直しを行いました。なお、今回は試行的に実施した調査結果であり、今後調査を継続し、見直しを行う中でその傾向や推移が明らかになっていくものでありますため、その点を念頭にご覧いただければ幸いです。

今回の調査は、全国 215,578 人の中から、修士課程、博士課程、専門職学位課程の別に抽出率を定めてサンプル数を算出し、これを各大学に割り当てて調査を依頼しました。調査対象となった 50,315 人のうち、有効回答は 11,368 人、回収率は 22.6%となりました。本文に紹介する資料に掲げる数値は、この標本調査の結果を基礎として、全国の調査対象学生総数についての数値を推定した結果となっています。

学生生活に伴う問題は広範かつ複雑で、この調査で取り上げた事に尽きるものではありませんが、この調査結果が学生生活に関心を寄せられる方々の参考になれば幸いです。

末筆ながら、本調査に回答いただいた学生の皆様、本調査の実施に際して多大なご協力をいただいた全国の大学の関係者の皆様をはじめ、ご助言ご協力をいただきました関係者の方々に深く感謝申し上げます。

令和 8 年 3 月

独立行政法人 日本学生支援機構

目 次

まえがき

I. 調査実施方法等について	1
II. 調査結果の概要	2
1. 学生生活費（学費と生活費の合計）	4
2. 設置者別の学生生活費	5
3. 居住形態別の学生生活費	6
4. 学生の収入状況	8
5. アルバイト（副業）従事状況	9
6. 経済的支援の受給状況	11
7. 片道通学時間	13
8. 教育・学生支援への満足度	14
9. 学生の不安や悩み	15
III. 集計表	
令和6年度学生生活調査 大学院各課程の集計表について	19
1-1(1)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳（大学院修士課程・一般の学生）	20
1-1(2)表 〃（大学院修士課程・社会人学生）	21
1-2(1)表 〃（大学院博士課程・一般の学生）	22
1-2(2)表 〃（大学院博士課程・社会人学生）	23
1-3(1)表 〃（大学院専門職学位課程・一般の学生）	24
1-3(2)表 〃（大学院専門職学位課程・社会人学生）	25
2-1表 居住形態別・地域別学生生活費の内訳（大学院修士課程）	26
2-2表 〃（大学院博士課程）	27
2-3表 〃（大学院専門職学位課程）	28
3(1)表 アルバイト従事状況別学生数の割合（一般の学生）	29
3(2)表 アルバイト・副業従事状況別学生数の割合（社会人学生）	29
3'-1表 アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合 （大学院修士課程・一般の学生）	30
3'-2表 〃（大学院博士課程・一般の学生）	31
3'-3表 〃（大学院専門職学位課程・一般の学生）	32
4(1)表 設置者別・経済的支援状況学生数の割合（一般の学生）	33
4(2)表 〃（社会人学生）	33
4'-1表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合（大学院修士課程・一般の学生）	34
4'-2表 〃（大学院修士課程・社会人学生）	34
4'-3表 〃（大学院博士課程・一般の学生）	35
4'-4表 〃（大学院博士課程・社会人学生）	35
4'-5表 〃（大学院専門職学位課程・一般の学生）	36
4'-6表 〃（大学院専門職学位課程・社会人学生）	36
5-1表 居住形態別・地域別片道通学時間（大学院修士課程）	37
5-2表 〃（大学院博士課程）	38
5-3表 〃（大学院専門職学位課程）	39

6 - 1 表	設置者別・教育・学生支援への満足度（大学院修士課程）	40
6 - 2 表	〃（大学院博士課程）	40
6 - 3 表	〃（大学院専門職学位課程）	41
7 - 1 表	設置者別・学生の不安や悩み（大学院修士課程）	42
7 - 2 表	〃（大学院博士課程）	43
7 - 3 表	〃（大学院専門職学位課程）	44

IV. 参考資料

令和6年度学生生活調査	大学院（修士課程）調査票	47
令和6年度学生生活調査	大学院（博士課程）調査票	73
令和6年度学生生活調査	大学院（専門職学位課程）調査票	97
令和6年度学生生活調査	【学生用調査案内】大学院（修士課程）サンプル	123
令和6年度学生生活調査	【学生用調査案内】大学院（博士課程）サンプル	131
令和6年度学生生活調査	【学生用調査案内】大学院（専門職学位課程）サンプル	139
令和6年度学生生活調査	・高等専門学校生生活調査・専門学校生生活調査 実施の手引	147

I. 調査実施方法等について

1. 調査の目的 この調査は、全国の学生を対象として、学生生活状況を把握することにより、学生生活支援事業の充実のための基礎資料を得ることを目的とする。
2. 調査の対象 大学院の学生
(社会人学生を含む。通信制課程、休学者及び外国人留学生は除く。)
3. 調査の時期 令和6年(2024年)11月(隔年調査)
4. 調査数 全国の学生215,578人(文部科学省の令和5年度「学校基本調査」調査票情報を利用)から、大学院の修士課程、博士課程、専門職学位課程別に、下記の抽出率によって算出した、50,315人を対象に調査を実施した。

区分		設置者別		
		国立	公立	私立
大学院	修士課程	$\frac{9}{92}$	$\frac{33}{68}$	$\frac{4}{27}$
	博士課程	$\frac{3}{14}$	$\frac{25}{33}$	$\frac{2}{5}$
	専門職学位課程	$\frac{57}{82}$	(全数調査)	$\frac{11}{17}$

※上記の数値は、在籍学生数に対する調査数の割合を示したものである(調査数/在籍学生数)。

※公立の大学院専門職学位課程については、母集団である全国の学生数が少数であるため、全数調査とした。

5. 調査方法 日本学生支援機構が、学校別の調査数とともに所定の調査票での調査実施を各学校に依頼し、各学校が、依頼された調査数で無作為抽出した学生(全数調査の区分は全学生)に調査案内を配付、学生が、オンライン調査システムから回答する方法により、調査を行った。

Ⅱ. 調査結果の概要

令和6年度学生生活調査における大学院（修士課程・博士課程・専門職学位課程）の調査結果として、学生生活費、学生の収入状況、アルバイト従事状況、経済的支援の受給状況、通学時間、教育・学生支援への満足度、学生の不安や悩みの項目について取りまとめた。

<令和6年度調査回収率>

回収率	: 22.6 %	(有効回答数 11,368 人 / 調査数 50,315 人)
うち、		
修士課程	: 22.4 %	(有効回答数 4,567 人 / 調査数 20,362 人)
博士課程	: 23.5 %	(有効回答数 4,117 人 / 調査数 17,556 人)
専門職学位課程	: 21.7 %	(有効回答数 2,684 人 / 調査数 12,397 人)

令和6年度学生生活調査における大学院（修士課程・博士課程・専門職学位課程）の調査においては、調査票を刷新し、社会人経験（就業経験）の設問を追加したため、学生の就業実態別（以下、実態別）に集計結果を掲載する。

なお、実態別の集計における区分について、以下に示す。

設問10.社会人経験(就業経験)について

- | | | |
|----------------------------|-----|-------|
| 1 現在、職に就きながら学んでいる | → | 社会人学生 |
| 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる | } → | 一般の学生 |
| 3 職に就いた経験はない | | |

本結果における「社会人学生」とは、設問10「社会人経験（就業経験）について」で「1 現在、職に就きながら学んでいる」と回答した学生のことを指す。

また、「一般の学生」とは、設問10「社会人経験（就業経験）について」で「2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる」、「3 職に就いた経験はない」と回答した学生のことを指す。

(参考)設置者別・社会人経験(就業経験)の割合

[単位:%]

区分	現在、職に就きながら学んでいる	以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	職に就いた経験はない	計	
修士課程	国立	6.9	2.1	91.0	100.0
	公立	20.5	5.6	74.0	100.0
	私立	21.6	6.7	71.7	100.0
	平均	13.4	4.1	82.5	100.0
博士課程	国立	42.5	10.3	47.2	100.0
	公立	57.5	11.1	31.4	100.0
	私立	57.4	13.8	28.9	100.0
	平均	48.5	11.6	39.8	100.0
専門職学位課程	国立	41.7	8.5	49.8	100.0
	公立	54.2	17.0	28.8	100.0
	私立	67.6	9.5	22.9	100.0
	平均	57.0	9.4	33.6	100.0

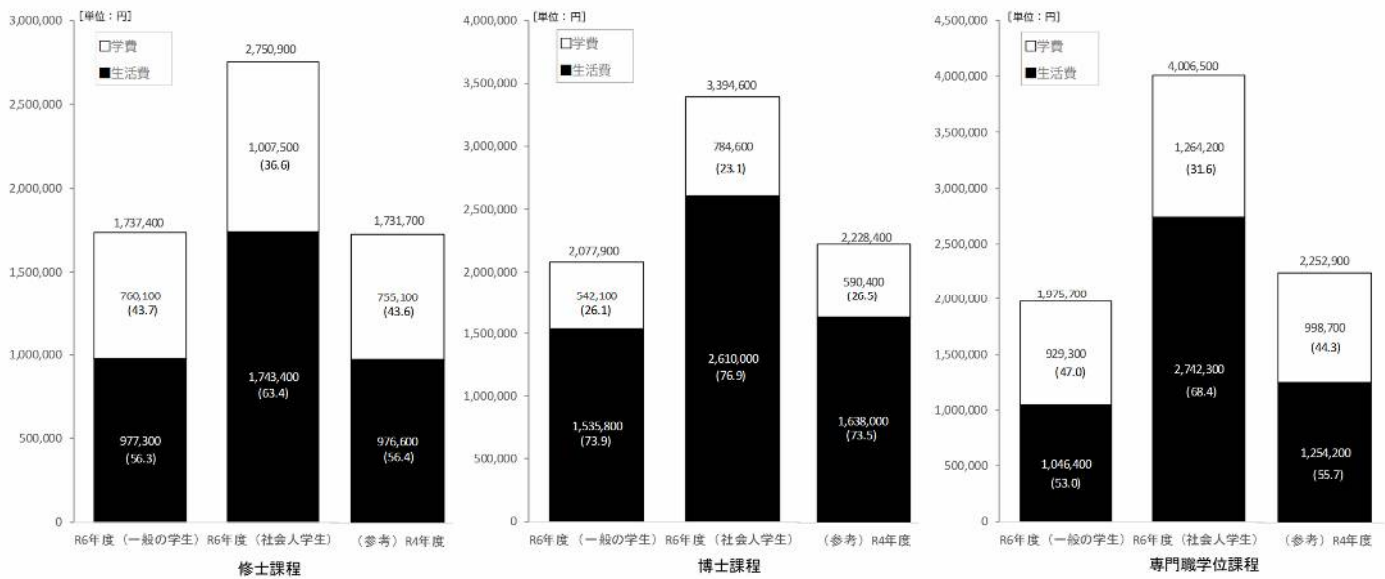
〔調査結果における留意事項〕

1. 本調査における学生生活費は学費と生活費を合わせた支出額である。
学 費：授業料、その他の学校納付金、通学費、勉学・研究費の合計
生 活費：住居光熱費（住宅ローン含む）、食費、保健衛生費、娯楽・嗜好費、その他の生活費の合計
2. 本調査結果の集計各表は端数処理(四捨五入)後の数値を使用しており、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。
3. 質問の一部に回答がない調査票は、一部の集計表では集計対象としていない。
4. 各集計表の脚注に、有効回答数 (n) を参考値として表示している。なお、設問によって有効回答数が異なることから、各集計表における n は必ずしも一致しない。
5. 集計各表の数値は、この標本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
6. 調査結果の概要に掲載の表中の記号等は次のように使う。
「－」：回答が無い場合
「0.0」：計数が単位未満の場合
「・・・」：回答の出現が有り得ない場合または調査対象とならなかった場合
斜体表記：回答数が20未満の場合
■：回答数が僅少のため集計結果の揭示を省略する場合

1. 学生生活費(学費と生活費の合計)【1-1(1)表から1-3(2)表】

年間の学生生活費について、大学院の各課程に在籍している一般の学生と社会人学生の学費と生活費の内訳は次のようになっている。

- 【修士課程】 一般の学生の学費は、社会人学生と比べて25万円低い76万円となっている。一般の学生の生活費は、社会人学生と比べて77万円低い98万円となっている。
- 【博士課程】 一般の学生の学費は、社会人学生と比べて24万円低い54万円となっている。一般の学生の生活費は、社会人学生と比べて107万円低い154万円となっている。
- 【専門職学位課程】 一般の学生の学費は、社会人学生と比べて33万円低い93万円となっている。一般の学生の生活費は、社会人学生と比べて170万円低い105万円となっている。



学費・生活費の各内訳

区分	修士課程			博士課程			専門職学位課程		
	令和6年度		(参考)	令和6年度		(参考)	令和6年度		(参考)
	一般の学生	社会人学生	令和4年度	一般の学生	社会人学生	令和4年度	一般の学生	社会人学生	令和4年度
授業料	572,700	703,800	605,100	321,900	509,700	376,900	694,200	1,004,800	782,000
その他の学校納付金	45,100	81,600	32,000	17,200	37,100	20,500	52,500	58,000	40,300
通学費	62,500	99,100	60,500	56,200	80,500	68,200	67,500	86,000	67,900
勉学・研究費 (旧修学費)	79,800	123,000	46,300	146,800	157,300	113,300	115,100	115,400	95,700
(旧課外活動費)	—	—	11,200	—	—	11,500	—	—	12,800
小計(学費)	760,100	1,007,500	755,100	542,100	784,600	590,400	929,300	1,264,200	998,700
住居光熱費 (住宅ローン含む)	313,500	557,600	307,400	518,800	891,200	467,600	326,100	917,700	302,800
食費	261,100	397,000	266,800	398,000	570,700	425,200	291,500	628,400	332,100
保健衛生費	69,600	139,000	53,200	102,900	170,500	93,900	79,100	181,500	70,200
娯楽・嗜好費	177,800	259,500	165,200	218,000	395,900	238,700	159,400	417,600	202,100
その他の生活費 (旧その他の日常費)	155,300	390,300	184,000	298,100	581,700	412,600	190,300	597,100	347,000
小計(生活費)	977,300	1,743,400	976,600	1,535,800	2,610,000	1,638,000	1,046,400	2,742,300	1,254,200
計	1,737,400	2,750,900	1,731,700	2,077,900	3,394,600	2,228,400	1,975,700	4,006,500	2,252,900

2. 設置者別の学生生活費【1-1(1)表から表1-3(2)】

学生生活費を設置者別の内訳を見ると、学費はすべての区分において私立が最も高く、一方、生活費については、一般の学生、社会人学生共に修士課程、博士課程は私立、専門職学位課程は公立が最も低くなっている。

生活費を実態別に見てみると、すべての課程で社会人学生の生活費は、一般の学生と比べて修士課程、博士課程は1.6倍以上、専門職学位課程は2.6倍以上となっている。

【修士課程】 一般の学生の学生生活費の合計では、私立が公立より37万円高くなっている。

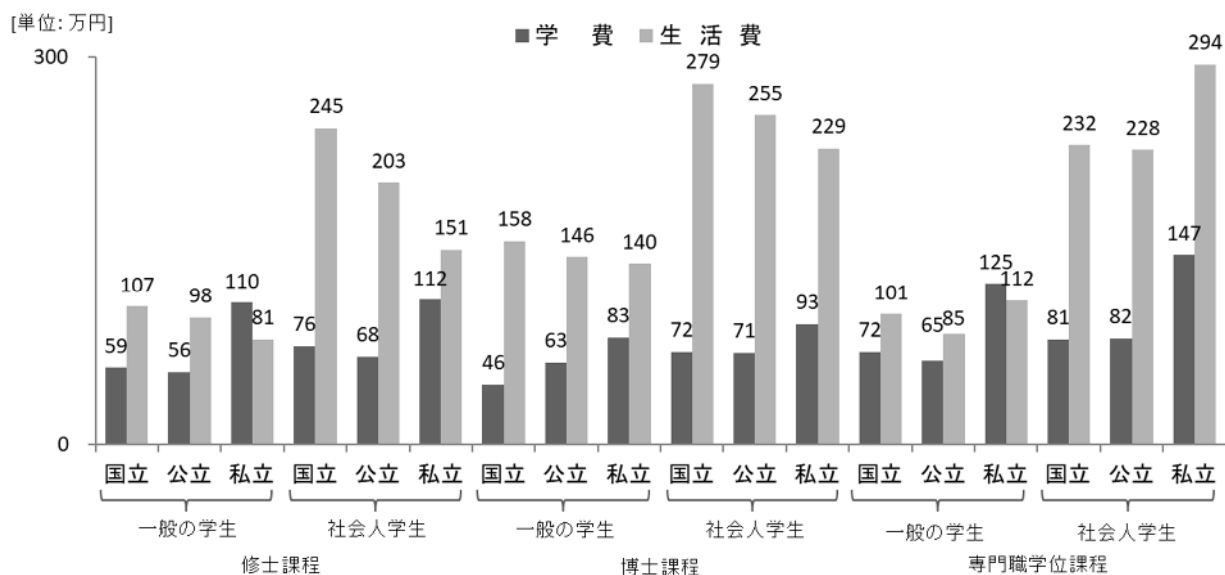
社会人学生の学生生活費の合計では、国立が私立より58万円高くなっている。

【博士課程】 一般の学生の学生生活費の合計では、私立が国立より19万円高くなっている。

社会人学生の学生生活費の合計では、国立が私立より29万円高くなっている。

【専門職学位課程】 一般の学生の学生生活費の合計では、私立が公立より86万円高くなっている。

社会人学生の学生生活費の合計では、私立が公立より131万円高くなっている。



区分			学 費			生 活 費			合 計
			授業料、 その他の 学校納付金	通学費、 勉学・研究費	小 計	住居光熱費 (住宅ローン含む)、 食費	保健衛生費、 娯楽・嗜好費、 その他の生活費	小 計	
修士課程	一般の学生	国立	477,000	116,700	593,700	651,800	416,500	1,068,300	1,662,000
		公立	415,500	142,100	557,600	573,300	407,700	981,000	1,538,600
		私立	910,300	188,700	1,099,000	434,200	376,700	810,900	1,909,900
		平均	617,800	142,300	760,100	574,600	402,700	977,300	1,737,400
	社会人学生	国立	542,700	218,100	760,800	1,219,400	1,227,300	2,446,700	3,207,500
公立		481,900	193,800	675,700	1,114,300	914,000	2,028,300	2,704,000	
私立		895,300	227,100	1,122,400	858,900	649,800	1,508,700	2,631,100	
平均		785,400	222,100	1,007,500	954,600	788,800	1,743,400	2,750,900	
博士課程	一般の学生	国立	269,400	193,600	463,000	946,500	629,100	1,575,600	2,038,600
		公立	407,500	226,000	633,500	870,000	585,900	1,455,900	2,089,400
		私立	593,100	233,000	826,100	813,400	589,700	1,403,100	2,229,200
		平均	339,100	203,000	542,100	916,800	619,000	1,535,800	2,077,900
	社会人学生	国立	483,800	233,200	717,000	1,557,200	1,233,800	2,791,000	3,508,000
公立		489,000	217,400	706,400	1,395,500	1,153,400	2,548,900	3,255,300	
私立		677,800	251,400	929,200	1,302,500	988,300	2,290,800	3,220,000	
平均		546,800	237,800	784,600	1,461,900	1,148,100	2,610,000	3,394,600	
専門職学位課程	一般の学生	国立	545,600	169,300	714,900	591,900	416,600	1,008,500	1,723,400
		公立	485,700	160,000	645,700	476,700	376,900	853,600	1,499,300
		私立	1,043,600	202,600	1,246,200	665,100	450,100	1,115,200	2,361,400
		平均	746,700	182,600	929,300	617,600	428,800	1,046,400	1,975,700
	社会人学生	国立	551,600	259,600	811,200	1,284,400	1,032,500	2,316,900	3,128,100
公立		629,100	192,000	821,100	1,257,300	1,022,300	2,279,600	3,100,700	
私立		1,290,900	178,300	1,469,200	1,666,100	1,271,000	2,937,100	4,406,300	
平均		1,062,800	201,400	1,264,200	1,546,100	1,196,200	2,742,300	4,006,500	

3. 居住形態別の学生生活費【1-1(1)表から1-3(2)表】

学生生活費を居住形態別^{※1}に比較した場合、すべての区分において、「親と同居（実家暮らし）」より、「下宿・アパート等」、「その他（持ち家等）」に居住する者の学生生活費が高くなっているが、これは生活費の差によるところが大きい。

設置者別の学生生活費では、修士課程の一般の学生以外の区分においては、私立の「下宿・アパート等」が最も高くなっている。

【 修 士 課 程 】 一般の学生^{※2}の下宿・アパート等の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ56万円高くなっている。

社会人学生のその他（持ち家等）の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ101万円高くなっている。

【 博 士 課 程 】 一般の学生の下宿・アパート等の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ59万円高くなっている。

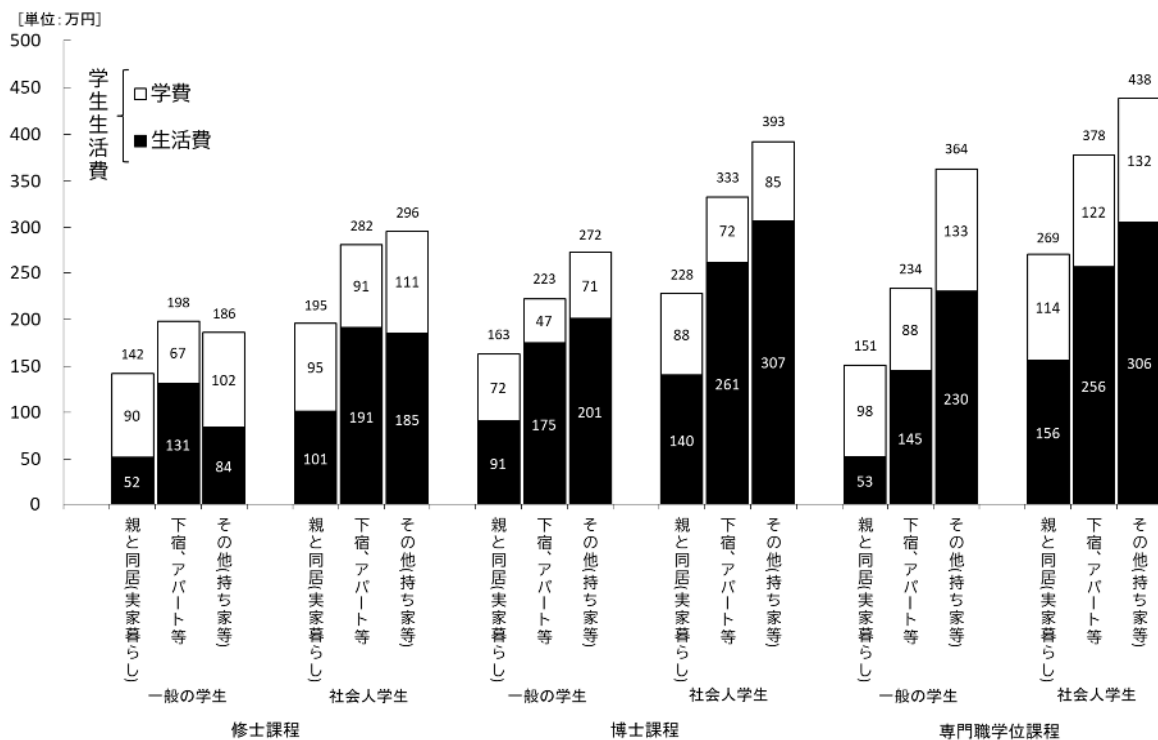
社会人学生のその他（持ち家等）の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ165万円高くなっている。

【 専 門 職 学 位 課 程 】 一般の学生の下宿・アパート等の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ82万円高くなっている。

社会人学生のその他（持ち家等）の学生生活費は、親と同居（実家暮らし）に比べ168万円高くなっている。

※1 学生寮は区分により、回答数が僅少のため、本文では取り上げない。

※2 一般の学生について居住形態別に見ると、「その他（持ち家等）」の割合が少ないため、割合が多い「下宿・アパート等」と比較する。



[単位:円]

区 分			親と同居(実家暮らし)	下宿、アパート等	その他(持ち家等)
修士課程	一般の学生	国立	1,201,700 (1.00)	1,889,000 (1.57)	1,380,000 (1.15)
		公立	1,164,100 (0.97)	1,815,100 (1.51)	1,645,500 (1.37)
		私立	1,642,600 (1.37)	2,311,700 (1.92)	2,106,600 (1.75)
		平均	1,417,300	1,978,700	1,857,800
	社会人学生	国立	1,801,000 (1.00)	2,603,100 (1.83)	4,209,900 (2.96)
		公立	1,801,000 (1.27)	3,037,500 (2.14)	2,812,700 (1.98)
		私立	2,052,100 (1.45)	2,873,300 (2.02)	2,653,600 (1.87)
平均		1,953,100	2,824,900	2,957,600	
博士課程	一般の学生	国立	1,584,300 (1.00)	2,170,000 (1.37)	2,739,200 (1.73)
		公立	1,500,200 (0.95)	2,299,400 (1.45)	2,840,700 (1.79)
		私立	1,784,400 (1.13)	2,479,600 (1.57)	2,660,100 (1.68)
		平均	1,634,000	2,226,400	2,724,800
	社会人学生	国立	2,289,200 (1.00)	3,366,300 (1.47)	4,148,800 (1.81)
		公立	2,401,600 (1.05)	3,336,500 (1.46)	3,381,900 (1.48)
		私立	2,254,500 (0.98)	3,253,200 (1.42)	3,710,600 (1.62)
平均		2,279,900	3,333,300	3,926,800	
専門職学位課程	一般の学生	国立	1,255,600 (1.00)	2,046,600 (1.63)	4,273,400 (3.40)
		公立	1,143,500 (0.91)	2,024,600 (1.61)	3,636,400 (1.36)
		私立	1,847,100 (1.47)	2,802,200 (2.23)	3,439,300 (2.74)
		平均	1,512,700	2,336,300	3,636,400
	社会人学生	国立	2,428,900 (1.00)	3,167,400 (1.30)	3,352,200 (1.38)
		公立	1,900,000 (0.78)	2,910,800 (1.20)	3,651,800 (1.50)
		私立	3,042,000 (1.25)	4,112,400 (1.69)	4,708,200 (1.94)
平均		2,694,700	3,778,100	4,375,700	

※ () は、国立の「親と同居(実家暮らし)」を基準(1.00)とした場合の比率である。

修士課程社会人学生の国立の「親と同居(実家暮らし)」、専門職学位課程一般の学生の公立の「その他(持ち家等)」は、回答数が僅少のため学生生活費の金額を非掲記とする。

(参考)課程別・居住形態別学生数の割合

		親と同居 (実家暮らし)	学生寮	下宿、アパート等	その他 (持ち家等)
修士課程	一般の学生	40.6	4.3	53.0	2.1
	社会人学生	13.0	0.9	32.5	53.6
博士課程	一般の学生	23.9	4.0	64.2	7.9
	社会人学生	8.8	0.5	47.3	43.4
専門職学位課程	一般の学生	42.8	5.9	43.1	8.2
	社会人学生	7.5	0.6	28.6	63.4

4. 学生の収入状況【1-1(1)表から1-3(2)表】

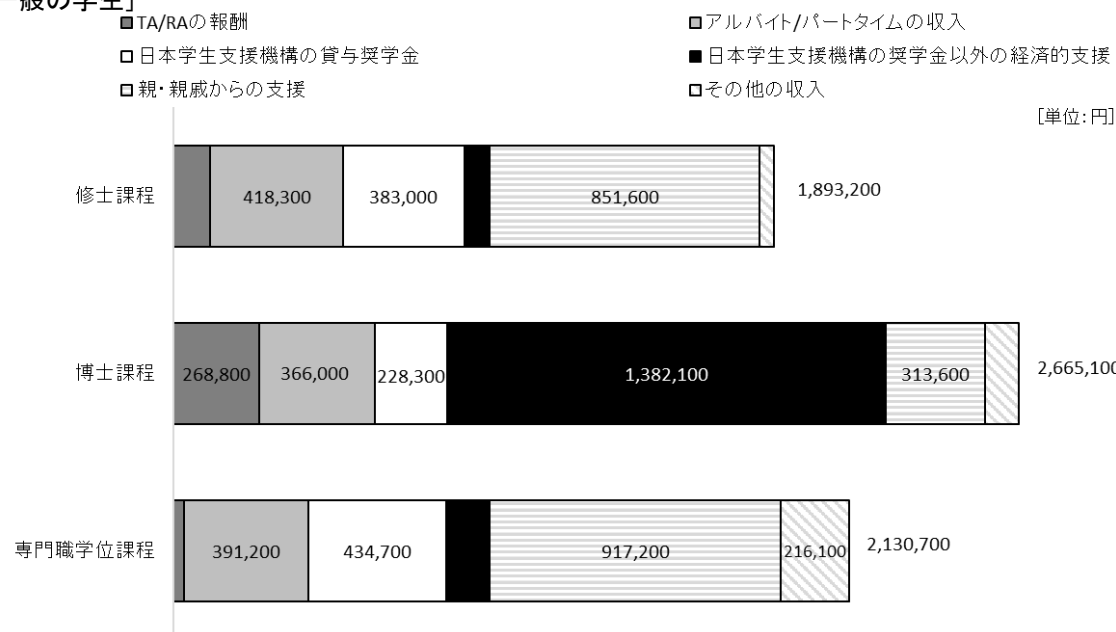
学生の収入状況の内訳については、次のようになっている。

【修士課程】 一般の学生の収入内訳は、親・親戚からの支援の割合が45.0%と一番高くなっている。
社会人学生の収入内訳は、本業による収入の割合が91.7%と一番高くなっている。

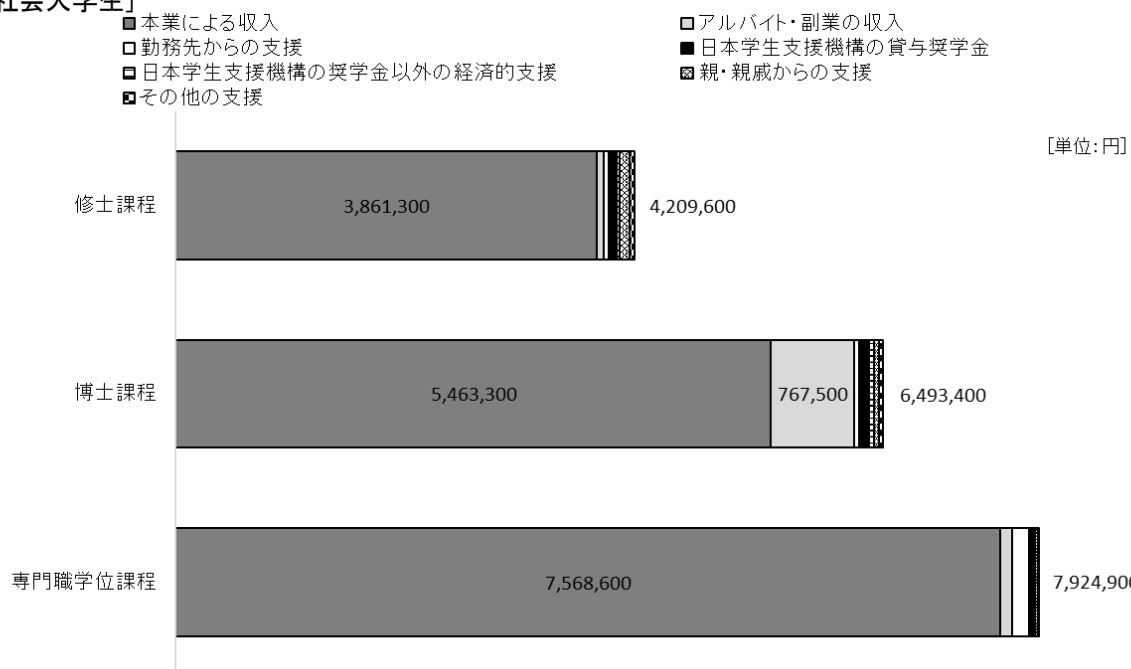
【博士課程】 一般の学生の収入内訳は、奨学金以外の経済的支援の割合が51.9%と一番高くなっている。
社会人学生の収入内訳は、本業による収入の割合が84.1%と一番高くなっている。

【専門職学位課程】 一般の学生の収入内訳は、親・親戚からの支援の割合が43.0%と一番高くなっている。
社会人学生の収入内訳は、本業による収入の割合が95.5%と一番高くなっている。

[一般の学生]



[社会人学生]



一般の学生の収入及び構成割合

[単位:円]

区 分	TA/RAの報酬	アルバイト/ パートタイムの収入	日本学生支援機構の 貸与奨学金	日本学生支援機構の 奨学金以外の 経済的支援	親・親戚からの支援	その他の収入	合計
修士課程	(6.0) 114,400	(22.1) 418,300	(20.2) 383,000	(4.2) 79,700	(45.0) 851,600	(2.4) 46,200	(100.0) 1,893,200
博士課程	(10.1) 268,800	(13.7) 366,000	(8.6) 228,300	(51.9) 1,382,100	(11.8) 313,600	(4.0) 106,300	(100.0) 2,665,100
専門職学位課程	(1.5) 32,800	(18.4) 391,200	(20.4) 434,700	(6.5) 138,700	(43.0) 917,200	(10.1) 216,100	(100.0) 2,130,700

※ ()は、合計に占める割合(単位:%)である。

社会人学生の収入及び構成割合

[単位:円]

区 分	本業による収入	アルバイト・副業の 収入	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 貸与奨学金	日本学生支援機構の 奨学金以外の 経済的支援	親・親戚からの支援	その他の支援	合計
修士課程	(91.7) 3,861,300	(1.6) 65,800	(1.1) 46,700	(1.7) 70,200	(0.8) 33,800	(2.0) 84,900	(1.1) 46,900	(100.0) 4,209,600
博士課程	(84.1) 5,463,300	(11.8) 767,500	(0.7) 42,400	(1.3) 86,700	(0.8) 51,300	(0.7) 46,800	(0.5) 35,400	(100.0) 6,493,400
専門職学位課程	(95.5) 7,568,600	(1.3) 105,900	(2.0) 155,500	(0.5) 37,500	(0.3) 20,000	(0.3) 22,300	(0.2) 15,100	(100.0) 7,924,900

※ ()は、合計に占める割合(単位:%)である。

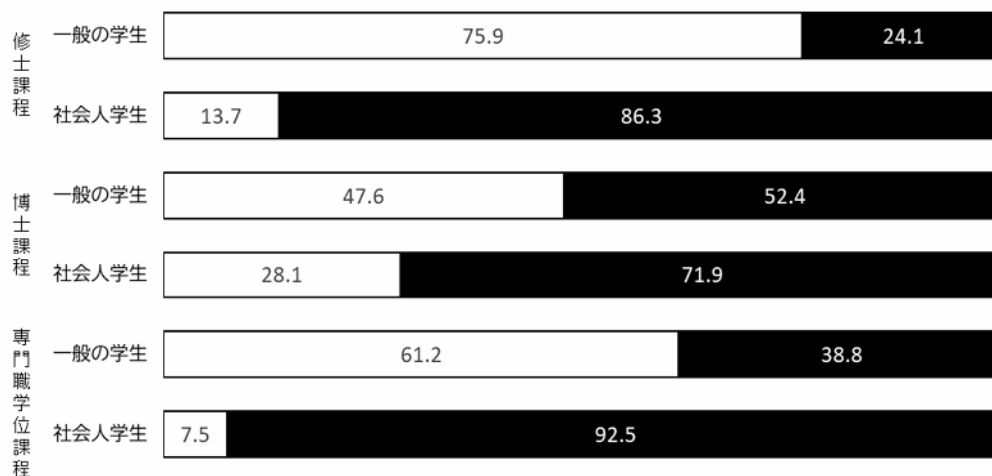
5. アルバイト等従事状況【3(1)表、3(2)表、3'-1表から3'-3】

大学院の各課程に在籍している一般の学生と社会人学生のアルバイト等従事者（調査時前1年間に
おいてアルバイト等に従事した経験を有する者）の割合は、次のようになっている。

【アルバイト従事者の割合】

- 【 修 士 課 程 】 一般の学生のうち、75.9%の学生がアルバイトに従事している。
社会人学生のうち、13.7%の学生がアルバイト・副業に従事している。
- 【 博 士 課 程 】 一般の学生のうち、47.6%の学生がアルバイトに従事している。
社会人学生のうち、28.1%の学生がアルバイト・副業に従事している。
- 【 専門職学位課程 】 一般の学生のうち、61.2%の学生がアルバイトに従事している。
社会人学生のうち、7.5%の学生がアルバイト・副業に従事している。

[単位:%]



□従事している ■従事していない

[単位: %]

区分			従事している	従事していない	計
修士課程	一般の学生	国立	76.0	24.0	100.0
		公立	78.7	21.3	100.0
		私立	75.3	24.7	100.0
		平均	75.9	24.1	100.0
	社会人学生	国立	13.4	86.6	100.0
		公立	13.3	86.7	100.0
		私立	13.9	86.1	100.0
		平均	13.7	86.3	100.0
博士課程	一般の学生	国立	44.3	55.7	100.0
		公立	50.1	49.9	100.0
		私立	59.2	40.8	100.0
		平均	47.6	52.4	100.0
	社会人学生	国立	28.5	71.5	100.0
		公立	23.7	76.3	100.0
		私立	28.7	71.3	100.0
		平均	28.1	71.9	100.0
専門職学位課程	一般の学生	国立	73.3	26.7	100.0
		公立	61.8	38.2	100.0
		私立	46.4	53.6	100.0
		平均	61.2	38.8	100.0
	社会人学生	国立	6.7	93.3	100.0
		公立	10.3	89.7	100.0
		私立	7.7	92.3	100.0
		平均	7.5	92.5	100.0

※ 大学院の「アルバイト従事者」には、TA(ティーチングアシスタント)、RA(リサーチアシスタント)は含まない。

(参考)一般の学生のアルバイト従事職種別割合

[単位: %]

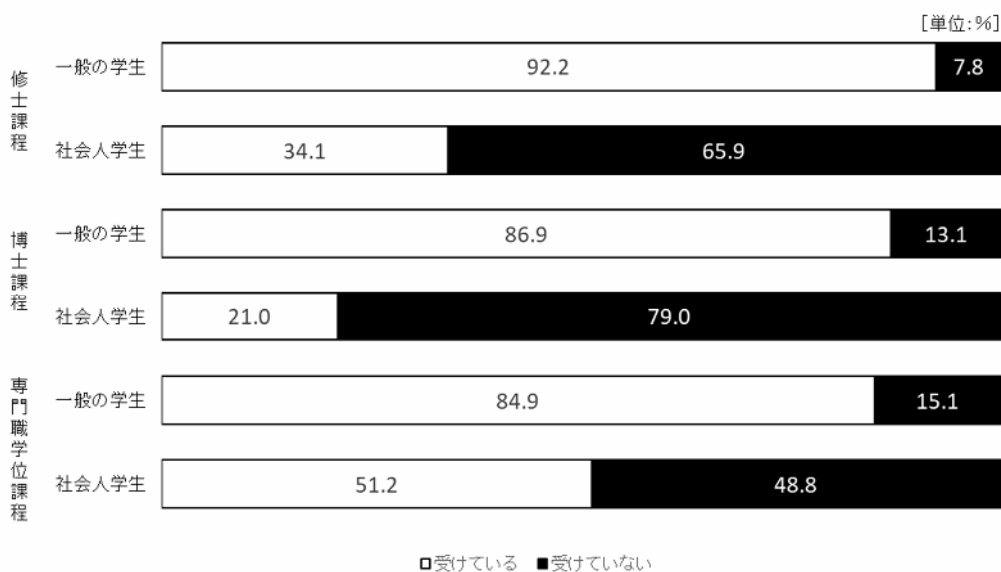
区 分	塾講師・ 家庭教師など	非常勤講師 など	研究補助業務 (RA以外)など	事 務	販 売	飲食業	販売・飲食業を 除く軽労働	重労働・ 危険作業	特殊技能	その他
修士課程	19.5	1.7	7.1	5.8	15.6	21.6	9.0	1.7	4.8	12.7
博士課程	7.5	8.8	11.5	3.2	2.1	4.0	1.8	0.7	6.2	13.7
専門職学位課程	20.5	8.2	3.2	7.2	8.8	14.8	4.6	1.1	1.3	14.7

6. 経済的支援の受給状況【4(1)表、4(2)表、4'-1(1)表から4'-3(2)表】

大学院の各課程に在籍している一般の学生と社会人学生の奨学金を含めた何らかの経済的支援※を受給している者の割合は、次のようになっている。

- 【 修 士 課 程 】 一般の学生のうち、92.2%の学生が何らかの経済的支援を受けている。
社会人学生のうち、34.1%の学生が何らかの経済的支援を受けている。
- 【 博 士 課 程 】 一般の学生のうち、86.9%の学生が何らかの経済的支援を受けている。
社会人学生のうち、21.0%の学生が何らかの経済的支援を受けている。
- 【 専 門 職 学 位 課 程 】 一般の学生のうち、84.9%の学生が何らかの経済的支援を受けている。
社会人学生のうち、51.2%の学生が何らかの経済的支援を受けている。

※何らかの経済的支援とは、「(参照) 経済的支援の種類別割合」に掲載しているものである。



[単位: %]

区分			経済的支援を受けている	経済的支援を受けていない	計
修士課程	一般の学生	国立	94.2	5.8	100.0
		公立	88.6	11.4	100.0
		私立	89.4	10.6	100.0
		平均	92.2	7.8	100.0
	社会人学生	国立	25.0	75.0	100.0
		公立	21.6	78.4	100.0
		私立	40.4	59.6	100.0
		平均	34.1	65.9	100.0
博士課程	一般の学生	国立	88.0	12.0	100.0
		公立	85.1	14.9	100.0
		私立	83.3	16.7	100.0
		平均	86.9	13.1	100.0
	社会人学生	国立	18.4	81.6	100.0
		公立	19.1	80.9	100.0
		私立	26.9	73.1	100.0
		平均	21.0	79.0	100.0
専門職学位課程	一般の学生	国立	86.3	13.7	100.0
		公立	83.1	16.9	100.0
		私立	83.3	16.7	100.0
		平均	84.9	15.1	100.0
	社会人学生	国立	31.7	68.3	100.0
		公立	61.5	38.5	100.0
		私立	58.8	41.2	100.0
		平均	51.2	48.8	100.0

(参考)経済的支援の種類別割合

[単位: %]

修士課程

経済的支援の種類(複数回答)										
一般の学生	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (貸与型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
	37.8	4.7	0.1	0.3	6.0	0.6	5.6	0.1	0.5	77.2

[単位: %]

経済的支援の種類(複数回答)									
社会人学生	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (修了後に受給)	その他の支援
	7.8	4.9	2.1	0.2	1.3	5.7	6.5	8.2	3.4

[単位: %]

博士課程

経済的支援の種類(複数回答)								
一般の学生	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	生活費相当額の支援 (給付型) [※]	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
	18.2	1.0	43.2	0.6	17.2	1.0	8.7	32.8

(※)日本学術振興会(JSPS)、科学技術振興機構(JST)等による生活費相当額の支援(給付型)を示す。

[単位: %]

経済的支援の種類(複数回答)								
社会人学生	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (修了後に受給)	その他の支援
	6.1	4.0	1.5	0.4	4.8	4.1	0.3	2.4

[単位: %]

専門職学位課程

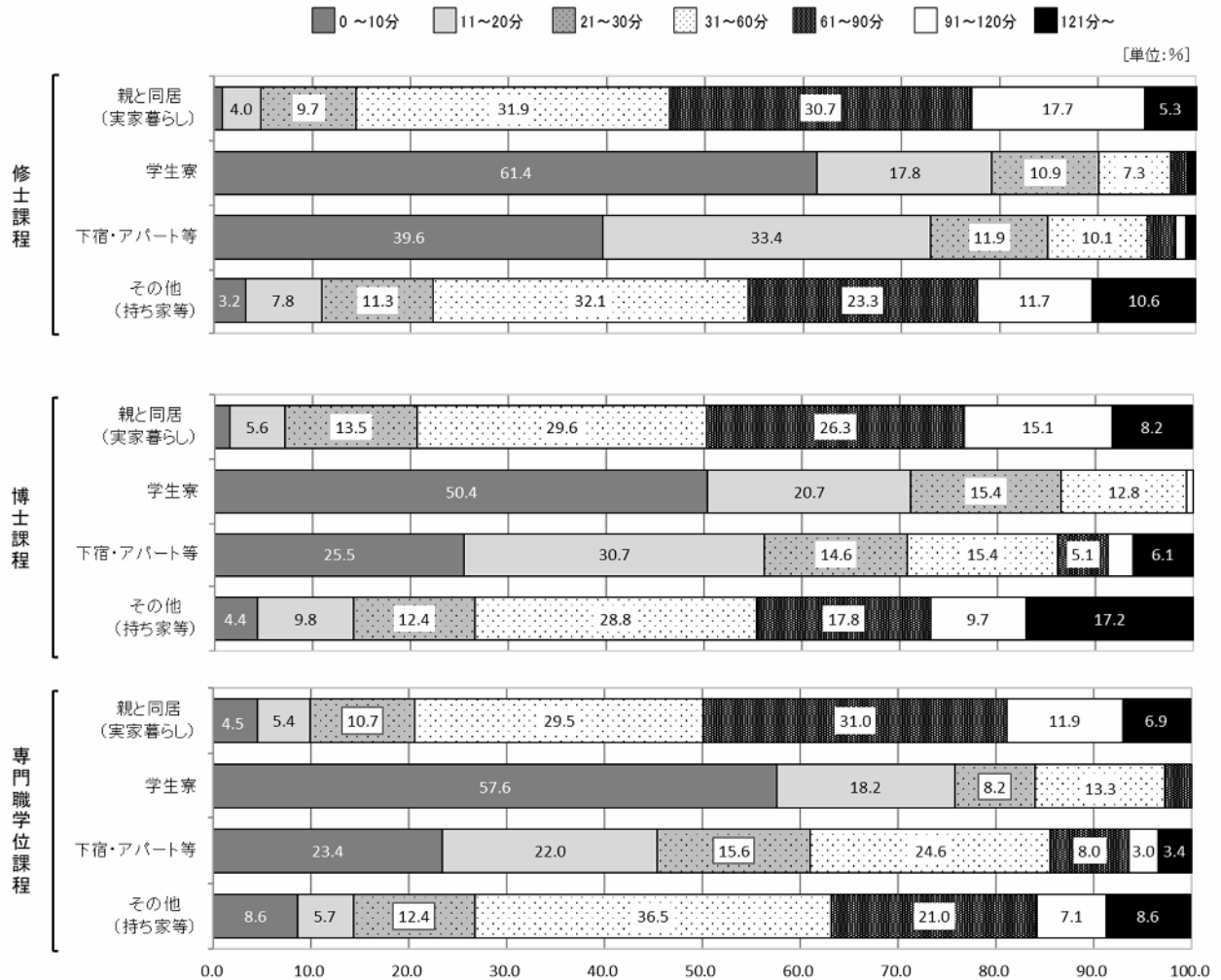
経済的支援の種類(複数回答)										
一般の学生	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (貸与型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
	31.4	9.4	—	0.3	8.0	1.0	3.4	0.5	2.0	65.1

[単位: %]

経済的支援の種類(複数回答)									
社会人学生	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (修了後に受給)	その他の支援
	13.7	1.7	1.1	—	0.1	2.5	2.0	32.0	1.9

7. 片道通学時間【5-1表から5-3表】

片道通学時間について居住形態別に見ると、親と同居（実家暮らし）の通学者では、修士課程、博士課程においては「31～60分」、専門職学位課程においては「61～90分」と回答した者の割合が最も高くなっている。学生寮からの通学者では、すべての課程において「0～10分」と回答した者の割合が5割を超えている。下宿・アパート等からの通学者では、「0～10分」又は「11～20分」と回答した者の割合が修士課程は7割、博士課程は5割、専門職学位課程は4割を超えている。その他（持ち家等）からの通学者では、すべての課程において「31～60分」と回答した者の割合が最も高くなっている。



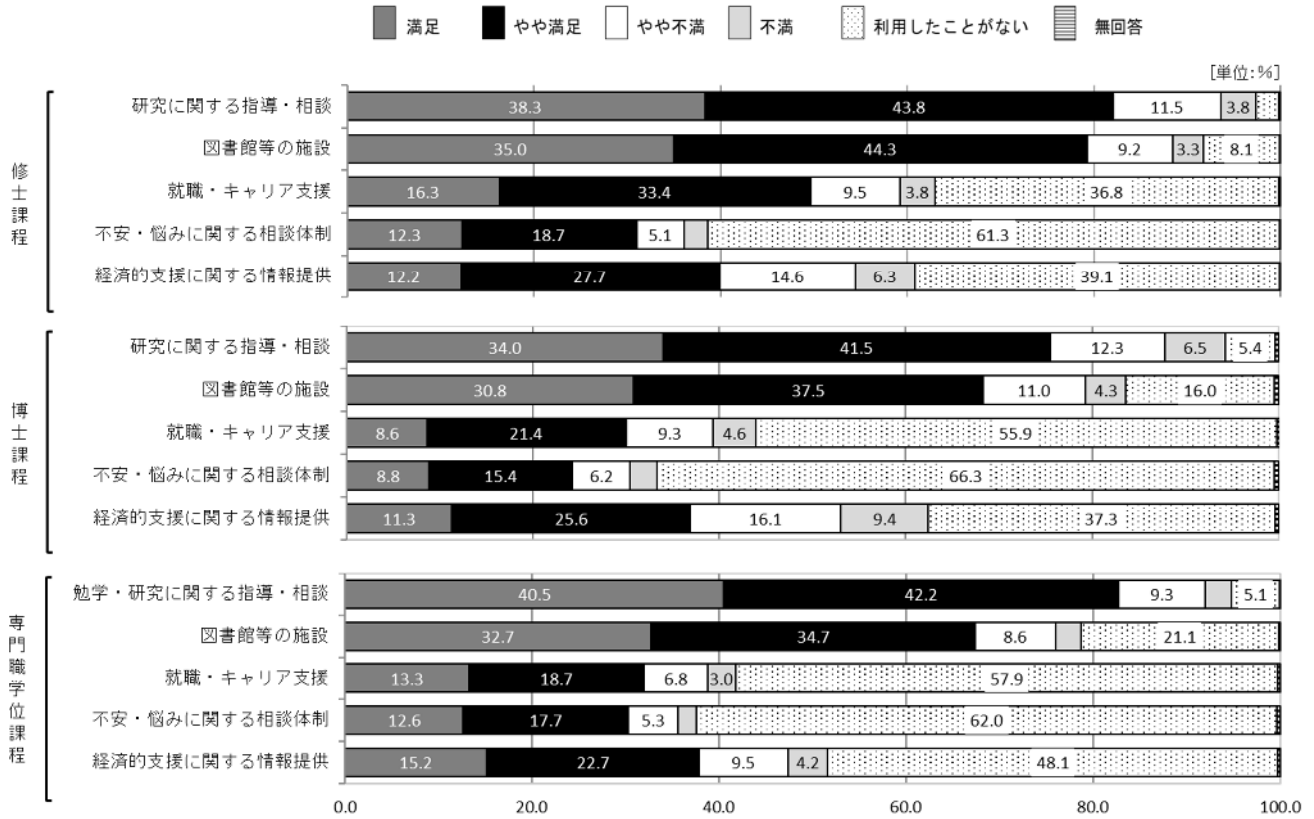
[単位:%]

区分		0～10分	11～20分	21～30分	31～60分	61～90分	91～120分	121分以上
修士課程	親と同居(実家暮らし)	0.8	4.0	9.7	31.9	30.7	17.7	5.3
	学生寮	61.4	17.8	10.9	7.3	1.7		0.9
	下宿・アパート等	39.6	33.4	11.9	10.1	2.9	1.0	1.1
	その他(持ち家等)	3.2	7.8	11.3	32.1	23.3	11.7	10.6
博士課程	親と同居(実家暮らし)	1.6	5.6	13.5	29.6	26.3	15.1	8.2
	学生寮	50.4	20.7	15.4	12.8		0.7	
	下宿・アパート等	25.5	30.7	14.6	15.4	5.1	2.6	6.1
	その他(持ち家等)	4.4	9.8	12.4	28.8	17.8	9.7	17.2
専門職学位課程	親と同居(実家暮らし)	4.5	5.4	10.7	29.5	31.0	11.9	6.9
	学生寮	57.6	18.2	8.2	13.3	2.7		
	下宿・アパート等	23.4	22.0	15.6	24.6	8.0	3.0	3.4
	その他(持ち家等)	8.6	5.7	12.4	36.5	21.0	7.1	8.6

8. 教育・学生支援への満足度【6-1表から6-3表】

所属する大学院の教育・学生支援における満足度について、すべての課程において「(勉学・) 研究に関する指導・相談」では、「満足」又は「やや満足」と回答した者の割合は、7割を超えている。

また、「不安・悩みに関する相談体制」の項目では「利用したことがない」と回答した者の割合が6割を超えている。



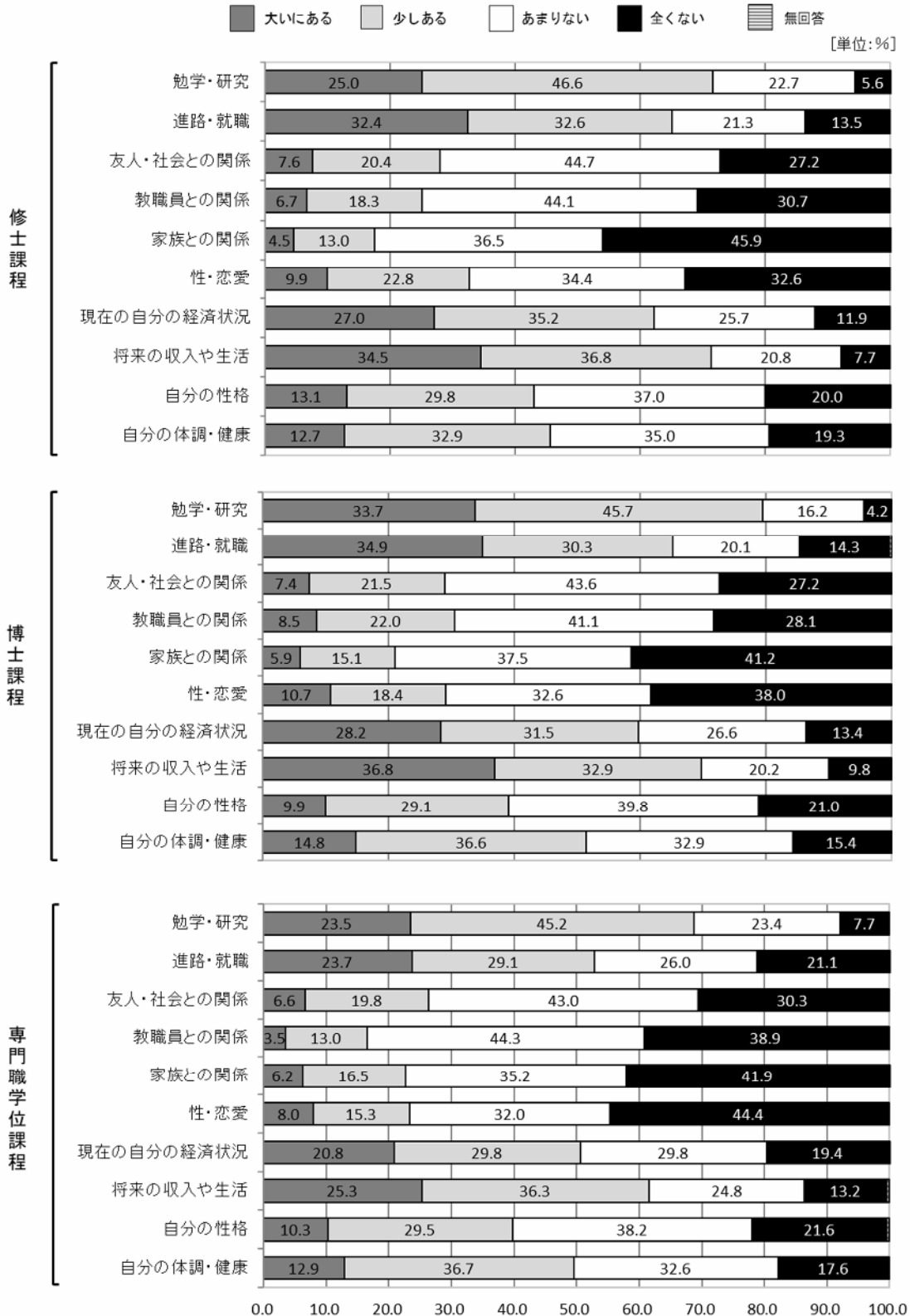
[単位: %]

区分	利用したことがある				利用したことがない	無回答	計	
	満足	やや満足	やや不満	不満				
修士課程	研究に関する指導・相談	38.3	43.8	11.5	3.8	2.4	0.2	100.0
	図書館等の施設	35.0	44.3	9.2	3.3	8.1	0.2	100.0
	就職・キャリア支援	16.3	33.4	9.5	3.8	36.8	0.2	100.0
	不安・悩みに関する相談体制(カウンセリング等)	12.3	18.7	5.1	2.5	61.3	0.2	100.0
	経済的支援に関する情報提供	12.2	27.7	14.6	6.3	39.1	0.1	100.0
博士課程	研究に関する指導・相談	34.0	41.5	12.3	6.5	5.4	0.3	100.0
	図書館等の施設	30.8	37.5	11.0	4.3	16.0	0.4	100.0
	就職・キャリア支援	8.6	21.4	9.3	4.6	55.9	0.3	100.0
	不安・悩みに関する相談体制(カウンセリング等)	8.8	15.4	6.2	2.9	66.3	0.4	100.0
	経済的支援に関する情報提供	11.3	25.6	16.1	9.4	37.3	0.3	100.0
専門職学位課程	勉学・研究に関する指導・相談	40.5	42.2	9.3	2.8	5.1	0.2	100.0
	図書館等の施設	32.7	34.7	8.6	2.7	21.1	0.2	100.0
	就職・キャリア支援	13.3	18.7	6.8	3.0	57.9	0.3	100.0
	不安・悩みに関する相談体制(カウンセリング等)	12.6	17.7	5.3	2.0	62.0	0.4	100.0
	経済的支援に関する情報提供	15.2	22.7	9.5	4.2	48.1	0.3	100.0

9. 学生の不安や悩み【7-1表から7-3表】

学生の不安や悩みについて、「大いにある」又は「少しある」と回答した者の割合は、すべての課程において「勉学・研究」が最も高くなっており、次に「将来の収入や生活」となっている。

一方で、「あまりない」又は「全くない」と回答した者の割合は、修士課程、博士課程では「家族との関係」、専門職学位課程では「教職員との関係」が最も高くなっている。



[単位: %]

区分		大いにある	少しある	あまりない	全くない	無回答	計
修士課程	勉学・研究	25.0	46.6	22.7	5.6	0.1	100.0
	進路・就職	32.4	32.6	21.3	13.5	0.2	100.0
	友人・社会との関係	7.6	20.4	44.7	27.2	0.1	100.0
	教職員との関係	6.7	18.3	44.1	30.7	0.2	100.0
	家族との関係	4.5	13.0	36.5	45.9	0.2	100.0
	性・恋愛	9.9	22.8	34.4	32.6	0.2	100.0
	現在の自分の経済状況	27.0	35.2	25.7	11.9	0.2	100.0
	将来の収入や生活	34.5	36.8	20.8	7.7	0.2	100.0
	自分の性格	13.1	29.8	37.0	20.0	0.1	100.0
	自分の体調・健康	12.7	32.9	35.0	19.3	0.1	100.0
博士課程	勉学・研究	33.7	45.7	16.2	4.2	0.2	100.0
	進路・就職	34.9	30.3	20.1	14.3	0.4	100.0
	友人・社会との関係	7.4	21.5	43.6	27.2	0.3	100.0
	教職員との関係	8.5	22.0	41.1	28.1	0.3	100.0
	家族との関係	5.9	15.1	37.5	41.2	0.3	100.0
	性・恋愛	10.7	18.4	32.6	38.0	0.3	100.0
	現在の自分の経済状況	28.2	31.5	26.6	13.4	0.3	100.0
	将来の収入や生活	36.8	32.9	20.2	9.8	0.2	100.0
	自分の性格	9.9	29.1	39.8	21.0	0.2	100.0
	自分の体調・健康	14.8	36.6	32.9	15.4	0.3	100.0
専門職学位課程	勉学・研究	23.5	45.2	23.4	7.7	0.2	100.0
	進路・就職	23.7	29.1	26.0	21.1	0.1	100.0
	友人・社会との関係	6.6	19.8	43.0	30.3	0.3	100.0
	教職員との関係	3.5	13.0	44.3	38.9	0.2	100.0
	家族との関係	6.2	16.5	35.2	41.9	0.3	100.0
	性・恋愛	8.0	15.3	32.0	44.4	0.3	100.0
	現在の自分の経済状況	20.8	29.8	29.8	19.4	0.3	100.0
	将来の収入や生活	25.3	36.3	24.8	13.2	0.4	100.0
	自分の性格	10.3	29.5	38.2	21.6	0.4	100.0
自分の体調・健康	12.9	36.7	32.6	17.6	0.2	100.0	

Ⅲ. 集計表

令和6年度学生生活調査 大学院各課程の集計表について

令和6年度学生生活調査における大学院（修士課程・博士課程・専門職学位課程）の調査においては、調査票を刷新し、社会人経験（就業経験）の設問を追加したため、学生の実態別に集計結果を掲載する。

なお、実態別の集計における区分について、以下に示す。

設問10.社会人経験(就業経験)について

- | | | |
|----------------------------|---|---------|
| 1 現在、職に就きながら学んでいる | → | 社会人学生 |
| 2 以前、職についていたが、現在は退職して学んでいる | } | → 一般の学生 |
| 3 職に就いた経験はない | | |

本結果における「社会人学生」とは、設問10「社会人経験（就業経験）について」で「1 現在、職に就きながら学んでいる」と回答した学生のことを指す。

また、「一般の学生」とは、設問10「社会人経験（就業経験）について」で「2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる」、「3 職に就いた経験はない」と回答した学生のことを指す。

〔調査結果における留意事項〕

1. 本調査における学生生活費は学費と生活費を合わせたものである。
学 費： 授業料、その他の学校納付金、通学費、勉学・研究費の合計
生 活 費： 住居・光熱費、食費、保健衛生費、娯楽・嗜好費、その他の生活費の合計
2. 本調査結果の集計各表は端数処理(四捨五入)後の数値を使用しており、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。
3. 質問の一部に回答がない調査票は、一部の集計表では集計対象としていない。
4. 各集計表の脚注に、有効回答数 (n) を参考値として表示している。
なお、設問によって有効回答数が異なることから、各集計表におけるnは必ずしも一致しない。
5. 集計各表の数値は、この標本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
6. 集計表内の記号等は次のように使う。
「 - 」： 回答が無い場合
「 0.0 」： 計数が単位未満の場合
「 . . . 」： 回答の出現が有り得ない場合または調査対象とならなかった場合
斜体表記： 回答数が20未満の場合（金額項目のみ）
■： 回答数が僅少のため集計結果の掲示を省略する場合（金額項目のみ）

1-1(1)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(大学院・修士課程(一般の学生))

(単位:円)

区 分	親と同居(実家暮らし)				学生寮				下宿、アパート等				その他(自分の持ち家等)				平 均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
収 入	TA/RAの報酬	85,200	67,400	139,800	111,100	117,300	86,800	85,400	110,700	111,400	85,100	140,700	116,300	140,900	109,100	139,700	138,500	104,400	78,300	139,000	114,400
	アルバイト・パートの収入	407,200	469,200	433,400	423,900	302,400	351,900	362,100	314,300	407,800	455,800	460,200	422,400	293,600	490,900	500,300	435,600	400,600	457,900	443,600	418,300
	日本学生支援機構の貸与奨学金	289,000	327,600	366,800	329,800	563,800	349,400	305,000	512,300	429,500	389,900	369,900	413,800	420,000	72,700	214,700	271,400	396,700	359,500	362,200	383,000
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援	65,400	73,400	89,800	77,900	145,600	142,300	44,600	129,300	77,200	70,900	78,300	77,100	-	63,600	107,800	72,100	77,200	74,400	85,200	79,700
	親・親戚からの支援	514,300	414,200	735,700	617,600	601,500	641,900	1,412,900	733,300	968,100	955,300	1,290,500	1,039,200	315,500	218,200	675,900	541,000	810,200	717,800	951,100	851,600
	その他の収入	29,200	27,500	27,500	28,200	9,400	18,100	19,600	11,400	42,500	36,600	68,400	47,900	277,300	1,118,200	654,100	560,100	38,500	45,800	60,300	46,200
	計	1,390,300	1,379,300	1,793,000	1,588,500	1,740,000	1,590,400	2,229,600	1,811,300	2,036,500	1,993,600	2,408,000	2,116,700	1,447,300	2,072,700	2,292,500	2,018,700	1,827,600	1,733,700	2,041,400	1,893,200
支 出	授業料	481,700	368,600	824,200	644,000	370,800	334,200	802,900	438,300	452,200	416,300	804,000	528,400	424,500	515,500	860,300	707,600	455,700	395,500	817,400	572,700
	その他の学校納付金	22,700	15,800	95,000	58,000	21,200	39,700	32,100	23,800	20,700	21,400	94,200	37,100	25,500	38,200	80,000	61,000	21,300	20,000	92,900	45,100
	通学費	107,000	119,700	121,600	115,000	16,700	31,000	22,900	18,300	20,500	23,900	43,900	25,900	128,200	93,600	156,300	144,400	46,100	63,400	92,100	62,500
	勉学・研究費	72,000	86,800	92,700	83,100	66,400	80,000	56,300	65,400	70,300	69,800	104,500	77,900	79,100	210,000	106,600	103,200	70,600	78,700	96,600	79,800
	小計(学費)	683,400	590,900	1,133,500	900,100	475,100	484,900	914,200	545,800	563,700	531,400	1,046,600	669,300	657,300	857,300	1,203,200	1,016,200	593,700	557,600	1,099,000	760,100
	住居光熱費(住宅ローン含む)	303,100	280,300	585,800	347,300	542,700	529,700	533,200	539,800	200,000	241,800	240,600	228,100	369,000	304,700	214,100	313,500
	食費	163,000	171,100	149,600	156,900	316,700	301,600	283,300	310,600	334,200	338,000	328,900	333,300	220,000	247,300	225,000	224,600	282,800	268,600	220,100	261,100
	保健衛生費	57,600	66,800	64,700	61,700	64,600	66,500	61,700	64,300	75,400	76,300	78,600	76,200	47,300	175,500	54,400	58,200	69,400	73,400	69,400	69,600
	娯楽・嗜好費	171,100	191,800	164,300	169,000	175,100	160,300	111,700	164,300	195,000	167,200	159,500	185,400	130,900	59,100	203,100	173,500	186,400	175,500	162,500	177,800
	その他の生活費	126,600	143,500	130,500	129,600	143,700	151,900	145,400	144,400	178,000	172,500	164,900	174,700	124,500	64,500	180,300	157,200	160,700	158,800	144,800	155,300
小計(生活費)	518,300	573,200	509,100	517,200	1,003,200	960,600	1,187,900	1,030,900	1,325,300	1,283,700	1,265,100	1,309,400	722,700	788,200	903,400	841,600	1,068,300	981,000	810,900	977,300	
計	1,201,700	1,164,100	1,642,600	1,417,300	1,478,300	1,445,500	2,102,100	1,576,700	1,889,000	1,815,100	2,311,700	1,978,700	1,380,000	1,645,500	2,106,600	1,857,800	1,662,000	1,538,600	1,909,900	1,737,400	

(参考) n=3,415

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

1-1(2)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳（大学院・修士課程（社会人学生））

（単位：円）

区分	親と同居（実家暮らし）				学生寮				下宿、アパート等				その他（自分の持ち家等）				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
収入	本業による収入		3,048,000	3,098,500	2,909,700	—	—	—	—	2,800,400	3,564,500	3,793,100	3,527,300	4,572,900	4,483,900	4,451,600	4,476,900	3,457,100	3,821,100	3,979,000	3,861,300
	アルバイト・副業の収入		70,300	90,200	80,800	—	—	—	—	77,400	118,500	57,000	68,500	44,800	57,500	62,800	59,000	58,800	85,100	65,100	65,800
	勤務先からの支援		20,000	55,400	45,000	—	—	—	—	23,500	16,600	82,200	61,000	33,800	19,000	37,800	35,500	26,000	18,200	56,400	46,700
	日本学生支援機構の貸与奨学金		181,000	78,500	83,300	—	—	—	—	77,000	148,700	75,100	83,300	121,900	—	44,600	55,300	90,200	97,000	60,900	70,200
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援		8,700	74,100	71,200	—	—	—	—	41,300	—	30,800	30,100	—	8,500	29,300	22,100	30,200	5,000	38,900	33,800
	親・親戚からの支援		72,300	217,100	202,100	—	—	—	—	131,700	70,600	61,600	79,600	47,600	33,900	44,400	44,100	104,800	56,600	83,300	84,900
	その他の支援		33,300	46,800	40,200	—	—	—	—	4,300	30,000	14,900	14,000	77,600	—	85,900	77,100	36,000	18,900	53,800	46,900
計		3,433,600	3,660,600	3,432,300	—	—	—	—	3,155,600	3,948,900	4,114,700	3,863,800	4,898,600	4,602,800	4,756,400	4,770,000	3,803,100	4,101,900	4,337,400	4,209,600	
支出	授業料		382,000	654,900	593,100	—	—	—	—	424,300	459,400	768,300	651,900	510,000	433,100	892,200	782,100	459,800	433,700	809,300	703,800
	その他の学校納付金		24,000	113,700	95,500	—	—	—	—	104,800	63,200	74,900	81,000	65,200	44,700	82,200	75,800	82,900	48,200	86,000	81,600
	通学費		134,000	120,700	120,000	—	—	—	—	75,700	70,200	71,500	72,400	123,800	100,200	114,700	115,200	98,500	94,600	99,900	99,100
	勉学・研究費		100,000	135,900	137,000	—	—	—	—	63,000	109,200	120,800	105,500	168,100	88,300	129,800	133,500	119,600	99,200	127,200	123,000
	小計（学費）		640,000	1,025,200	945,600	—	—	—	—	667,800	702,000	1,035,500	910,800	867,100	666,300	1,218,900	1,106,600	760,800	675,700	1,122,400	1,007,500
	住居光熱費（住宅ローン含む）		—	—	—	—	767,000	887,900	722,500	750,800	800,000	684,200	515,000	582,500	717,500	631,900	502,900	557,600
	食費		269,300	298,800	283,500	—	—	—	—	425,200	496,600	358,900	389,600	645,200	575,800	375,500	442,800	501,900	482,400	356,000	397,000
	保健衛生費		227,700	144,400	151,900	—	—	—	—	130,000	164,000	123,900	129,600	270,000	148,800	110,300	143,300	190,000	170,700	120,400	139,000
	娯楽・嗜好費		211,700	254,400	244,000	—	—	—	—	264,800	307,600	306,900	296,700	509,500	218,100	164,700	233,600	367,100	253,600	230,600	259,500
	その他の生活費		452,300	329,300	328,100	—	—	—	—	348,300	479,400	325,600	347,400	1,118,100	519,500	269,200	448,800	670,200	489,700	298,800	390,300
小計（生活費）		1,161,000	1,026,900	1,007,500	—	—	—	—	1,935,300	2,335,500	1,837,800	1,914,100	3,342,800	2,146,400	1,434,700	1,851,000	2,446,700	2,028,300	1,508,700	1,743,400	
計		1,801,000	2,052,100	1,953,100	—	—	—	—	2,603,100	3,037,500	2,873,300	2,824,900	4,209,900	2,812,700	2,653,600	2,957,600	3,207,500	2,704,000	2,631,100	2,750,900	

（参考）n=444

（注）本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

1-2(1)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(大学院・博士課程(一般の学生))

(単位:円)

区分	親と同居(実家暮らし)				学生寮				下宿、アパート等				その他(自分の持ち家等)				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
収入	TA/RAの報酬	261,500	226,500	304,500	271,100	242,800	213,600	472,000	269,000	260,600	161,800	377,400	273,600	130,400	46,000	238,100	154,400	256,300	175,300	346,700	268,800
	アルバイト/パートの収入	264,900	307,000	512,900	335,100	291,200	117,900	200,000	269,700	329,600	388,300	561,800	369,800	452,800	2,304,000	586,300	646,900	316,800	448,200	535,100	366,000
	日本学生支援機構の貸与奨学金	151,200	127,100	345,700	202,800	167,900	290,700	96,000	166,500	209,200	233,000	424,600	244,800	113,600	256,000	272,600	171,500	191,600	209,200	379,100	228,300
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援	1,453,100	1,296,300	594,800	1,209,400	1,492,100	1,405,700	936,700	1,419,300	1,623,600	1,464,800	678,100	1,464,300	1,265,600	981,300	363,700	981,100	1,569,200	1,394,800	639,400	1,382,100
	親・親戚からの支援	240,600	206,600	414,100	285,900	195,100	320,700	950,000	294,600	252,800	373,000	693,400	329,600	123,600	70,700	492,600	225,800	243,600	312,700	590,100	313,600
	その他の収入	81,300	91,300	92,400	84,900	20,500	-	20,000	19,200	68,800	124,300	111,600	78,700	848,400	286,700	1,288,100	928,300	91,200	118,000	162,500	106,300
	計	2,452,600	2,254,800	2,264,400	2,389,200	2,409,600	2,348,600	2,674,700	2,438,300	2,744,600	2,745,200	2,846,900	2,760,800	2,934,400	3,944,700	3,241,400	3,108,000	2,668,700	2,658,200	2,652,900	2,665,100
支出	授業料	387,900	429,300	567,000	439,300	236,500	288,600	512,700	273,300	221,600	380,900	526,000	278,900	280,800	435,300	536,700	367,700	260,900	391,900	540,900	321,900
	その他の学校納付金	5,100	25,500	59,200	21,100	5,600	13,600	30,000	9,000	9,600	12,900	50,000	16,200	11,200	-	40,400	18,700	8,500	15,600	52,200	17,200
	通学費	99,800	127,600	121,700	107,500	26,500	34,300	62,700	31,400	32,000	42,900	52,500	35,900	119,200	92,700	101,900	112,000	49,300	66,900	80,200	56,200
	勉学・研究費	155,400	168,900	151,100	155,100	156,000	42,100	62,000	137,800	137,400	158,200	152,800	141,000	208,400	228,700	215,600	212,200	144,300	159,100	152,800	146,800
	小計(学費)	648,200	751,300	899,000	723,000	424,600	378,600	667,400	451,500	400,600	594,900	781,300	472,000	619,600	756,700	894,600	710,600	463,000	633,500	826,100	542,100
	住居光熱費(住宅ローン含む)	-	-	-	-	323,500	325,700	601,300	357,500	725,500	664,900	694,300	717,100	652,800	744,000	578,900	639,100	542,600	480,600	436,300	518,800
	食費	272,100	218,900	276,900	270,200	457,000	385,700	520,000	460,400	432,800	445,800	420,900	431,600	634,000	553,300	521,100	594,600	403,900	389,400	377,100	398,000
	保健衛生費	92,300	97,100	106,000	96,300	92,800	127,100	56,000	90,400	104,400	107,700	102,200	104,200	158,400	82,700	129,600	143,700	102,600	104,600	103,700	102,900
	娯楽・嗜好費	251,000	191,300	251,700	247,600	228,100	197,100	116,700	212,700	208,400	193,900	200,700	206,400	236,400	313,300	215,200	236,700	219,600	199,200	217,400	218,000
	その他の生活費	320,700	241,600	250,800	296,900	290,900	252,900	169,300	273,800	298,300	292,200	280,200	295,100	438,000	390,700	320,700	400,100	306,900	282,100	268,600	298,100
小計(生活費)	936,100	748,900	885,400	911,000	1,392,300	1,288,500	1,463,300	1,394,800	1,769,400	1,704,500	1,698,300	1,754,400	2,119,600	2,084,000	1,765,500	2,014,200	1,575,600	1,455,900	1,403,100	1,535,800	
計	1,584,300	1,500,200	1,784,400	1,634,000	1,816,900	1,667,100	2,130,700	1,846,300	2,170,000	2,299,400	2,479,600	2,226,400	2,739,200	2,840,700	2,660,100	2,724,800	2,038,600	2,089,400	2,229,200	2,077,900	

(参考) n=1,720

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

1-2(2)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(大学院・博士課程(社会人学生))

(単位:円)

区分	親と同居(実家暮らし)				学生寮				下宿、アパート等				その他(自分の持ち家等)				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
収入	本業による収入	4,030,300	4,643,900	3,520,500	3,814,700			3,187,500	2,843,000	5,178,800	5,931,800	4,683,000	5,098,100	6,903,900	6,476,400	6,685,000	6,788,700	5,587,400	6,002,800	5,097,300	5,463,300
	アルバイト・副業の収入	631,300	232,900	246,100	403,700			327,500	204,400	1,028,900	555,200	668,400	895,500	844,400	512,100	464,900	685,100	937,800	500,600	520,100	767,500
	勤務先からの支援	41,300	1,000	11,100	22,800			1,037,500	604,300	54,400	67,700	25,300	47,400	33,100	27,400	17,600	27,400	46,800	44,700	33,600	42,400
	日本学生支援機構の貸与奨学金	115,800	126,500	137,200	127,600			—	204,800	97,500	104,600	142,500	110,400	10,100	8,600	58,800	26,200	75,000	69,600	112,500	86,700
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援	128,400	13,200	40,300	74,500			62,500	36,400	57,200	55,500	57,700	57,200	40,700	16,800	23,400	32,600	57,700	35,800	43,500	51,300
	親・親戚からの支援	226,300	15,200	56,500	123,300			450,000	262,100	7,600	56,600	139,600	47,300	11,700	13,500	13,800	12,600	26,300	35,400	87,700	46,800
	その他の支援	—	—	11,700	6,000			—	—	56,400	22,400	33,900	47,800	38,100	3,200	9,000	24,900	46,200	12,500	21,300	35,400
計	5,173,400	5,032,700	4,023,400	4,572,600			5,065,000	4,155,000	6,480,800	6,793,800	5,750,400	6,303,700	7,882,000	7,058,000	7,272,500	7,597,500	6,777,200	6,701,400	5,916,000	6,493,400	
支出	授業料	481,300	431,300	586,400	531,500			1,315,000	805,600	456,700	455,800	573,200	488,600	479,900	468,600	641,500	532,600	463,700	458,500	607,600	509,700
	その他の学校納付金	22,100	45,200	94,400	60,900			91,300	53,200	18,200	24,200	59,800	30,000	23,800	35,400	71,000	40,700	20,100	30,500	70,200	37,100
	通学費	100,500	94,800	133,100	116,800			177,500	110,600	56,600	87,100	84,000	66,400	97,400	82,000	85,000	91,700	72,200	85,400	94,600	80,500
	勉学・研究費	182,400	147,400	161,400	169,000			125,000	260,500	132,000	132,300	149,600	136,900	209,400	129,700	166,200	187,100	161,000	132,000	156,800	157,300
	小計(学費)	786,300	718,700	975,300	878,200			1,708,800	1,229,900	663,500	699,400	866,600	721,900	810,500	715,700	963,700	852,100	717,000	706,400	929,200	784,600
	住居光熱費(住宅ローン含む)	—	—	—	—			617,500	606,600	937,600	922,200	897,100	925,400	1,248,200	921,000	1,097,200	1,165,500	953,600	824,100	792,800	891,200
	食費	420,000	391,300	352,100	383,000			390,000	434,500	578,400	594,700	531,000	566,600	707,000	587,600	573,000	650,500	603,600	571,400	509,700	570,700
	保健衛生費	151,800	247,700	151,500	158,900			77,500	67,500	151,300	166,200	155,000	153,400	217,300	202,100	193,600	207,900	170,700	187,600	165,800	170,500
	娯楽・嗜好費	396,600	311,300	351,400	367,000			123,800	180,400	456,900	364,400	336,500	417,200	423,100	322,400	304,100	373,500	440,700	345,400	325,900	395,900
	その他の生活費	534,500	732,600	424,200	492,800			560,000	420,200	578,600	589,600	467,000	548,800	742,700	633,100	579,000	677,300	622,400	620,400	496,600	581,700
小計(生活費)	1,502,900	1,682,900	1,279,200	1,401,700			1,768,800	1,709,200	2,702,800	2,637,100	2,386,600	2,611,400	3,338,300	2,666,200	2,746,900	3,074,700	2,791,000	2,548,900	2,290,800	2,610,000	
計	2,289,200	2,401,600	2,254,500	2,279,900			3,477,600	2,939,100	3,366,300	3,336,500	3,253,200	3,333,300	4,148,800	3,381,900	3,710,600	3,926,800	3,508,000	3,255,300	3,220,000	3,394,600	

(参考) n=1,368

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

1-3(1)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(大学院・専門職学位課程(一般の学生))

(単位:円)

区分	親と同居(実家暮らし)				学生寮				下宿、アパート等				その他(自分の持ち家等)				平均			
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均
収入	TA/RAの報酬	35,400	—	7,000	21,800	41,900	22,400	18,200	32,400	58,900	8,000	20,800	43,300	105,800	—	33,100	48,700	9,800	13,000	32,800
	アルバイト・パートの収入	485,900	500,000	270,700	391,600	428,600	287,100	379,100	389,100	485,300	274,000	265,600	396,900	860,800	20,000	310,100	488,700	377,300	259,600	391,200
	日本学生支援機構の貸与奨学金	275,100	390,900	480,000	368,800	510,500	251,900	485,500	454,000	488,400	850,700	511,000	504,200	629,200	174,700	310,500	402,400	444,200	477,800	434,700
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援	54,900	228,600	150,100	102,000	80,700	171,400	663,600	238,300	75,400	53,300	265,000	147,800	208,300	370,700	311,900	69,600	162,300	230,800	138,700
	親・親戚からの支援	531,200	274,500	940,600	703,700	509,500	757,100	1,243,600	734,100	992,100	1,032,700	1,402,100	1,150,200	286,700	1,233,300	891,500	752,900	623,800	1,166,900	917,200
	その他の収入	79,400	95,000	179,600	124,000	104,900	119,000	13,600	85,700	90,900	273,300	351,800	194,600	1,960,000	2,122,700	2,030,300	121,300	178,200	348,600	216,100
	計	1,461,900	1,489,000	2,028,000	1,711,900	1,676,100	1,608,900	2,803,600	1,933,600	2,191,000	2,492,000	2,816,300	2,437,000	4,050,800	3,921,400	3,887,400	1,883,600	1,795,600	2,496,700	2,130,700
支出	授業料	536,700	368,600	974,400	724,400	366,000	420,500	864,500	496,300	529,600	527,300	918,200	678,700	554,200	1,082,700	897,800	522,300	432,700	951,500	694,200
	その他の学校納付金	21,500	33,600	86,700	50,600	38,800	16,700	101,800	49,600	22,700	139,300	86,800	49,600	24,200	179,300	124,100	23,300	53,000	92,100	52,500
	通学費	98,500	105,000	108,000	102,900	26,000	19,000	91,800	40,500	25,900	62,700	43,900	33,600	93,300	124,000	119,100	57,800	69,200	80,500	67,500
	勉学・研究費	91,100	81,800	119,900	103,500	127,900	95,200	129,100	121,800	116,500	96,700	126,400	119,900	386,700	101,300	190,600	111,500	90,800	122,100	115,100
	小計(学費)	747,800	589,000	1,289,000	981,400	558,700	551,400	1,187,200	708,200	694,700	826,000	1,175,300	881,800	1,058,400	1,487,300	1,331,600	714,900	645,700	1,246,200	929,300
	住居光熱費(住宅ローン含む)	284,000	191,000	589,100	339,000	570,900	564,000	688,000	615,700	1,082,500	456,700	643,100	320,500	214,500	343,700	326,100
	食費	143,900	199,500	195,500	168,300	305,800	300,500	263,600	294,600	344,500	303,300	444,100	381,900	1,115,000	500,000	682,900	271,400	262,200	321,400	291,500
	保健衛生費	64,500	105,900	62,600	64,900	83,000	74,300	94,500	84,100	80,700	72,700	102,900	89,100	191,700	86,000	120,500	76,100	87,200	82,500	79,100
	娯楽・嗜好費	157,500	144,100	133,900	146,700	136,300	131,900	100,900	126,900	169,000	107,300	169,300	167,900	337,500	256,000	276,100	165,100	129,500	154,300	159,400
	その他の生活費	141,900	105,000	166,100	151,400	217,400	227,600	100,000	191,200	186,800	151,300	222,600	199,900	488,300	653,300	582,200	175,400	160,200	213,300	190,300
小計(生活費)	507,800	554,500	558,100	531,300	1,026,500	925,300	1,148,100	1,035,800	1,351,900	1,198,600	1,626,900	1,454,500	3,215,000	1,952,000	2,304,800	1,008,500	853,600	1,115,200	1,046,400	
計	1,255,600	1,143,500	1,847,100	1,512,700	1,585,200	1,476,700	2,335,300	1,744,000	2,046,600	2,024,600	2,802,200	2,336,300	4,273,400	3,439,300	3,636,400	1,723,400	1,499,300	2,361,400	1,975,700	

(参考) n=1,003

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

1-3(2)表 居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(大学院・専門職学位課程(社会人学生))

(単位:円)

区分	親と同居(実家暮らし)				学生寮				下宿、アパート等				その他(自分の持ち家等)				平均			
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均
収入	本業による収入	5,180,000	5,720,000	5,218,600	5,225,900	2,571,400	-	2,335,300	5,724,400	5,958,700	6,867,300	6,484,100	6,568,700	8,337,500	9,353,800	8,701,300	5,952,400	6,858,000	8,257,800	7,568,600
	アルバイト・副業の収入	77,200	142,900	3,200	45,200	30,000	-	27,200	41,100	80,000	64,500	58,000	31,500	338,300	175,600	147,600	41,700	199,300	127,400	105,900
	勤務先からの支援	64,800	-	50,000	54,400	285,700	-	259,500	88,500	87,000	169,800	141,800	47,600	22,500	223,700	178,800	71,300	46,200	195,000	155,500
	日本学生支援機構の貸与奨学金	123,000	-	53,600	83,600	611,400	-	555,300	23,900	215,700	80,300	68,400	17,600	-	-	4,000	48,000	90,200	30,700	37,500
	日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援	-	-	14,300	6,800	-	-	-	-	-	49,700	32,600	1,300	-	18,200	13,900	600	-	28,800	20,000
	親・親戚からの支援	2,200	-	46,400	23,200	-	-	220,400	22,800	-	11,600	14,500	4,900	-	31,700	24,800	11,500	43,600	25,600	22,300
	その他の支援	22,600	38,600	-	12,600	1,102,900	-	1,001,600	10,200	2,200	13,900	12,400	7,500	-	4,900	5,300	34,500	5,800	7,700	15,100
計	5,469,800	5,901,500	5,386,100	5,451,700	4,601,400	-	4,399,300	5,910,900	6,343,600	7,257,100	6,811,800	6,679,100	8,698,300	9,807,900	9,075,700	6,160,000	7,243,100	8,673,000	7,924,900	
支出	授業料	520,900	517,100	1,098,600	796,400	378,600	-	417,300	496,900	470,900	1,202,600	959,400	498,200	512,900	1,266,000	1,073,500	498,300	501,100	1,234,500	1,004,800
	その他の学校納付金	57,000	61,400	84,600	70,400	40,000	-	45,500	55,900	77,400	63,900	62,000	50,500	197,100	49,400	53,600	53,300	128,000	56,400	58,000
	通学費	202,400	30,000	40,400	116,300	65,700	-	59,700	116,100	93,000	59,300	77,900	132,200	119,600	72,100	86,900	134,500	94,900	65,900	86,000
	勉学・研究費	188,900	24,300	129,600	152,300	151,400	-	146,700	119,100	105,200	120,800	119,700	108,700	110,400	105,900	106,600	125,100	97,100	112,400	115,400
	小計(学費)	969,200	632,800	1,353,200	1,135,400	635,700	-	669,200	788,000	746,500	1,446,600	1,219,000	789,600	940,000	1,493,400	1,320,600	811,200	821,100	1,469,200	1,264,200
	住居光熱費(住宅ローン含む)	448,600	-	471,700	890,600	669,100	852,500	856,900	948,100	965,800	1,154,800	1,103,400	779,600	714,000	983,500	917,700
	食費	336,100	378,600	438,200	387,000	652,900	-	657,200	518,100	492,200	616,600	581,800	539,900	633,800	744,400	695,600	504,800	543,300	682,600	628,400
	保健衛生費	162,200	85,700	159,600	157,100	145,700	-	136,900	145,900	115,200	194,300	176,500	183,100	171,300	191,500	189,100	164,700	134,700	190,600	181,500
	娯楽・嗜好費	315,700	362,900	417,100	366,500	255,700	-	241,400	349,800	319,100	467,800	426,100	325,700	471,300	449,000	421,900	332,200	387,100	453,600	417,600
	その他の生活費	645,700	440,000	673,900	648,700	294,300	-	276,400	475,000	568,700	534,600	517,800	565,800	469,600	675,100	645,100	535,600	500,500	626,800	597,100
小計(生活費)	1,459,700	1,267,200	1,688,800	1,559,300	1,797,200	-	1,783,600	2,379,400	2,164,300	2,665,800	2,559,100	2,562,600	2,711,800	3,214,800	3,055,100	2,316,900	2,279,600	2,937,100	2,742,300	
計	2,428,900	1,900,000	3,042,000	2,694,700	2,432,900	-	2,452,800	3,167,400	2,910,800	4,112,400	3,778,100	3,352,200	3,651,800	4,708,200	4,375,700	3,128,100	3,100,700	4,406,300	4,006,500	

(参考) n=858

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

2-1表 居住形態別・地域別学生生活費の内訳（大学院・修士課程）

(単位:円)

区分	親と同居（実家暮らし）				学生寮				下宿、アパート、その他				その他（自分の持ち家等）				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
男	東京圏	1,262,200	1,065,200	1,705,700	1,513,600	1,855,200		2,514,100	2,039,200	2,121,700	2,186,900	2,667,100	2,353,600			3,267,600	3,353,500	1,750,700	1,800,300	2,156,400	1,961,300
	京阪神	1,139,100	1,124,000	1,629,800	1,391,200	1,696,500	1,342,800	1,598,000	1,637,500	1,988,100	1,880,400	2,177,200	2,032,800			3,167,300	3,130,000	1,682,500	1,558,300	1,926,000	1,768,700
	その他	1,098,300	1,250,200	1,501,400	1,243,700	1,297,100	1,519,900	1,698,000	1,338,400	1,790,900	1,772,800	2,013,800	1,815,800	2,609,200	2,657,900	2,267,100	2,489,200	1,648,900	1,671,100	1,782,500	1,673,600
	全国	1,168,200	1,155,500	1,640,000	1,395,500	1,477,200	1,441,100	2,032,700	1,571,500	1,870,700	1,893,500	2,351,500	1,975,100	2,756,300	3,324,800	2,982,600	2,934,300	1,676,900	1,659,600	2,004,100	1,782,100
女	東京圏	1,398,600	1,241,000	1,771,400	1,627,400			2,317,400	2,385,400	2,068,100	2,696,500	2,560,000		3,131,700	2,408,200	2,826,500	2,009,300	1,725,300	2,197,300	2,120,200	
	京阪神	1,063,200	1,100,300	1,649,200	1,407,900		1,528,000	—	1,358,700	2,066,300	1,902,000	2,297,600	2,163,800	—	1,314,000	3,209,000	3,015,400	1,631,300	1,496,700	2,077,800	1,858,500
	その他	1,241,200	1,472,600	1,674,300	1,428,300	1,389,100			1,401,000	1,930,600	2,096,100	2,290,800	2,004,600	2,693,400	2,222,600	1,791,000	2,084,800	1,756,800	1,921,500	1,919,900	1,814,200
	全国	1,279,300	1,311,300	1,723,800	1,519,000	1,493,200	1,396,400	2,376,000	1,590,500	2,015,500	2,053,100	2,491,200	2,178,900	3,940,000	2,242,900	2,296,200	2,538,400	1,802,200	1,788,100	2,098,500	1,934,200
その他	東京圏			1,222,000	1,104,800	—				1,968,000		2,601,700	2,291,400	—	—			1,756,700		1,977,200	1,902,100
	京阪神	—				—	—	—	—			—	1,356,200	—	—	—	—				1,284,600
	その他				1,357,700		—	—		1,817,700	1,448,000		1,798,400	—	—	—	—	1,673,000	1,202,900		1,644,600
	全国		960,000	1,308,900	1,197,700					1,751,800	1,845,700	2,512,700	1,919,600	—	—			1,633,500	1,522,400	1,807,200	1,697,100
全体	東京圏	1,304,800	1,141,800	1,724,800	1,551,700	1,912,400	1,348,300	2,586,900	2,120,600	2,179,300	2,164,400	2,677,700	2,420,000	5,138,900	3,887,900	2,684,700	2,998,600	1,825,500	1,776,200	2,170,400	2,019,200
	京阪神	1,115,700	1,119,400	1,626,300	1,393,600	1,591,900	1,420,000	1,598,000	1,573,000	1,984,100	1,884,200	2,231,000	2,061,600		2,874,000	3,187,200	3,077,500	1,661,200	1,539,000	1,976,500	1,791,000
	その他	1,146,400	1,343,700	1,572,000	1,312,700	1,324,400	1,513,900	1,644,200	1,355,700	1,828,900	1,910,400	2,117,300	1,871,100	2,642,200	2,378,500	1,942,600	2,258,700	1,680,500	1,781,100	1,839,300	1,719,200
	全国	1,203,600	1,214,200	1,666,900	1,438,100	1,478,300	1,445,500	2,125,200	1,584,100	1,906,300	1,953,900	2,411,100	2,036,800	3,237,300	2,629,100	2,535,400	2,694,400	1,712,200	1,709,700	2,040,400	1,833,100

(参考) n=3,859

(注) 「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

性別の「その他」は、性別について「その他」もしくは「回答しない」と回答しているものを合計して算出している。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

2-2表 居住形態別・地域別学生生活費の内訳（大学院・博士課程）

(単位:円)

区分	親と同居（実家暮らし）				学生寮				下宿、アパート、その他				その他（自分の持ち家等）				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
男	東京圏	1,788,300	1,452,900	1,919,700	1,823,600	2,515,700		2,464,300	2,526,300	2,697,100	2,492,300	2,914,200	2,752,100	4,808,600	3,296,900	3,961,600	4,337,200	2,681,000	2,506,000	2,824,500	2,721,000
	京阪神	1,600,800	1,751,900	1,678,300	1,652,300	1,548,500	1,738,000		1,655,900	2,789,800	2,590,500	2,827,600	2,775,000	3,643,500	3,668,200	3,392,900	3,594,800	2,678,100	2,570,500	2,555,000	2,635,400
	その他	1,560,500	1,809,000	1,827,400	1,632,000	1,838,400		3,308,000	2,001,800	2,464,200	2,956,100	2,969,500	2,530,200	4,356,000	3,114,900	3,171,600	3,981,500	2,534,600	2,850,100	2,769,000	2,578,600
	全国	1,690,900	1,687,600	1,852,300	1,740,600	1,923,200	2,022,300	2,672,800	2,046,300	2,580,900	2,718,000	2,908,900	2,645,200	4,379,700	3,375,700	3,660,900	4,056,200	2,605,700	2,654,300	2,758,000	2,641,700
女	東京圏	1,749,100	1,946,600	2,128,300	1,932,300				1,361,100	2,957,700	2,965,600	2,933,200	2,947,600	3,349,900	3,181,600	3,663,700	3,520,100	2,581,100	2,684,000	2,823,700	2,695,900
	京阪神	1,463,000	1,778,000	1,732,900	1,609,300				1,847,000	2,236,700	2,720,200	2,518,800	2,368,100	4,078,500	2,704,500	3,035,300	3,335,300	2,294,700	2,486,700	2,490,300	2,380,600
	その他	1,774,000	1,795,700	2,568,500	1,956,900	1,618,000	-		1,967,100	2,336,900	2,827,600	2,746,300	2,435,500	2,932,900	3,558,400	3,676,300	3,102,700	2,360,900	2,824,200	2,857,900	2,481,000
	全国	1,716,700	1,830,000	2,147,100	1,886,900	1,567,700		2,461,500	1,737,700	2,467,600	2,819,600	2,791,000	2,578,100	3,170,900	3,219,500	3,501,600	3,290,500	2,413,100	2,678,100	2,764,800	2,538,600
その他	東京圏		-			-	-	-	-	2,678,600		2,920,200	2,731,100		-			2,522,000		2,458,200	2,490,100
	京阪神		-			-	-	-	-				2,552,900		-	-					2,541,200
	その他		-			-	-	-	-				3,051,400		-	-		3,110,000			3,056,700
	全国				1,658,200		-	-	-	2,830,000	1,996,700	2,895,000	2,782,300		-			2,695,300	2,055,800	2,552,900	2,613,100
全体	東京圏	1,776,100	1,657,200	1,996,200	1,855,400	2,009,100		2,350,000	2,124,000	2,761,200	2,634,000	2,921,500	2,809,300	4,363,800	3,272,200	3,822,300	4,044,900	2,651,100	2,557,000	2,817,700	2,708,500
	京阪神	1,557,900	1,773,800	1,695,100	1,641,400	1,694,500	1,660,900		1,716,400	2,622,500	2,617,000	2,708,600	2,641,100	3,756,300	3,333,000	3,187,600	3,497,500	2,562,900	2,534,400	2,531,600	2,551,000
	その他	1,629,700	1,801,900	2,087,300	1,743,900	1,790,300		3,166,700	1,993,300	2,434,700	2,903,100	2,868,100	2,505,800	3,734,500	3,328,100	3,317,100	3,615,600	2,486,300	2,835,700	2,805,800	2,550,100
	全国	1,698,500	1,751,900	1,958,400	1,787,600	1,820,400	1,896,400	2,599,100	1,956,000	2,553,600	2,739,900	2,861,800	2,626,900	3,937,600	3,317,500	3,582,800	3,761,400	2,551,400	2,656,000	2,757,900	2,608,800

(参考) n=3,088

(注) 「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

性別の「その他」は、性別について「その他」もしくは「回答しない」と回答しているものを合計して算出している。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

2-3表 居住形態別・地域別学生生活費の内訳（大学院・専門職学位課程）

（単位：円）

区分	親と同居（実家暮らし）				学生寮				下宿、アパート、その他				その他（自分の持ち家等）				平均				
	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	国立	公立	私立	平均	
男	東京圏	1,541,300	921,200	2,277,600	1,979,200	1,907,800	—	2,161,500	2,845,600	2,310,000	3,733,800	3,484,000	4,362,800	—	4,832,100	4,778,000	2,587,700	1,860,100	3,914,200	3,582,900	
	京阪神	1,614,600	—	1,728,600	1,685,000	1,416,600	976,000	1,935,400	2,232,000	2,266,200	2,945,700	2,555,400	3,386,300	3,616,400	4,431,700	4,180,000	2,198,800	2,333,700	3,131,400	2,737,400	
	その他	1,262,400	1,986,000	1,872,700	1,401,100	1,569,900	—	1,633,400	2,251,900	2,757,900	2,768,300	2,393,100	3,513,400	3,180,800	4,745,700	4,137,300	2,173,200	2,789,600	3,610,800	2,639,800	
	全国	1,404,100	1,386,800	2,053,100	1,710,400	1,673,200	976,000	2,714,200	1,913,200	2,390,700	2,429,200	3,423,200	2,911,400	3,681,700	3,400,100	4,742,100	4,472,300	2,283,400	2,366,000	3,694,600	3,091,100
女	東京圏	1,359,000	1,316,500	2,001,000	1,725,200	1,858,000	—	1,827,000	2,689,700	—	4,038,500	3,736,400	4,011,100	—	4,456,900	4,424,000	2,178,300	1,316,500	3,752,700	3,361,900	
	京阪神	1,601,000	—	1,856,000	1,742,500	—	1,486,500	1,460,900	2,109,300	—	3,097,300	2,529,400	3,251,400	—	3,903,400	3,733,900	2,001,600	1,731,500	2,746,200	2,346,900	
	その他	1,462,900	—	2,745,000	1,606,700	1,698,800	2,875,000	—	1,800,000	2,256,100	3,170,100	2,470,500	2,690,300	—	4,405,500	3,203,900	2,026,900	3,677,800	3,446,400	2,311,500	
	全国	1,456,000	1,329,000	2,025,700	1,687,600	1,662,600	1,660,100	—	1,674,700	2,318,900	3,165,800	3,775,500	3,053,600	2,977,700	—	4,377,100	3,998,800	2,057,200	2,115,100	3,532,600	2,807,700
その他	東京圏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,494,400	
	京阪神	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,797,400	
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,747,000	
	全国	1,201,800	—	—	1,578,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,812,700	3,491,100
全体	東京圏	1,455,800	1,057,200	2,175,400	1,873,900	1,890,000	—	2,263,300	2,045,400	2,801,900	2,310,000	3,848,800	3,577,200	4,260,600	—	4,719,500	4,673,700	2,433,200	1,645,700	3,856,800	3,500,900
	京阪神	1,594,600	1,583,400	1,778,600	1,701,900	1,340,000	1,395,500	—	1,660,500	2,182,600	2,330,000	3,017,900	2,570,600	3,345,200	3,628,800	4,304,800	4,070,200	2,115,300	2,109,400	3,022,300	2,610,000
	その他	1,352,600	1,986,000	2,134,500	1,484,600	1,701,900	—	—	1,757,100	2,251,400	2,967,100	2,908,000	2,420,300	3,184,500	3,393,400	4,689,100	3,867,600	2,107,300	2,992,300	3,550,700	2,506,800
	全国	1,423,200	1,326,200	2,048,600	1,698,900	1,704,000	1,530,100	2,335,300	1,809,300	2,363,000	2,560,900	3,547,600	2,963,900	3,423,600	3,502,000	4,645,200	4,333,500	2,187,900	2,265,200	3,637,800	2,983,600

（参考）n=1,861

（注）「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

性別の「その他」は、性別について「その他」もしくは「回答しない」と回答しているものを合計して算出している。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

3 (1) 表 アルバイト従事状況別学生数の割合 (一般の学生)

(単位:%)

区 分		従事している	従事していない	計
修士課程	国 立	76.0	24.0	100.0
	公 立	78.7	21.3	100.0
	私 立	75.3	24.7	100.0
	平 均	75.9	24.1	100.0
博士課程	国 立	44.3	55.7	100.0
	公 立	50.1	49.9	100.0
	私 立	59.2	40.8	100.0
	平 均	47.6	52.4	100.0
専門職学位課程	国 立	73.3	26.7	100.0
	公 立	61.8	38.2	100.0
	私 立	46.4	53.6	100.0
	平 均	61.2	38.8	100.0

(参考) 大学院修士課程：n=3,740 大学院博士課程：n=1,973 大学院専門職学位課程：n=1,206

(注) 各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

3 (2) 表 アルバイト・副業従事状況別学生数の割合 (社会人学生)

(単位:%)

区 分		従事している	従事していない	計
修士課程	国 立	13.4	86.6	100.0
	公 立	13.3	86.7	100.0
	私 立	13.9	86.1	100.0
	平 均	13.7	86.3	100.0
博士課程	国 立	28.5	71.5	100.0
	公 立	23.7	76.3	100.0
	私 立	28.7	71.3	100.0
	平 均	28.1	71.9	100.0
専門職学位課程	国 立	6.7	93.3	100.0
	公 立	10.3	89.7	100.0
	私 立	7.7	92.3	100.0
	平 均	7.5	92.5	100.0

(参考) 大学院修士課程：n=713 大学院博士課程：n=2,053 大学院専門職学位課程：n=1,416

(注) 各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

3' - 1表 アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合（大学院・修士課程（一般の学生））

（単位：％）

区 分		アルバイト従事職種の種類（複数回答）									従事日数別 割合	
		塾講師・ 家庭教師など	非常勤講師 など	研究補助業務 (RA以外)など	事 務	販 売	飲 食 業	販売・飲食業を 除く軽労働	重労働・ 危険作業	特殊技能		その他
国立	不 定 期 的 に し た	21.2	1.4	21.6	3.6	7.2	14.9	22.5	8.1	10.4	18.0	19.1
	週 に 1 ～ 2 日 し た	31.8	1.5	7.0	6.7	19.8	29.9	9.7	0.3	6.5	11.3	50.4
	週 に 3 日 以 上 し た	27.5	3.7	7.4	9.3	28.0	37.4	11.6	1.4	5.7	12.5	30.4
	計	21.6	1.6	7.5	5.2	15.1	22.3	9.7	1.6	5.3	9.8	100.0
公立	不 定 期 的 に し た	23.5	5.7	21.4	9.3	14.3	17.1	14.3	6.4	5.0	30.7	18.3
	週 に 1 ～ 2 日 し た	23.8	1.6	5.0	4.5	27.8	31.2	10.0	1.8	3.4	14.1	49.9
	週 に 3 日 以 上 し た	30.4	2.1	11.5	10.7	28.8	37.0	9.9	2.5	7.4	17.3	31.8
	計	20.4	2.0	7.9	5.8	20.2	24.0	8.4	2.3	3.9	14.3	100.0
私立	不 定 期 的 に し た	14.6	1.9	15.6	8.5	12.3	20.8	19.3	3.3	8.5	34.4	22.7
	週 に 1 ～ 2 日 し た	20.6	2.4	5.0	9.2	23.2	26.0	9.4	1.5	4.2	19.3	48.9
	週 に 3 日 以 上 し た	26.3	2.6	7.5	9.4	22.9	32.3	5.3	2.6	5.3	21.4	28.4
	計	15.7	1.8	6.1	6.8	15.6	20.1	7.9	1.7	4.1	17.6	100.0
平均	不 定 期 的 に し た	18.8	1.8	19.3	5.8	9.5	17.2	20.8	6.2	9.3	25.0	20.3
	週 に 1 ～ 2 日 し た	27.6	1.8	6.2	7.4	21.5	28.7	9.6	0.8	5.5	14.1	49.9
	週 に 3 日 以 上 し た	27.3	3.2	7.7	9.5	26.4	35.7	9.4	1.9	5.7	15.7	29.8
	平 均	19.5	1.7	7.1	5.8	15.6	21.6	9.0	1.7	4.8	12.7	100.0

（参考） n=3,740

（注）本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
アルバイト従事職種の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「3（1）表 アルバイト従事状況別学生数」となる。

3' - 2表 アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合（大学院・博士課程（一般の学生））

（単位：％）

区 分		アルバイト従事職種の種類（複数回答）									従事日数別 割合	
		塾講師・ 家庭教師など	非常勤講師 など	研究補助業務 (RA以外)など	事 務	販 売	飲 食 業	販売・飲食業を 除く軽労働	重労働・ 危険作業	特殊技能		その他
国立	不 定 期 的 に し た	10.6	11.8	28.0	3.7	3.1	9.3	5.6	3.1	12.4	28.6	36.6
	週 に 1 ～ 2 日 し た	21.7	19.7	20.7	6.9	3.9	7.4	4.4	1.0	16.7	20.7	46.1
	週 に 3 日 以 上 し た	22.4	26.3	35.5	10.5	5.3	10.5	—	—	9.2	22.4	17.3
	計	7.8	7.9	11.5	2.8	1.7	3.8	1.8	0.7	6.1	10.6	100.0
公立	不 定 期 的 に し た	8.1	12.8	37.9	7.8	—	14.2	3.1	4.7	6.4	31.7	36.2
	週 に 1 ～ 2 日 し た	17.3	24.3	11.5	5.8	7.0	10.0	1.5	1.5	17.3	23.0	40.2
	週 に 3 日 以 上 し た	12.0	17.1	14.6	7.3	14.6	7.3	14.6	—	12.4	34.2	23.6
	計	6.4	9.2	10.9	3.4	3.1	5.5	2.6	1.2	6.1	14.5	100.0
私立	不 定 期 的 に し た	7.3	13.7	30.5	8.4	2.1	8.4	3.2	1.1	14.8	37.9	25.4
	週 に 1 ～ 2 日 し た	8.0	20.1	12.6	4.0	7.5	7.0	1.5	—	9.0	45.7	53.2
	週 に 3 日 以 上 し た	22.6	26.3	25.1	17.5	5.1	7.5	3.7	3.8	10.0	37.5	21.4
	計	6.5	11.7	11.7	4.7	3.3	4.4	1.4	0.6	6.3	24.8	100.0
平均	不 定 期 的 に し た	9.8	12.2	29.1	4.9	2.7	9.5	5.0	2.8	12.5	30.5	32.2
	週 に 1 ～ 2 日 し た	17.6	20.1	17.9	6.0	5.1	7.4	3.5	0.7	14.6	27.8	46.0
	週 に 3 日 以 上 し た	21.6	25.6	30.9	12.3	5.9	9.4	2.2	1.1	9.7	27.6	21.9
	平 均	7.5	8.8	11.5	3.2	2.1	4.0	1.8	0.7	6.2	13.7	100.0

（参考） n=1,973

（注）本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
アルバイト従事職種の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「3（1）表 アルバイト従事状況別学生数」となる。

3' - 3表 アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合（大学院・専門職学位課程（一般の学生））

（単位：％）

区 分		アルバイト従事職種の種類（複数回答）									従事日数別 割合	
		塾講師・ 家庭教師など	非常勤講師 など	研究補助業務 (RA以外)など	事 務	販 売	飲食業	販売・飲食業を 除く軽労働	重労働・ 危険作業	特殊技能		その他
国立	不 定 期 的 に し た	25.8	3.3	11.4	13.8	8.2	11.4	13.8	1.6	2.5	34.0	22.3
	週 に 1 ～ 2 日 し た	37.7	11.0	4.5	7.8	10.0	25.5	4.4	1.1	2.8	17.8	32.6
	週 に 3 日 以 上 し た	49.7	30.5	4.4	6.8	18.9	30.8	5.7	1.2	1.2	16.1	45.0
	計	29.6	13.3	4.4	6.4	10.0	18.1	5.2	0.9	1.5	15.1	100.0
公立	不 定 期 的 に し た	19.6	9.8	44.6	20.7	5.4	10.9	5.4	—	—	20.7	42.6
	週 に 1 ～ 2 日 し た	23.0	6.4	12.8	6.4	12.8	29.4	6.4	—	—	35.8	36.2
	週 に 3 日 以 上 し た	60.9	—	—	10.9	41.3	30.4	—	10.9	—	21.7	21.3
	計	18.3	4.0	14.6	8.3	9.7	13.4	2.9	1.4	—	16.3	100.1
私立	不 定 期 的 に し た	17.9	1.8	3.6	8.9	14.4	12.4	12.4	3.6	1.8	41.0	32.4
	週 に 1 ～ 2 日 し た	22.2	5.0	—	22.3	12.3	29.7	6.2	1.3	3.8	21.0	46.8
	週 に 3 日 以 上 し た	22.1	11.1	2.8	19.3	24.9	24.9	8.5	5.7	—	33.4	20.8
	計	9.6	2.4	0.8	8.0	7.2	10.7	4.0	1.4	1.1	14.0	100.0
平均	不 定 期 的 に し た	22.2	3.1	10.3	12.2	10.5	11.8	12.7	2.3	2.1	36.0	26.4
	週 に 1 ～ 2 日 し た	30.8	8.4	3.0	13.7	11.1	27.4	5.2	1.1	3.1	19.8	37.4
	週 に 3 日 以 上 し た	44.7	26.1	4.0	9.3	20.5	29.7	6.1	2.3	1.0	19.5	36.2
	平 均	20.5	8.2	3.2	7.2	8.8	14.8	4.6	1.1	1.3	14.7	100.0

（参考） n=1, 206

（注）本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
アルバイト従事職種の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「3（1）表 アルバイト従事状況別学生数」となる。

4 (1) 表 設置者別・経済的支援状況別学生数の割合 (一般の学生)

(単位:%)

区 分		経済的支援を 受けている	経済的支援を 受けていない	計
修士課程	国 立	94.2	5.8	100.0
	公 立	88.6	11.4	100.0
	私 立	89.4	10.6	100.0
	平 均	92.2	7.8	100.0
博士課程	国 立	88.0	12.0	100.0
	公 立	85.1	14.9	100.0
	私 立	83.3	16.7	100.0
	平 均	86.9	13.1	100.0
専門職学位課程	国 立	86.3	13.7	100.0
	公 立	83.1	16.9	100.0
	私 立	83.3	16.7	100.0
	平 均	84.9	15.1	100.0

(参考) 大学院修士課程：n=3,839 大学院博士課程：n=2,013 大学院専門職学位課程：n=1,228

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

4 (2) 表 設置者別・経済的支援状況別学生数の割合 (社会人学生)

(単位:%)

区 分		経済的支援を 受けている	経済的支援を 受けていない	計
修士課程	国 立	25.0	75.0	100.0
	公 立	21.6	78.4	100.0
	私 立	40.4	59.6	100.0
	平 均	34.1	65.9	100.0
博士課程	国 立	18.4	81.6	100.0
	公 立	19.1	80.9	100.0
	私 立	26.9	73.1	100.0
	平 均	21.0	79.0	100.0
専門職学位課程	国 立	31.7	68.3	100.0
	公 立	61.5	38.5	100.0
	私 立	58.8	41.2	100.0
	平 均	51.2	48.8	100.0

(参考) 大学院修士課程：n=711 大学院博士課程：n=2,047 大学院専門職学位課程：n=1,423

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

4' - 1 (1) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合(大学院・修士課程(一般の学生))

(単位:%)

区分	経済的支援の種類(複数回答)									
	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (貸与型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
国立	40.2	4.6	—	0.1	2.6	0.6	6.5	0.1	0.4	79.5
公立	36.6	4.3	—	0.2	2.5	1.1	5.3	0.1	0.8	72.2
私立	34.0	5.2	0.2	0.6	12.4	0.5	4.1	0.2	0.5	74.1
平均	37.8	4.7	0.1	0.3	6.0	0.6	5.6	0.1	0.5	77.2

(参考) n=3,839

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4(1)表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

4' - 1 (2) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合(大学院・修士課程(社会人学生))

(単位:%)

区分	経済的支援の種類(複数回答)								
	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (終了後に受給)	その他の支援
国立	6.3	7.1	0.9	—	0.9	2.7	5.4	3.6	3.6
公立	4.7	3.9	3.9	0.4	—	1.2	5.5	2.4	2.0
私立	9.0	4.1	2.3	0.3	1.7	7.8	7.3	11.3	3.5
平均	7.8	4.9	2.1	0.2	1.3	5.7	6.5	8.2	3.4

(参考) n=711

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4(2)表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

4' - 2 (1) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合 (大学院・博士課程 (一般の学生))

(単位:%)

区 分	経済的支援の種類 (複数回答)							
	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	生活費相当額の支援 (給付型) *	大学による奨学金・ 経済的支援 (貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援 (給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
国 立	15.9	0.7	51.0	0.4	16.4	1.0	8.2	28.6
公 立	16.0	1.4	41.0	1.1	19.1	1.7	11.2	33.4
私 立	27.3	1.9	15.0	1.1	19.7	0.6	9.8	48.1
平 均	18.2	1.0	43.2	0.6	17.2	1.0	8.7	32.8

(参考) n=2,013

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4 (1) 表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

(※) 日本学術振興会 (JSPS)、科学技術振興機構 (JST) 等による生活費相当額の支援 (給付型) を示す。

4' - 2 (2) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合 (大学院・博士課程 (社会人学生))

(単位:%)

区 分	経済的支援の種類 (複数回答)							
	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援 (貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (終了後に受給)	その他の支援
国 立	7.4	3.5	1.1	0.4	3.3	2.2	0.3	2.7
公 立	4.9	2.8	1.5	0.2	5.4	3.2	0.2	2.6
私 立	4.0	5.4	2.2	0.4	7.9	8.3	0.4	1.7
平 均	6.1	4.0	1.5	0.4	4.8	4.1	0.3	2.4

(参考) n=2,047

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4 (2) 表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

4' - 3 (1) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合(大学院・専門職学位課程(一般の学生))

(単位:%)

区分	経済的支援の種類(複数回答)									
	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (貸与型)	民間団体・企業の 奨学金・経済的支援 (給付型)	その他の経済的支援 (貸与型)	その他の経済的支援 (給付型)	親・親戚からの支援
国立	33.2	8.2	—	0.4	2.3	0.9	2.9	0.1	2.0	68.4
公立	31.2	9.1	—	—	7.8	2.6	9.1	—	5.2	50.6
私立	29.2	11.0	—	0.3	14.9	1.0	3.7	1.0	1.8	62.4
平均	31.4	9.4	—	0.3	8.0	1.0	3.4	0.5	2.0	65.1

(参考) n=1,228

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4(1)表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

4' - 3 (2) 表 設置者別・経済的支援の種類別学生数の割合(大学院・専門職学位課程(社会人学生))

(単位:%)

区分	経済的支援の種類(複数回答)								
	勤務先からの支援	日本学生支援機構の 第一種奨学金	日本学生支援機構の 第二種奨学金	日本学生支援機構の 生活費奨学金	大学による奨学金・ 経済的支援(貸与型)	大学による奨学金・ 経済的支援(給付型)	親・親戚からの支援	教育訓練給付制度 (終了後に受給)	その他の支援
国立	11.6	2.0	1.3	—	—	0.4	1.5	13.0	4.2
公立	9.9	1.1	2.2	—	—	—	3.3	45.1	3.3
私立	14.7	1.5	1.0	—	0.1	3.6	2.2	39.3	0.9
平均	13.7	1.7	1.1	—	0.1	2.5	2.0	32.0	1.9

(参考) n=1,423

(注) 本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。
経済的支援の種類は複数選択が可能な項目であるため、参考値nは「4(2)表 設置者別・経済的支援状況別学生数」となる。

5-1表 居住形態別・地域別片道通学時間(大学院・修士課程)

(単位:%)

区 分		0分~10分	11分~20分	21分~30分	31分~60分	61分~90分	91分~120分	121分以上	
国立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	0.5	1.6	4.9	34.1	39.6	16.5	2.7
		京阪神	—	3.9	10.5	30.3	25.0	22.4	7.9
		その他	0.4	6.7	19.2	38.4	21.4	11.6	2.2
		全 国	0.4	4.4	12.4	35.5	28.8	15.1	3.3
	学生寮	東京圏	38.9	16.7	5.6	27.8	11.1	—	—
		京阪神	66.7	16.7	16.7	—	—	—	—
		その他	73.7	17.5	5.3	1.8	—	—	1.8
		全 国	65.5	17.2	6.9	6.9	2.3	—	1.1
	下宿・アパート等	東京圏	31.4	36.0	13.1	12.6	5.1	0.6	1.1
		京阪神	38.0	33.9	14.0	9.1	3.3	—	1.7
		その他	49.5	36.1	8.7	4.1	0.5	0.5	0.5
		全 国	45.0	35.8	10.1	6.1	1.7	0.5	0.8
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	—	—	11.1	51.9	14.8	14.8	7.4	
	京阪神	16.7	—	16.7	50.0	—	—	16.7	
	その他	4.9	17.1	14.6	29.3	14.6	7.3	12.2	
	全 国	4.1	9.5	13.5	39.2	13.5	9.5	10.8	
公立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	2.8	0.9	7.4	28.7	33.3	20.4	6.5
		京阪神	1.8	3.5	7.1	27.1	31.2	22.9	6.5
		その他	1.7	10.6	11.2	34.1	22.3	11.7	8.4
		全 国	2.0	5.7	8.8	30.2	28.2	17.9	7.2
	学生寮	東京圏	33.3	50.0	16.7	—	—	—	—
		京阪神	38.5	15.4	30.8	15.4	—	—	—
		その他	60.0	13.3	—	26.7	—	—	—
		全 国	47.1	20.6	14.7	17.6	—	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	16.4	33.6	13.9	19.7	10.7	3.3	2.5
		京阪神	43.9	32.3	11.0	12.3	0.6	—	—
		その他	31.2	36.2	15.1	11.9	2.7	0.9	2.1
		全 国	31.4	34.7	13.8	13.5	3.7	1.1	1.6
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	3.2	3.2	6.5	38.7	22.6	19.4	6.5	
	京阪神	3.6	10.7	7.1	39.3	25.0	10.7	3.6	
	その他	2.1	6.3	15.8	40.0	15.8	10.5	9.5	
	全 国	2.6	6.5	12.3	39.6	18.8	12.3	7.8	
私立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	0.7	1.4	5.2	30.4	31.4	24.4	6.6
		京阪神	0.6	1.3	3.1	26.3	41.3	21.3	6.3
		その他	1.5	9.3	15.6	28.3	28.3	9.3	7.8
		全 国	0.9	3.4	7.4	29.0	32.6	19.8	6.8
	学生寮	東京圏	28.6	21.4	35.7	14.3	—	—	—
		京阪神	20.0	60.0	20.0	—	—	—	—
		その他	83.3	—	16.7	—	—	—	—
		全 国	48.4	19.4	25.8	6.5	—	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	22.1	24.0	12.9	28.0	8.5	3.0	1.5
		京阪神	34.8	23.2	17.9	17.9	5.4	—	0.9
		その他	30.9	33.1	20.0	7.4	2.9	2.3	3.4
		全 国	27.4	26.7	16.1	19.5	6.1	2.2	2.0
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	—	6.0	8.1	26.8	30.9	14.8	13.4	
	京阪神	—	11.8	5.9	41.2	23.5	17.6	—	
	その他	11.1	7.9	17.5	23.8	23.8	4.8	11.1	
	全 国	2.8	7.3	10.2	28.0	28.0	12.6	11.0	
平均	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	0.7	1.5	5.2	31.7	34.4	21.4	5.2
		京阪神	0.5	2.5	6.2	27.8	34.3	21.9	6.9
		その他	0.9	7.9	17.3	34.4	24.0	10.8	4.7
		全 国	0.8	4.0	9.7	31.9	30.7	17.7	5.3
	学生寮	東京圏	35.2	19.4	16.3	22.2	6.9	—	—
		京阪神	54.0	25.2	19.0	1.8	—	—	—
		その他	74.4	15.2	6.5	2.4	—	—	1.5
		全 国	61.4	17.8	10.9	7.3	1.7	—	0.9
	下宿・アパート等	東京圏	26.1	29.9	13.1	20.6	7.1	1.9	1.4
		京阪神	37.5	30.0	15.0	12.5	3.7	—	1.2
		その他	45.8	35.7	10.7	5.0	1.0	0.8	1.0
		全 国	39.6	33.4	11.9	10.1	2.9	1.0	1.1
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	0.1	4.8	8.6	32.2	27.4	14.9	12.0	
	京阪神	3.4	9.6	7.9	42.5	19.6	13.7	3.4	
	その他	7.2	11.4	16.1	28.5	18.9	6.7	11.3	
	全 国	3.2	7.8	11.3	32.1	23.3	11.7	10.6	

(参考) n=4,557

(注) 「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

5-2表 居住形態別・地域別片道通学時間(大学院・博士課程)

(単位:%)

区分		0分~10分	11分~20分	21分~30分	31分~60分	61分~90分	91分~120分	121分以上	
国立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	0.7	2.2	9.0	31.3	31.3	20.9	4.5
		京阪神	—	14.3	8.6	22.9	22.9	14.3	17.1
		その他	3.2	8.6	28.0	30.1	15.1	5.4	9.7
		全国	1.5	6.1	15.6	29.8	24.4	14.5	8.0
	学生寮	東京圏	45.5	—	36.4	18.2	—	—	—
		京阪神	45.5	18.2	9.1	27.3	—	—	—
		その他	58.3	33.3	8.3	—	—	—	—
		全国	52.2	21.7	15.2	10.9	—	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	18.7	25.2	16.5	22.7	9.0	3.2	4.7
		京阪神	21.7	37.5	14.7	14.7	3.8	2.2	5.4
		その他	34.2	34.0	12.9	8.3	2.5	2.1	6.0
		全国	28.0	32.3	14.2	13.1	4.4	2.4	5.5
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	2.4	8.0	7.2	28.0	23.2	16.8	14.4	
	京阪神	2.0	8.0	16.0	38.0	14.0	8.0	14.0	
	その他	6.9	13.7	18.1	24.5	8.3	6.9	21.6	
	全国	4.7	11.1	14.2	27.4	14.0	10.3	18.2	
公立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	3.0	6.1	9.1	18.2	45.5	12.1	6.1
		京阪神	3.5	1.8	3.5	29.8	35.1	14.0	12.3
		その他	4.4	4.4	17.8	31.1	20.0	13.3	8.9
		全国	3.7	3.7	9.6	27.4	32.6	13.3	9.6
	学生寮	東京圏	33.3	33.3	—	33.3	—	—	—
		京阪神	41.2	17.6	17.6	23.5	—	—	—
		その他	100.0	—	—	—	—	—	—
		全国	42.9	19.0	14.3	23.8	—	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	13.6	22.7	13.6	19.3	10.2	5.7	14.8
		京阪神	25.2	28.4	12.9	13.5	6.5	2.6	11.0
		その他	30.5	24.6	14.4	9.0	4.2	2.4	15.0
		全国	24.9	25.6	13.7	12.9	6.3	3.2	13.4
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	—	5.7	5.7	34.0	32.1	13.2	9.4	
	京阪神	2.1	8.3	6.3	21.9	25.0	15.6	20.8	
	その他	3.4	13.7	13.7	30.8	12.8	7.7	17.9	
	全国	2.3	10.2	9.4	28.2	21.1	11.7	17.3	
私立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	1.0	2.0	8.3	32.7	30.2	17.6	8.3
		京阪神	—	7.5	6.0	29.9	29.9	20.9	6.0
		その他	3.2	12.7	22.2	20.6	20.6	9.5	11.1
		全国	1.2	5.1	10.4	29.9	28.4	16.7	8.4
	学生寮	東京圏	30.0	10.0	20.0	30.0	—	10.0	—
		京阪神	—	40.0	40.0	20.0	—	—	—
		その他	88.9	11.1	—	—	—	—	—
		全国	45.8	16.7	16.7	16.7	—	4.2	—
	下宿・アパート等	東京圏	11.1	22.5	16.1	31.9	10.0	3.1	5.3
		京阪神	23.5	29.4	15.7	18.3	5.2	3.3	4.6
		その他	20.9	30.8	18.6	15.1	2.3	2.9	9.3
		全国	16.4	26.1	16.6	24.7	7.0	3.1	6.1
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	2.7	4.7	8.2	35.5	28.1	7.8	12.9	
	京阪神	2.4	8.2	7.1	27.1	25.9	14.1	15.3	
	その他	8.9	11.4	15.4	26.0	14.6	4.1	19.5	
	全国	4.3	7.1	9.9	31.5	24.1	8.0	15.1	
平均	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	0.9	2.3	8.7	31.4	31.4	19.3	6.0
		京阪神	0.6	9.6	6.8	26.6	27.5	16.7	12.1
		その他	3.3	9.1	26.0	28.2	16.6	6.8	9.9
		全国	1.6	5.6	13.5	29.6	26.3	15.1	8.2
	学生寮	東京圏	40.8	4.1	30.5	22.0	—	2.7	—
		京阪神	38.8	20.8	14.9	25.5	—	—	—
		その他	62.8	30.0	7.1	—	—	—	—
		全国	50.4	20.7	15.4	12.8	—	0.7	—
	下宿・アパート等	東京圏	15.9	24.2	16.3	25.7	9.4	3.3	5.3
		京阪神	22.6	34.5	14.7	15.4	4.5	2.5	5.9
		その他	32.7	33.2	13.6	9.0	2.6	2.2	6.8
		全国	25.5	30.7	14.6	15.4	5.1	2.6	6.1
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	2.4	6.4	7.6	31.6	25.8	12.6	13.5	
	京阪神	2.1	8.1	11.0	31.1	20.2	11.6	15.8	
	その他	6.9	13.3	17.2	25.4	9.9	6.4	20.9	
	全国	4.4	9.8	12.4	28.8	17.8	9.7	17.2	

(参考) n=4,094

(注) 「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

5-3表 居住形態別・地域別片道通学時間(大学院・専門職学位課程)

(単位:%)

区 分		0分~10分	11分~20分	21分~30分	31分~60分	61分~90分	91分~120分	121分以上	
国立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	2.8	3.7	10.2	25.9	40.7	14.8	1.9
		京阪神	1.5	3.0	13.6	37.9	25.8	9.1	9.1
		その他	1.9	7.7	20.7	37.5	16.8	9.1	6.3
		全 国	2.1	5.8	16.5	34.3	25.1	10.7	5.5
	学生寮	東京圏	33.3	6.7	6.7	46.7	6.7	—	—
		京阪神	28.6	71.4	—	—	—	—	—
		その他	83.9	6.5	6.5	3.2	—	—	—
		全 国	62.3	15.1	5.7	15.1	1.9	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	13.4	28.6	11.8	28.6	13.4	4.2	—
		京阪神	23.4	36.9	18.0	13.5	4.5	3.6	—
		その他	39.5	25.7	12.2	13.2	5.3	3.0	1.3
		全 国	30.3	28.7	13.3	16.7	6.9	3.4	0.7
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	2.9	11.6	10.1	34.8	31.9	5.8	2.9	
	京阪神	2.1	6.3	6.3	27.1	31.3	12.5	14.6	
	その他	3.4	10.9	16.8	26.1	22.7	10.1	10.1	
	全 国	3.1	10.4	14.1	27.9	25.6	9.6	9.3	
公立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	—	—	5.3	21.1	42.1	31.6	—
		京阪神	—	—	14.3	14.3	57.1	—	14.3
		その他	—	33.3	66.7	—	—	—	—
		全 国	—	6.3	18.8	15.6	37.5	18.8	3.1
	学生寮	東京圏	—	—	—	—	—	—	—
		京阪神	92.9	7.1	—	—	—	—	—
		その他	100.0	—	—	—	—	—	—
		全 国	93.3	6.7	—	—	—	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	—	—	9.1	54.5	18.2	18.2	—
		京阪神	15.0	35.0	10.0	20.0	—	5.0	15.0
		その他	18.8	18.8	25.0	31.3	—	—	6.3
		全 国	12.8	21.3	14.9	31.9	4.3	6.4	8.5
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	8.3	8.3	16.7	58.3	8.3	—	—	
	京阪神	5.0	—	20.0	35.0	5.0	20.0	15.0	
	その他	—	21.4	21.4	32.1	17.9	3.6	3.6	
	全 国	3.3	11.7	20.0	38.3	11.7	8.3	6.7	
私立	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	9.7	1.6	2.4	29.0	40.3	9.7	7.3
		京阪神	1.5	6.1	7.6	22.7	37.9	15.2	9.1
		その他	10.0	16.7	3.3	16.7	20.0	20.0	13.3
		全 国	7.3	5.0	4.1	25.5	36.8	12.7	8.6
	学生寮	東京圏	22.2	11.1	22.2	33.3	11.1	—	—
		京阪神	—	100.0	—	—	—	—	—
		その他	—	50.0	50.0	—	—	—	—
		全 国	14.3	35.7	21.4	21.4	7.1	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	13.5	9.4	18.4	38.5	13.1	2.0	4.9
		京阪神	24.6	33.3	14.5	18.8	1.4	4.3	2.9
		その他	28.3	25.0	18.3	15.0	1.7	1.7	10.0
		全 国	18.0	16.4	17.7	31.1	9.1	2.4	5.4
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	10.4	2.2	11.0	43.6	19.2	6.6	7.1	
	京阪神	4.7	8.5	11.3	38.7	24.5	6.6	5.7	
	その他	19.6	4.1	13.4	25.8	16.5	4.1	16.5	
	全 国	10.9	3.7	11.4	39.6	19.7	6.2	8.5	
平均	親と同居 (実家暮らし)	東京圏	7.0	2.2	5.1	27.7	40.5	12.3	5.2
		京阪神	1.5	4.8	10.0	28.0	34.0	12.5	9.2
		その他	3.4	9.8	18.1	32.9	17.2	11.1	7.5
		全 国	4.5	5.4	10.7	29.5	31.0	11.9	6.9
	学生寮	東京圏	27.8	8.9	14.4	40.0	8.9	—	—
		京阪神	64.2	35.8	—	—	—	—	—
		その他	76.7	10.2	10.2	2.8	—	—	—
		全 国	57.6	18.2	8.2	13.3	2.7	—	—
	下宿・アパート等	東京圏	13.3	13.6	16.8	36.5	13.3	2.8	3.7
		京阪神	23.5	35.1	15.9	16.4	2.8	4.0	2.3
		その他	36.2	25.3	14.0	14.1	4.3	2.6	3.5
		全 国	23.4	22.0	15.6	24.6	8.0	3.0	3.4
その他 (自分の持ち家等)	東京圏	9.6	3.2	10.9	42.9	20.3	6.4	6.6	
	京阪神	4.2	7.5	10.8	36.1	24.7	8.6	8.0	
	その他	9.4	8.8	15.7	26.2	20.1	7.5	12.2	
	全 国	8.6	5.7	12.4	36.5	21.0	7.1	8.6	

(参考) n=2,668

(注) 「東京圏」とは、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県をいう。

「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県をいう。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

6-1表 設置者別・大学院における教育・学生支援への満足度（大学院・修士課程）

(単位:%)

区 分		利用したことがある				利用した ことがない	無回答	計
		満足	やや満足	やや不満	不満			
研究に関する指導・相談	国立	36.8	44.4	12.0	3.6	3.0	0.2	100.0
	公立	38.6	43.0	11.2	4.5	2.5	0.2	100.0
	私立	40.4	43.0	10.8	4.1	1.6	0.1	100.0
	平均	38.3	43.8	11.5	3.8	2.4	0.2	100.0
図書館等の施設	国立	32.2	48.3	8.4	3.0	8.1	0.1	100.0
	公立	33.3	43.4	11.8	3.9	7.6	—	100.0
	私立	39.3	38.6	10.0	3.6	8.3	0.3	100.0
	平均	35.0	44.3	9.2	3.3	8.1	0.2	100.0
就職・キャリア支援	国立	15.5	35.5	9.6	3.0	36.3	0.2	100.0
	公立	15.1	31.9	9.4	5.1	38.3	0.2	100.0
	私立	17.6	30.8	9.4	4.7	37.3	0.2	100.0
	平均	16.3	33.4	9.5	3.8	36.8	0.2	100.0
不安・悩みに関する相談体制 (カウンセリング等)	国立	12.1	18.9	5.2	2.4	61.3	0.2	100.0
	公立	11.3	19.6	4.4	2.0	62.6	0.1	100.0
	私立	12.7	18.2	5.1	2.8	61.0	0.2	100.0
	平均	12.3	18.7	5.1	2.5	61.3	0.2	100.0
経済的支援に関する情報提供	国立	11.8	29.7	14.7	6.4	37.4	—	100.0
	公立	14.0	26.6	14.4	6.3	38.5	0.2	100.0
	私立	12.4	25.1	14.6	6.1	41.5	0.2	100.0
	平均	12.2	27.7	14.6	6.3	39.1	0.1	100.0

(参考) n=4,567

(注) 各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

6-2表 設置者別・大学院における教育・学生支援への満足度（大学院・博士課程）

(単位:%)

区分		利用したことがある				利用した ことがない	無回答	計
		満足	やや満足	やや不満	不満			
研究に関する指導・相談	国立	33.1	42.7	11.8	6.4	5.8	0.2	100.0
	公立	38.9	40.2	12.3	5.4	3.2	—	100.0
	私立	35.1	38.7	13.9	7.2	4.7	0.4	100.0
	平均	34.0	41.5	12.3	6.5	5.4	0.3	100.0
図書館等の施設	国立	30.8	37.2	10.4	4.1	16.9	0.5	100.0
	公立	24.8	36.6	14.1	6.4	17.7	0.4	100.0
	私立	32.6	38.7	11.5	4.0	13.0	0.2	100.0
	平均	30.8	37.5	11.0	4.3	16.0	0.4	100.0
就職・キャリア支援	国立	8.5	22.8	8.9	4.4	55.1	0.3	100.0
	公立	9.5	18.9	9.5	4.1	57.9	0.1	100.0
	私立	8.4	18.3	10.4	5.3	57.4	0.1	100.0
	平均	8.6	21.4	9.3	4.6	55.9	0.3	100.0
不安・悩みに関する相談体制 (カウンセリング等)	国立	8.8	15.9	6.2	2.7	66.0	0.5	100.0
	公立	8.5	14.2	5.7	3.3	68.3	—	100.0
	私立	8.9	14.5	6.5	3.3	66.6	0.2	100.0
	平均	8.8	15.4	6.2	2.9	66.3	0.4	100.0
経済的支援に関する情報提供	国立	11.5	26.6	16.4	9.7	35.5	0.4	100.0
	公立	14.0	24.8	13.4	8.5	39.4	—	100.0
	私立	9.9	23.2	16.3	8.8	41.5	0.3	100.0
	平均	11.3	25.6	16.1	9.4	37.3	0.3	100.0

(参考) n=4,117

(注) 各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

6-3表 設置者別・大学院における教育・学生支援への満足度（大学院・専門職学位課程）

（単位：％）

区 分		利用したことがある				利用した ことがない	無回答	計
		満足	やや満足	やや不満	不満			
勉学・研究に関する指導・相談	国立	34.8	45.0	11.4	3.6	5.0	0.2	100.0
	公立	36.5	43.5	13.5	3.5	2.9	—	100.0
	私立	44.6	40.2	7.6	2.2	5.3	0.2	100.0
	平均	40.5	42.2	9.3	2.8	5.1	0.2	100.0
図書館等の施設	国立	36.6	41.6	10.6	2.6	8.4	0.2	100.0
	公立	31.8	40.0	15.9	3.5	8.8	—	100.0
	私立	30.2	29.7	6.8	2.8	30.4	0.2	100.0
	平均	32.7	34.7	8.6	2.7	21.1	0.2	100.0
就職・キャリア支援	国立	14.9	23.4	7.4	2.6	51.2	0.4	100.0
	公立	10.0	20.0	5.9	4.1	58.8	1.2	100.0
	私立	12.5	15.4	6.5	3.1	62.3	0.2	100.0
	平均	13.3	18.7	6.8	3.0	57.9	0.3	100.0
不安・悩みに関する相談体制 （カウンセリング等）	国立	12.9	18.8	5.6	1.9	60.5	0.4	100.0
	公立	13.5	14.7	5.3	2.9	62.9	0.6	100.0
	私立	12.3	17.1	5.1	2.0	63.0	0.3	100.0
	平均	12.6	17.7	5.3	2.0	62.0	0.4	100.0
経済的支援に関する情報提供	国立	11.1	22.9	12.3	5.0	48.2	0.4	100.0
	公立	17.1	26.5	11.8	3.5	40.6	0.6	100.0
	私立	17.9	22.3	7.5	3.7	48.4	0.2	100.0
	平均	15.2	22.7	9.5	4.2	48.1	0.3	100.0

（参考） n=2,684

（注）各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

7-1表 設置者別・学生の不安や悩み（大学院・修士課程）

（単位：％）

区 分		大いにある	少しある	あまりない	全くない	無回答	計
勉学・研究	国立	22.7	46.9	24.7	5.7	0.1	100.0
	公立	25.9	47.7	21.6	4.7	0.1	100.0
	私立	28.0	46.1	20.0	5.8	0.1	100.0
	平均	25.0	46.6	22.7	5.6	0.1	100.0
進路・就職	国立	31.1	33.9	22.1	12.7	0.2	100.0
	公立	32.6	31.8	21.5	14.0	0.1	100.0
	私立	34.3	31.0	20.0	14.5	0.2	100.0
	平均	32.4	32.6	21.3	13.5	0.2	100.0
友人・社会との関係	国立	7.7	19.5	46.2	26.4	0.2	100.0
	公立	7.2	22.7	42.2	27.6	0.3	100.0
	私立	7.6	21.3	42.9	28.1	0.1	100.0
	平均	7.6	20.4	44.7	27.2	0.1	100.0
教職員との関係	国立	7.5	18.3	44.4	29.7	0.2	100.0
	公立	6.7	17.3	45.9	29.8	0.2	100.0
	私立	5.4	18.6	43.5	32.4	0.1	100.0
	平均	6.7	18.3	44.1	30.7	0.2	100.0
家族との関係	国立	4.5	11.3	36.2	47.8	0.2	100.0
	公立	4.5	13.6	37.8	43.9	0.1	100.0
	私立	4.4	15.2	36.7	43.5	0.2	100.0
	平均	4.5	13.0	36.5	45.9	0.2	100.0
性・恋愛	国立	10.4	23.8	35.1	30.4	0.3	100.0
	公立	8.9	23.2	34.7	32.9	0.2	100.0
	私立	9.4	21.3	33.3	35.9	0.1	100.0
	平均	9.9	22.8	34.4	32.6	0.2	100.0
現在の自分の経済状況	国立	23.8	36.8	26.9	12.3	0.2	100.0
	公立	25.7	36.4	25.5	12.2	0.2	100.0
	私立	31.8	32.8	24.0	11.3	0.1	100.0
	平均	27.0	35.2	25.7	11.9	0.2	100.0
将来の収入や生活	国立	31.5	37.5	22.8	8.0	0.2	100.0
	公立	32.8	38.8	19.5	8.7	0.2	100.0
	私立	39.2	35.6	18.1	7.1	0.1	100.0
	平均	34.5	36.8	20.8	7.7	0.2	100.0
自分の性格	国立	12.8	29.8	36.9	20.4	0.1	100.0
	公立	12.8	29.7	38.5	18.6	0.3	100.0
	私立	13.5	29.9	36.9	19.6	0.1	100.0
	平均	13.1	29.8	37.0	20.0	0.1	100.0
自分の体調・健康	国立	11.5	32.8	36.0	19.6	0.1	100.0
	公立	12.5	31.8	36.5	19.3	-	100.0
	私立	14.4	33.2	33.4	18.9	0.1	100.0
	平均	12.7	32.9	35.0	19.3	0.1	100.0

（参考）n=4,567

（注）各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

7-2表 設置者別・学生の不安や悩み（大学院・博士課程）

(単位:%)

区 分		大いにある	少しある	あまりない	全くない	無回答	計
勉学・研究	国立	32.1	46.7	16.8	4.2	0.2	100.0
	公立	38.3	44.9	12.8	4.1	—	100.0
	私立	36.8	43.4	15.3	4.4	0.1	100.0
	平均	33.7	45.7	16.2	4.2	0.2	100.0
進路・就職	国立	34.5	30.1	20.3	14.6	0.5	100.0
	公立	32.5	31.4	21.1	15.0	—	100.0
	私立	36.5	30.5	19.3	13.4	0.3	100.0
	平均	34.9	30.3	20.1	14.3	0.4	100.0
友人・社会との関係	国立	7.0	21.2	44.7	26.7	0.4	100.0
	公立	8.2	21.5	42.5	27.8	—	100.0
	私立	8.4	22.3	40.8	28.3	0.1	100.0
	平均	7.4	21.5	43.6	27.2	0.3	100.0
教職員との関係	国立	8.2	21.1	42.1	28.1	0.4	100.0
	公立	6.4	24.7	39.7	29.1	—	100.0
	私立	9.9	23.5	38.7	27.7	0.2	100.0
	平均	8.5	22.0	41.1	28.1	0.3	100.0
家族との関係	国立	5.8	14.5	37.9	41.4	0.4	100.0
	公立	6.2	16.6	36.2	40.6	0.5	100.0
	私立	6.1	16.3	37.0	40.7	—	100.0
	平均	5.9	15.1	37.5	41.2	0.3	100.0
性・恋愛	国立	10.7	18.8	33.0	37.1	0.4	100.0
	公立	11.5	16.1	31.6	40.7	0.1	100.0
	私立	10.4	17.9	31.8	39.7	0.2	100.0
	平均	10.7	18.4	32.6	38.0	0.3	100.0
現在の自分の経済状況	国立	26.3	31.2	28.1	14.1	0.3	100.0
	公立	27.0	30.8	27.8	14.2	0.2	100.0
	私立	33.6	32.3	22.4	11.5	0.3	100.0
	平均	28.2	31.5	26.6	13.4	0.3	100.0
将来の収入や生活	国立	35.7	32.8	20.9	10.3	0.2	100.0
	公立	33.3	36.4	19.9	10.3	0.1	100.0
	私立	40.9	32.1	18.6	8.1	0.3	100.0
	平均	36.8	32.9	20.2	9.8	0.2	100.0
自分の性格	国立	9.7	28.9	39.9	21.3	0.2	100.0
	公立	9.7	29.8	40.7	19.6	0.2	100.0
	私立	10.7	29.4	39.2	20.5	0.3	100.0
	平均	9.9	29.1	39.8	21.0	0.2	100.0
自分の体調・健康	国立	14.3	35.4	35.0	15.0	0.3	100.0
	公立	14.6	39.5	30.3	15.5	0.1	100.0
	私立	16.3	39.1	27.9	16.5	0.2	100.0
	平均	14.8	36.6	32.9	15.4	0.3	100.0

(参考) n=4, 117

(注) 各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

7-3表 設置者別・学生の不安や悩み（大学院・専門職学位課程）

（単位：％）

区 分		大いにある	少しある	あまりない	全くない	無回答	計
勉学・研究	国立	25.0	46.7	21.9	6.2	0.2	100.0
	公立	21.2	45.9	22.4	10.0	0.6	100.0
	私立	22.6	44.1	24.6	8.5	0.3	100.0
	平均	23.5	45.2	23.4	7.7	0.2	100.0
進路・就職	国立	23.2	26.3	26.5	23.9	0.2	100.0
	公立	27.1	32.9	21.8	17.6	0.6	100.0
	私立	23.9	30.7	25.9	19.5	—	100.0
	平均	23.7	29.1	26.0	21.1	0.1	100.0
友人・社会との関係	国立	7.4	19.8	41.2	31.2	0.4	100.0
	公立	6.5	22.9	41.2	29.4	—	100.0
	私立	6.0	19.7	44.3	29.8	0.3	100.0
	平均	6.6	19.8	43.0	30.3	0.3	100.0
教職員との関係	国立	4.1	17.2	43.0	35.4	0.2	100.0
	公立	5.9	17.1	38.2	38.2	0.6	100.0
	私立	3.0	9.9	45.6	41.4	0.3	100.0
	平均	3.5	13.0	44.3	38.9	0.2	100.0
家族との関係	国立	4.9	14.4	35.4	45.1	0.2	100.0
	公立	6.5	18.8	37.1	37.6	—	100.0
	私立	7.1	17.7	34.9	39.9	0.3	100.0
	平均	6.2	16.5	35.2	41.9	0.3	100.0
性・恋愛	国立	8.8	17.2	32.5	41.2	0.4	100.0
	公立	7.1	18.2	32.4	41.8	0.6	100.0
	私立	7.6	13.9	31.6	46.8	0.2	100.0
	平均	8.0	15.3	32.0	44.4	0.3	100.0
現在の自分の経済状況	国立	21.4	30.4	29.6	18.1	0.5	100.0
	公立	24.1	27.6	30.0	17.6	0.6	100.0
	私立	20.1	29.5	29.9	20.3	0.2	100.0
	平均	20.8	29.8	29.8	19.4	0.3	100.0
将来の収入や生活	国立	23.9	35.5	26.6	13.7	0.4	100.0
	公立	28.2	34.7	25.9	10.6	0.6	100.0
	私立	26.1	37.0	23.5	13.1	0.4	100.0
	平均	25.3	36.3	24.8	13.2	0.4	100.0
自分の性格	国立	10.7	29.3	38.2	21.4	0.4	100.0
	公立	13.5	31.8	36.5	17.6	0.6	100.0
	私立	9.9	29.5	38.2	22.0	0.3	100.0
	平均	10.3	29.5	38.2	21.6	0.4	100.0
自分の体調・健康	国立	11.4	35.1	34.5	18.8	0.3	100.0
	公立	11.2	44.1	32.4	12.4	—	100.0
	私立	14.0	37.4	31.3	17.1	0.2	100.0
	平均	12.9	36.7	32.6	17.6	0.2	100.0

（参考）n=2,684

（注）各数値は四捨五入しているため、内訳の合計値と合計欄の値が一致しないことがある。

本集計表の数値は、本調査の有効回答を基礎として、調査対象学生総数についての推計値を算出した結果である。

IV. 參考資料

令和 6 年度学生生活調査
大学院修士課程 調査票

令和6年度学生生活調査（大学院修士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「1 現在、職に就きながら学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	<input type="text" value="21"/> ▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 文・外国語・国際・文化系 <input type="radio"/> 2 法・政・経・商・社系 <input type="radio"/> 3 理・工系 <input type="radio"/> 4 農系 <input type="radio"/> 5 薬系 <input type="radio"/> 6 医・歯系 <input type="radio"/> 7 看護・保健系 <input type="radio"/> 8 教育・教員養成系 <input type="radio"/> 9 福祉系 <input type="radio"/> 10 家政・生活系 <input type="radio"/> 11 芸術系 <input type="radio"/> 12 スポーツ系 <input type="radio"/> 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	<input type="text" value=""/> ▼ ※47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	

9.現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	
10.社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる <input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる <input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→10-1へ →10-2へ →大問Ⅱへ
ページ切り替え	
10-1. 現在、職に就きながら学んでいる方にお聞きします	
10-1-1. 現在就いている職業の種類を選択してください	
<input type="radio"/> 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等） <input type="radio"/> 2 研究・技術 <input type="radio"/> 3 法務・経営・金融等の専門的職業 <input type="radio"/> 4 文化芸術等の専門的職業 <input type="radio"/> 5 医療・看護・保健 <input type="radio"/> 6 保育・教育 <input type="radio"/> 7 事務 <input type="radio"/> 8 販売・営業 <input type="radio"/> 9 福祉・介護 <input type="radio"/> 10 サービス <input type="radio"/> 11 農林漁業 <input type="radio"/> 12 製造・修理・塗装・製図等 <input type="radio"/> 13 その他	
10-1-2. 雇用形態を選択してください	
<input type="radio"/> 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されている <input type="radio"/> 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されている <input type="radio"/> 3 法人経営・自営業 <input type="radio"/> 4 個人事業主 <input type="radio"/> 5 その他	
10-1-3. 職に就いてから、何年経ちますか（転職も含めた通算年数）	
<input type="radio"/> 1 1年未満 <input type="radio"/> 2 1年以上3年未満 <input type="radio"/> 3 3年以上5年未満 <input type="radio"/> 4 5年以上10年未満 <input type="radio"/> 5 10年以上	
10-1-4. 進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから <input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから <input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから <input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから <input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから <input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから <input type="checkbox"/> 7 その他	

10-1-5. 修学のための時間をどのように確保しているか、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 有給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 2 無給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 3 雇用先からの研修扱いとなっている <input type="checkbox"/> 4 時間短縮勤務を利用している <input type="checkbox"/> 5 休職している <input type="checkbox"/> 6 裁量労働制のため自分で時間調整している <input type="checkbox"/> 7 夜間・休日に通学している <input type="checkbox"/> 8 その他	
10-1-6. 1週間あたりの勤務時間（最近3か月の平均）を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0時間 <input type="radio"/> 2 1～15時間 <input type="radio"/> 3 16～30時間 <input type="radio"/> 4 31～45時間 <input type="radio"/> 5 46時間以上	
ページ切り替え	
II. 学位取得の見込みについて	
11-2. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内 に学位取得できる見込み <input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み <input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない <input type="radio"/> 4 その他	
11-2-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-2 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究・論文作成に時間を要するため <input type="checkbox"/> 2 留学する予定である（又は留学した）ため <input type="checkbox"/> 3 仕事が忙しいため <input type="checkbox"/> 4 家事・育児が忙しいため <input type="checkbox"/> 5 その他	
11-2-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-2 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究のテーマがはっきりしない <input type="checkbox"/> 2 研究の進め方が分からない <input type="checkbox"/> 3 指導教員から十分な指導を受けられない <input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない <input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある <input type="checkbox"/> 6 仕事と学業の両立が困難 <input type="checkbox"/> 7 家事・育児との両立が困難 <input type="checkbox"/> 8 経済的問題から学業継続が困難 <input type="checkbox"/> 9 その他	
ページ切り替え	

Ⅲ. 進路・就職について

12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか

- 1 現在の職場に戻る
- 2 現在とは異なる職場（大学・研究機関を除く）で働く
- 3 大学・研究機関に就職する
- 4 国内の大学院の博士後期課程に進学する
- 5 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する
- 6 海外の大学院に進学する
- 7 上記以外
- 8 まだ決めていない

ページ切り替え

Ⅳ. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4) 教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5) 家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6) 性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7) 現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8)将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9)自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1)研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免 を受けていますか

- 1 受けている
 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度 を利用していますか

- 1 利用している
 2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1)-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2 -1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

約 万円

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
 難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

[7 1を選択した場合のみ表示]

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-2. この1年間の本業による収入はおよそいくらですか

約 万円

16-2-1. 進学前と比べて、収入に変化はありますか

1 進学前と変わらない（又は増えた）

2 進学前より減った

17-2. 本業のほかにアルバイト・副業をしていますか

1 している

2 していない

17-2-1. アルバイト・副業により得た収入はおよそいくらですか [17-2 1を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

18-2. 修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか

1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）

1 勤務先からの支援

2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与） [15 1)-3 1を選択した場合は不活性]

3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）

4 日本学生支援機構の生活費奨学金（授業料後払い制度のオプション） [15 1)-3 1を選択した場合のみ入力可]

5 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）

6 大学による奨学金・経済的支援（給付型）

7 親・親戚からの支援

8 教育訓練給付制度（修了後に受給）

9 その他の支援

2 受けていない

18-2-1. この1年間の受給額を入力してください

1 勤務先からの支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 1を選択した場合]
2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 2を選択した場合]
3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 3を選択した場合]
4 日本学生支援機構の生活費奨学金	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 4を選択した場合]
5 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 5を選択した場合]
6 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 6を選択した場合]
7 親・親戚からの支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 7を選択した場合]
9 その他の支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 9を選択した場合]

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます（設問19～21は回答不要）。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きます [7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

1 学生である

2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

1 現在利用している

2 現在は利用していないが、以前に利用していた

3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院修士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
<input type="text" value=""/>	▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 文・外国語・国際・文化系 <input type="radio"/> 2 法・政・経・商・社系 <input type="radio"/> 3 理・工系 <input type="radio"/> 4 農系 <input type="radio"/> 5 薬系 <input type="radio"/> 6 医・歯系 <input type="radio"/> 7 看護・保健系 <input type="radio"/> 8 教育・教員養成系 <input type="radio"/> 9 福祉系 <input type="radio"/> 10 家政・生活系 <input type="radio"/> 11 芸術系 <input type="radio"/> 12 スポーツ系 <input type="radio"/> 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
<input type="text" value=""/>	▼ ※47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	

9.現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	
10.社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる <input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる <input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→10-1へ →10-2へ →大問Ⅱへ
ページ切り替え	
10-2.以前、職に就いていた方にお聞きします	
10-2-1.進学前に就いていた職業の種類を選択してください	
<input type="radio"/> 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等） <input type="radio"/> 2 研究・技術 <input type="radio"/> 3 法務・経営・金融等の専門的職業 <input type="radio"/> 4 文化芸術等の専門的職業 <input type="radio"/> 5 医療・看護・保健 <input type="radio"/> 6 保育・教育 <input type="radio"/> 7 事務 <input type="radio"/> 8 販売・営業 <input type="radio"/> 9 福祉・介護 <input type="radio"/> 10 サービス <input type="radio"/> 11 農林漁業 <input type="radio"/> 12 製造・修理・塗装・製図等 <input type="radio"/> 13 その他	
10-2-2.雇用形態を選択してください	
<input type="radio"/> 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されていた <input type="radio"/> 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されていた <input type="radio"/> 3 法人経営・自営業 <input type="radio"/> 4 個人事業主 <input type="radio"/> 5 その他	
10-2-3.何年くらい働いていましたか（転職も含めた通算年数）	
<input type="radio"/> 1 1年未満 <input type="radio"/> 2 1年以上3年未満 <input type="radio"/> 3 3年以上5年未満 <input type="radio"/> 4 5年以上10年未満 <input type="radio"/> 5 10年以上	
10-2-4.進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから <input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから <input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから <input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから <input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから <input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから <input type="checkbox"/> 7 その他	
ページ切り替え	

Ⅱ. 学位取得の見込みについて	
11-1. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内に学位取得できる見込み <input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み <input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない <input type="radio"/> 4 その他	
11-1-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究・論文作成に時間を要するため <input type="checkbox"/> 2 留学する予定である（又は留学した）ため <input type="checkbox"/> 3 アルバイト等で忙しいため <input type="checkbox"/> 4 家事・育児が忙しいため <input type="checkbox"/> 5 その他	
11-1-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究のテーマがはっきりしない <input type="checkbox"/> 2 研究の進め方が分からない <input type="checkbox"/> 3 教員から十分な指導を受けられない <input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない <input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある <input type="checkbox"/> 6 家事・育児との両立が困難 <input type="checkbox"/> 7 経済的問題から学業継続が困難 <input type="checkbox"/> 8 その他	
ページ切り替え	
Ⅲ. 進路・就職について	
12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか	
<input type="radio"/> 1 勉学・研究を継続する <input type="radio"/> 2 就職する（自営、起業を含む） <input type="radio"/> 3 上記以外 <input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
12-1-1. どのような形で勉学・研究を継続したいですか	[12-1 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 国内の大学院の博士後期課程に進学する <input type="radio"/> 2 学士入学又は他の専攻分野の大学院に入学する <input type="radio"/> 3 海外の大学院に進学する <input type="radio"/> 4 その他	
12-1-2. どのような方面に就職したいですか	[12-1 2を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 大学・研究機関等 <input type="radio"/> 2 民間企業・団体 <input type="radio"/> 3 小・中・高校等の教育機関 <input type="radio"/> 4 国、地方公共団体等 <input type="radio"/> 5 専門職（弁護士、会計士、税理士、臨床心理士等） <input type="radio"/> 6 自営・起業 <input type="radio"/> 7 その他	
ページ切り替え	

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4) 教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5) 家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6) 性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7) 現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8) 将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9) 自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1)研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免を受けていますか

1 受けている

2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度を利用していますか

1 利用している

2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1)-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2 -1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが

[7 1を選択した場合のみ表示]

難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について	
あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください 金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。 ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。	
16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA)又はリサーチ・アシスタント(RA)の業務に従事していますか	
<input type="radio"/> 1 TAに従事している <input type="radio"/> 2 RAに従事している <input type="radio"/> 3 TAとRAの両方に従事している <input type="radio"/> 4 どちらにも従事していない	
16-1-1. 1週間あたり（最近3か月間の平均）TA/RA業務にどのくらい従事していますか	[16-1 1, 2, 3を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 1～5時間 <input type="radio"/> 2 6～10時間 <input type="radio"/> 3 11～15時間 <input type="radio"/> 4 16～20時間 <input type="radio"/> 5 21～25時間 <input type="radio"/> 6 26～30時間 <input type="radio"/> 7 31時間以上	
16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおよそいくらですか	[16-1 1, 2, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
ページ切り替え	
17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか	
<input type="radio"/> 1 まったくしなかった <input type="radio"/> 2 不定期的にした <input type="radio"/> 3 週に1～2日した <input type="radio"/> 4 週に3日以上した	
17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 塾講師・家庭教師など <input type="checkbox"/> 2 非常勤講師など <input type="checkbox"/> 3 研究補助業務（RA以外）など <input type="checkbox"/> 4 事務 <input type="checkbox"/> 5 販売 <input type="checkbox"/> 6 飲食業 <input type="checkbox"/> 7 販売・飲食業を除く軽労働 <input type="checkbox"/> 8 重労働・危険作業 <input type="checkbox"/> 9 特殊技能 <input type="checkbox"/> 10 その他	
17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を 選択してください	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 1～5時間 <input type="radio"/> 2 6～10時間 <input type="radio"/> 3 11～15時間 <input type="radio"/> 4 16～20時間 <input type="radio"/> 5 21～25時間 <input type="radio"/> 6 26～30時間 <input type="radio"/> 7 31時間以上	

17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 勉学・研究費を稼ぐため <input type="radio"/> 2 生活費を稼ぐため <input type="radio"/> 3 趣味・娯楽費を稼ぐため <input type="radio"/> 4 勉学・研究の内容に関係があるため <input type="radio"/> 5 社会経験のため <input type="radio"/> 6 その他	
17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりませんでしたか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 かなり妨げになった <input type="radio"/> 2 多少妨げになった <input type="radio"/> 3 妨げにならなかった	
17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
ページ切り替え	
18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください	
<input type="radio"/> 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している	
<input type="radio"/> 3 第一種・第二種の両方を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 4 現在は利用していないが、以前（学部などで）利用していた <input type="radio"/> 5 利用したことはない	
18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか	
1) 第一種奨学金（無利子貸与）	[18-1 1, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
2) 第二種奨学金（有利子貸与）	[18-1 2, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください	[18-1 1, 3を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 内定を受けている <input type="radio"/> 2 内定は受けていないが、修了時に申請したい <input type="radio"/> 3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない <input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
18-1-3. 授業料後払い制度の「生活費奨学金」の貸与を受けていますか	[15 1)-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 利用している <input type="radio"/> 2 利用していない	
18-1-3-1. 生活費奨学金の貸与月額を選択してください	[18-1-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 2万円（年額24万円） <input type="radio"/> 2 4万円（年額48万円）	
ページ切り替え	
19. 日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援を受けていますか。	
<input type="radio"/> 1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）	
<input type="checkbox"/> 1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 2 大学による奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 5 その他の経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 6 その他の経済的支援（給付型）	
<input type="radio"/> 2 受けていない	

19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおよその受給額を入力してください			
1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 1を選択した場合]
2 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 2を選択した場合]
3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 3を選択した場合]
4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 4を選択した場合]
5 その他の経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 5を選択した場合]
6 その他の経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 6を選択した場合]

ページ切り替え

20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか

- 1 受けている
 2 受けていない

20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください [20 1を選択した場合]

約 万円

21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援以外に、収入がありますか

例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入

- 1 ある
 2 ない

21-1. この1年間のおよその金額を入力してください [21 1を選択した場合]

約 万円

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きします [7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院修士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「3 職に就いた経験はない」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	<input type="text" value="21"/> ▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 文・外国語・国際・文化系 <input type="radio"/> 2 法・政・経・商・社系 <input type="radio"/> 3 理・工系 <input type="radio"/> 4 農系 <input type="radio"/> 5 薬系 <input type="radio"/> 6 医・歯系 <input type="radio"/> 7 看護・保健系 <input type="radio"/> 8 教育・教員養成系 <input type="radio"/> 9 福祉系 <input type="radio"/> 10 家政・生活系 <input type="radio"/> 11 芸術系 <input type="radio"/> 12 スポーツ系 <input type="radio"/> 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	<input type="text" value=""/> ▼ ※47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	

9.現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	
10.社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる <input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる <input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→10-1へ →10-2へ →大問Ⅱへ
ページ切り替え	
Ⅱ.学位取得の見込みについて	
11-1.学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内に学位取得できる見込み <input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み <input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない <input type="radio"/> 4 その他	
11-1-1.標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究・論文作成に時間を要するため <input type="checkbox"/> 2 留学する予定である（又は留学した）ため <input type="checkbox"/> 3 アルバイト等で忙しいため <input type="checkbox"/> 4 家事・育児が忙しいため <input type="checkbox"/> 5 その他	
11-1-2.学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究のテーマがはっきりしない <input type="checkbox"/> 2 研究の進め方が分からない <input type="checkbox"/> 3 教員から十分な指導を受けられない <input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない <input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある <input type="checkbox"/> 6 家事・育児との両立が困難 <input type="checkbox"/> 7 経済的問題から学業継続が困難 <input type="checkbox"/> 8 その他	
ページ切り替え	
Ⅲ.進路・就職について	
12-1.修了後の進路についてどのように考えていますか	
<input type="radio"/> 1 勉学・研究を継続する <input type="radio"/> 2 就職する（自営、起業を含む） <input type="radio"/> 3 上記以外 <input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
12-1-1.どのような形で勉学・研究を継続したいですか	[12-1 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 国内の大学院の博士後期課程に進学する <input type="radio"/> 2 学士入学又は他の専攻分野の大学院に入学する <input type="radio"/> 3 海外の大学院に進学する <input type="radio"/> 4 その他	

12-1-2. どのような方面に就職したいですか

[12-1 2を選択した場合]

- 1 大学・研究機関等
- 2 民間企業・団体
- 3 小・中・高校等の教育機関
- 4 国、地方公共団体等
- 5 専門職（弁護士、会計士、税理士、臨床心理士等）
- 6 自営・起業
- 7 その他

ページ切り替え

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4) 教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5) 家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6) 性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7) 現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8) 将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9) 自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10) 自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1) 研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2) 図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3) 就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5) 経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免を受けていますか

- 1 受けている
 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度を利用していますか

- 1 利用している
 2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1)-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2 - 1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

約 万円

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
 難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

[7 1を選択した場合のみ表示]

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

Ⅶ. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA)又はリサーチ・アシスタント(RA)の業務に従事していますか

- 1 TAに従事している
- 2 RAに従事している
- 3 TAとRAの両方に従事している
- 4 どちらにも従事していない

16-1-1. 1週間あたり（最近3か月間の平均）TA/RA業務にどのくらい従事していますか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおおよそいくらですか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか

- 1 まったくしなかった
- 2 不定期的にした
- 3 週に1～2日した
- 4 週に3日以上した

17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 塾講師・家庭教師など
- 2 非常勤講師など
- 3 研究補助業務（RA以外）など
- 4 事務
- 5 販売
- 6 飲食業
- 7 販売・飲食業を除く軽労働
- 8 重労働・危険作業
- 9 特殊技能
- 10 その他

17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

選択してください

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 勉学・研究費を稼ぐため <input type="radio"/> 2 生活費を稼ぐため <input type="radio"/> 3 趣味・娯楽費を稼ぐため <input type="radio"/> 4 勉学・研究の内容に関係があるため <input type="radio"/> 5 社会経験のため <input type="radio"/> 6 その他	
17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりませんでしたか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 かなり妨げになった <input type="radio"/> 2 多少妨げになった <input type="radio"/> 3 妨げにならなかった	
17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
ページ切り替え	
18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください	
<input type="radio"/> 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している	
<input type="radio"/> 3 第一種・第二種の両方を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 4 現在は利用していないが、以前（学部などで）利用していた <input type="radio"/> 5 利用したことはない	
18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか	
1) 第一種奨学金（無利子貸与）	[18-1 1, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
2) 第二種奨学金（有利子貸与）	[18-1 2, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください	[18-1 1, 3を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 内定を受けている <input type="radio"/> 2 内定は受けていないが、修了時に申請したい <input type="radio"/> 3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない <input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
18-1-3. 授業料後払い制度の「生活費奨学金」の貸与を受けていますか	[15 1)-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 利用している <input type="radio"/> 2 利用していない	
18-1-3-1. 生活費奨学金の貸与月額を選択してください	[18-1-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 2万円（年額24万円） <input type="radio"/> 2 4万円（年額48万円）	
ページ切り替え	
19. 日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援を受けていますか。	
<input type="radio"/> 1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）	
<input type="checkbox"/> 1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 2 大学による奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 5 その他の経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 6 その他の経済的支援（給付型）	
<input type="radio"/> 2 受けていない	

19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおよその受給額を入力してください			
1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 1を選択した場合]
2 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 2を選択した場合]
3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 3を選択した場合]
4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 4を選択した場合]
5 その他の経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 5を選択した場合]
6 その他の経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円 [19 6を選択した場合]

ページ切り替え

20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか

- 1 受けている
 2 受けていない

20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください [20 1を選択した場合]

約 万円

21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援以外に、収入がありますか

例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入

- 1 ある
 2 ない

21-1. この1年間のおよその金額を入力してください [21 1を選択した場合]

約 万円

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きします [7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和 6 年度学生生活調査
大学院博士課程 調査票

令和6年度学生生活調査（大学院博士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「1 現在、職に就きながら学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	▼21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 文・外国語・国際・文化系 <input type="radio"/> 2 法・政・経・商・社系 <input type="radio"/> 3 理・工系 <input type="radio"/> 4 農系 <input type="radio"/> 5 薬系 <input type="radio"/> 6 医・歯系 <input type="radio"/> 7 看護・保健系 <input type="radio"/> 8 教育・教員養成系 <input type="radio"/> 9 福祉系 <input type="radio"/> 10 家政・生活系 <input type="radio"/> 11 芸術系 <input type="radio"/> 12 スポーツ系 <input type="radio"/> 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年目 <input type="radio"/> 6 6年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	▼47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記に該当する場合はチェックを入れてください。） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1ハ
<input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2ハ
<input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱハ
ページ切り替え	
10-1. 現在、職に就きながら学んでいる方にお聞きします	
10-1-1. 現在の職業の種類を選択してください	
<input type="radio"/> 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等） <input type="radio"/> 2 研究・技術 <input type="radio"/> 3 法務・経営・金融等の専門的職業 <input type="radio"/> 4 文化芸術等の専門的職業 <input type="radio"/> 5 医療・看護・保健 <input type="radio"/> 6 保育・教育 <input type="radio"/> 7 事務 <input type="radio"/> 8 販売・営業 <input type="radio"/> 9 福祉・介護 <input type="radio"/> 10 サービス <input type="radio"/> 11 農林漁業 <input type="radio"/> 12 製造・修理・塗装・製図等 <input type="radio"/> 13 その他	
10-1-2. 雇用形態を選択してください	
<input type="radio"/> 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されている <input type="radio"/> 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されている <input type="radio"/> 3 法人経営・自営業 <input type="radio"/> 4 個人事業主 <input type="radio"/> 5 その他	
10-1-3. 職に就いてから、何年経ちますか（転職も含めた通算年数）	
<input type="radio"/> 1 1年未満 <input type="radio"/> 2 1年以上3年未満 <input type="radio"/> 3 3年以上5年未満 <input type="radio"/> 4 5年以上10年未満 <input type="radio"/> 5 10年以上	
10-1-4. 進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから <input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから <input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから <input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから <input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから <input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから <input type="checkbox"/> 7 その他	
10-1-5. 修学のための時間をどのように確保しているか、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 有給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 2 無給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 3 雇用先からの研修扱いとなっている <input type="checkbox"/> 4 時間短縮勤務を利用している <input type="checkbox"/> 5 休職している <input type="checkbox"/> 6 裁量労働制のため自分で時間調整している <input type="checkbox"/> 7 夜間・休日に通学している <input type="checkbox"/> 8 その他	

10-1-6. 1週間あたりの勤務時間（最近3か月の平均）を選択してください

1 0時間
 2 1～15時間
 3 16～30時間
 4 31～45時間
 5 46時間以上

ページ切り替え

II. 学位取得の見込みについて

11-2. 学位取得の見込みについてどう考えていますか

1 標準修業年限内に学位取得できる見込み
 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み
 3 学位取得できるかどうか分からない
 4 その他

11-2-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-2 2を選択した場合]

1 研究・論文作成に時間を要するため
 2 留学する予定である（又は留学した）ため
 3 仕事が忙しいため
 4 家事・育児が忙しいため
 5 その他

11-2-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-2 3を選択した場合]

1 研究のテーマがはっきりしない
 2 研究の進め方が分からない
 3 指導教員から十分な指導を受けられない
 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない
 5 自分自身の適性や能力に不安がある
 6 仕事と学業の両立が困難
 7 家事・育児との両立が困難
 8 経済的問題から学業継続が困難
 9 その他

ページ切り替え

12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか

1 現在の職場に戻る
 2 現在とは異なる職場（大学・研究機関を除く）で働く
 3 大学・研究機関に就職する
 4 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する
 5 海外の大学院に進学する
 6 上記以外
 7 まだ決めていない

ページ切り替え

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

1 大いにある
 2 少しある
 3 あまりない
 4 全くない

(2) 進路・就職について

1 大いにある
 2 少しある
 3 あまりない
 4 全くない

(3)友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4)教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5)家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6)性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7)現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8)将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9)自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1)研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI.1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

※研究費として受けた資金による支出は含めません。

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、あなた自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

○ 1 わからない [7 1を選択した場合のみ表示]

5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む） [9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6)食費

約 万円

7)保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8)娯楽・嗜好費

約 万円

9)その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-2. この1年間の本業による収入はおよそいくらですか

約 万円

16-2-1. 進学前と比べて、収入に変化はありますか

○ 1 進学前と変わらない（又は増えた）

○ 2 進学前より減った

17-2. 本業のほかにアルバイト・副業をしていますか

○ 1 している

○ 2 していない

17-2-1. アルバイト・副業により得た収入はおよそいくらですか [17-2 1を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

18-2. 修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか

※研究費として受ける支援は含めません

○ 1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）

1 勤務先からの支援

2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与）

3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）

4 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）

5 大学による奨学金・経済的支援（給付型）

6 親・親戚からの支援

7 教育訓練給付制度（修了後に受給）

8 その他の支援

○ 2 受けていない

18-2-1. この1年間の受給額を入力してください

1 勤務先からの支援	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 1を選択した場合]
2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与）	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 2を選択した場合]
3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 3を選択した場合]
4 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 4を選択した場合]
5 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 5を選択した場合]
6 親・親戚からの支援	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 6を選択した場合]
8 その他の支援	約 <input type="text"/> 万円	[18-2 8を選択した場合]

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます（設問19～21は回答不要）。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きします

[7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
- 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
- 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
- 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院博士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	▼21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
○ 1 男	
○ 2 女	
○ 3 その他	
○ 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
○ 1 文・外国語・国際・文化系	
○ 2 法・政・経・商・社系	
○ 3 理・工系	
○ 4 農系	
○ 5 薬系	
○ 6 医・歯系	
○ 7 看護・保健系	
○ 8 教育・教員養成系	
○ 9 福祉系	
○ 10 家政・生活系	
○ 11 芸術系	
○ 12 スポーツ系	
○ 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
○ 1 1年目	
○ 2 2年目	
○ 3 3年目	
○ 4 4年目	
○ 5 5年目	
○ 6 6年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	▼47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
○ 1 0分～10分	
○ 2 11分～20分	
○ 3 21分～30分	
○ 4 31分～60分	
○ 5 61分～90分	
○ 6 91分～120分	
○ 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
○ 1 配偶者がいる（事実婚を含む）	
○ 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
○ 1 子供がいる（下記に該当する場合はチェックを入れてください。）	
□ 1 未就学児がいる	
□ 2 就学中の子供がいる	
○ 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
○ 1 親と同居（実家暮らし）	
○ 2 学生寮	
○ 3 下宿・アパート等	
○ 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
○ 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1ハ
○ 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2ハ
○ 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱハ
ページ切り替え	
10-2. 以前、職に就いていた方にお聞きします	
10-2-1. 就いていた職業（直近のもの）の種類を選択してください	
○ 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等）	
○ 2 研究・技術	
○ 3 法務・経営・金融等の専門的職業	
○ 4 文化芸術等の専門的職業	
○ 5 医療・看護・保健	
○ 6 保育・教育	
○ 7 事務	
○ 8 販売・営業	
○ 9 福祉・介護	
○ 10 サービス	
○ 11 農林漁業	
○ 12 製造・修理・塗装・製図等	
○ 13 その他	
10-2-2. 雇用形態を選択してください	
○ 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されていた	
○ 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されていた	
○ 3 法人経営・自営業	
○ 4 個人事業主	
○ 5 その他	
10-2-3. 何年くらい働いていましたか（転職も含めた通算年数）	
○ 1 1年未満	
○ 2 1年以上3年未満	
○ 3 3年以上5年未満	
○ 4 5年以上10年未満	
○ 5 10年以上	
10-2-4. 進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから	
<input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから	
<input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから	
<input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから	
<input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから	
<input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから	
<input type="checkbox"/> 7 その他	
ページ切り替え	
Ⅱ. 学位取得の見込みについて	
11-1. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
○ 1 標準修業年限内に学位取得できる見込み	
○ 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み	
○ 3 学位取得できるかどうか分からない	
○ 4 その他	

11-1-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-1 2を選択した場合]

- 1 研究・論文作成に時間を要するため
- 2 留学する予定である（又は留学した）ため
- 3 アルバイト等で忙しいため
- 4 家事・育児が忙しいため
- 5 その他

11-1-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-1 3を選択した場合]

- 1 研究のテーマがはっきりしない
- 2 研究の進め方が分からない
- 3 教員から十分な指導を受けられない
- 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない
- 5 自分自身の適性や能力に不安がある
- 6 家事・育児との両立が困難
- 7 経済的問題から学業継続が困難
- 8 その他

ページ切り替え

12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか

- 1 勉学・研究を継続する
- 2 就職する（自営、起業を含む）
- 3 上記以外
- 4 まだ決めていない

12-1-1. どのような形で研究を継続したいですか [12-1 1を選択した場合]

- 1 大学・研究機関で研究員等として研究を続ける
- 2 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する
- 3 海外の大学院に進学する
- 4 その他

12-1-2. どのような方面に就職したいですか [12-1 2を選択した場合]

- 1 大学・研究機関等
- 2 民間企業・団体
- 3 小・中・高校等の教育機関
- 4 国、地方公共団体等
- 5 専門職（医師、弁護士、会計士、税理士、臨床心理士等）
- 6 自営・起業
- 7 その他

ページ切り替え

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

- (1) 勉学・研究について
- 1 大いにある
 - 2 少しある
 - 3 あまりない
 - 4 全くない
- (2) 進路・就職について
- 1 大いにある
 - 2 少しある
 - 3 あまりない
 - 4 全くない
- (3) 友人・社会との関係について
- 1 大いにある
 - 2 少しある
 - 3 あまりない
 - 4 全くない

(4)教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5)家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6)性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7)現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8)将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9)自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1)研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

※研究費として受けた資金による支出は含めません。

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、あなた自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

○ 1 わからない [7 1を選択した場合のみ表示]

5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む） [9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6)食費

約 万円

7)保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8)娯楽・嗜好費

約 万円

9)その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA)又はリサーチ・アシスタント(RA)の業務に従事していますか

- 1 TAに従事している
- 2 RAに従事している
- 3 TAとRAの両方に従事している
- 4 どちらにも従事していない

16-1-1. 1週間あたり（最近3か月間の平均）TA/RA業務にどのくらい従事していますか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおおよそいくらですか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか

- 1 まったくしなかった
- 2 不定期的にした
- 3 週に1～2日した
- 4 週に3日以上した

17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 塾講師・家庭教師など
- 2 非常勤講師など
- 3 研究補助業務（RA以外）など
- 4 事務
- 5 販売
- 6 飲食業
- 7 販売・飲食業を除く軽労働
- 8 重労働・危険作業
- 9 特殊技能
- 10 その他

17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を 選択してください	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 1～5時間 <input type="radio"/> 2 6～10時間 <input type="radio"/> 3 11～15時間 <input type="radio"/> 4 16～20時間 <input type="radio"/> 5 21～25時間 <input type="radio"/> 6 26～30時間 <input type="radio"/> 7 31時間以上	
17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 勉学・研究費を稼ぐため <input type="radio"/> 2 生活費を稼ぐため <input type="radio"/> 3 趣味・娯楽費を稼ぐため <input type="radio"/> 4 勉学・研究の内容に関係があるため <input type="radio"/> 5 社会経験のため <input type="radio"/> 6 その他	
17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりましたか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 かなり妨げになった <input type="radio"/> 2 多少妨げになった <input type="radio"/> 3 妨げにならなかった	
17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
ページ切り替え	
18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください	
<input type="radio"/> 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している <input type="radio"/> 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している <input type="radio"/> 3 第一種・第二種の両方を利用している <input type="radio"/> 4 現在は利用していないが、以前（学部や修士課程などで）利用していた <input type="radio"/> 5 利用したことはない	
18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか	
1) 第一種奨学金（無利子貸与） 約 <input type="text"/> 万円	[18-1 1, 3を選択した場合]
2) 第二種奨学金（有利子貸与） 約 <input type="text"/> 万円	[18-1 2, 3を選択した場合]
18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください	[18-1 1, 3を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 内定を受けている <input type="radio"/> 2 内定は受けていないが、修了時に申請したい <input type="radio"/> 3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない <input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
ページ切り替え	
19. 日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援を受けていますか。 ※研究費として受ける支援は含めません	
<input type="radio"/> 1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください） <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 日本学術振興会（JSPS）、科学技術振興機構（JST）等による生活費相当額の支援（給付型） <input type="checkbox"/> 2 大学による奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 3 大学による奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 4 その他の経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 5 その他の経済的支援（給付型） <input type="radio"/> 2 受けていない	

19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおおよその受給額を入力してください		
1 日本学術振興会(JSPS)、科学技術振興機構(JST)等による生活費相当額の支援(給付型)	約 <input type="text"/> 万円	[19 1を選択した場合]
2 大学による奨学金・経済的支援(貸与型)	約 <input type="text"/> 万円	[19 2を選択した場合]
3 大学による奨学金・経済的支援(給付型)	約 <input type="text"/> 万円	[19 3を選択した場合]
4 その他の経済的支援(貸与型)	約 <input type="text"/> 万円	[19 4を選択した場合]
5 その他の経済的支援(給付型)	約 <input type="text"/> 万円	[19 5を選択した場合]

ページ切り替え

20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか

- 1 受けている
 2 受けていない

20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください [20 1を選択した場合]

約 万円

21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援以外に、収入がありますか

例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入

- 1 ある
 2 ない

21-1. この1年間のおおよその金額を入力してください [21 1を選択した場合]

約 万円

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きします [7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金(要返還)を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院博士課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「3 職に就いた経験はない」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	▼21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
○ 1 男	
○ 2 女	
○ 3 その他	
○ 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
○ 1 文・外国語・国際・文化系	
○ 2 法・政・経・商・社系	
○ 3 理・工系	
○ 4 農系	
○ 5 薬系	
○ 6 医・歯系	
○ 7 看護・保健系	
○ 8 教育・教員養成系	
○ 9 福祉系	
○ 10 家政・生活系	
○ 11 芸術系	
○ 12 スポーツ系	
○ 13 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
○ 1 1年目	
○ 2 2年目	
○ 3 3年目	
○ 4 4年目	
○ 5 5年目	
○ 6 6年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	▼47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
○ 1 0分～10分	
○ 2 11分～20分	
○ 3 21分～30分	
○ 4 31分～60分	
○ 5 61分～90分	
○ 6 91分～120分	
○ 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
○ 1 配偶者がいる（事実婚を含む）	
○ 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
○ 1 子供がいる（下記に該当する場合はチェックを入れてください。）	
<input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる	
<input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる	
○ 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
○ 1 親と同居（実家暮らし）	
○ 2 学生寮	
○ 3 下宿・アパート等	
○ 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1ハ
<input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2ハ
<input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱハ
ページ切り替え	
Ⅱ. 学位取得の見込みについて	
11-1. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内に学位取得できる見込み	
<input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み	
<input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない	
<input type="radio"/> 4 その他	
11-1-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究・論文作成に時間を要するため	
<input type="checkbox"/> 2 留学する予定である（又は留学した）ため	
<input type="checkbox"/> 3 アルバイト等で忙しいため	
<input type="checkbox"/> 4 家事・育児が忙しいため	
<input type="checkbox"/> 5 その他	
11-1-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 研究のテーマがはっきりしない	
<input type="checkbox"/> 2 研究の進め方が分からない	
<input type="checkbox"/> 3 教員から十分な指導を受けられない	
<input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない	
<input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある	
<input type="checkbox"/> 6 家事・育児との両立が困難	
<input type="checkbox"/> 7 経済的問題から学業継続が困難	
<input type="checkbox"/> 8 その他	
ページ切り替え	
12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか	
<input type="radio"/> 1 勉学・研究を継続する	
<input type="radio"/> 2 就職する（自営、起業を含む）	
<input type="radio"/> 3 上記以外	
<input type="radio"/> 4 まだ決めていない	
12-1-1. どのような形で研究を継続したいですか	[12-1 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 大学・研究機関で研究員等として研究を続ける	
<input type="radio"/> 2 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する	
<input type="radio"/> 3 海外の大学院に進学する	
<input type="radio"/> 4 その他	
12-1-2. どのような方面に就職したいですか	[12-1 2を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 大学・研究機関等	
<input type="radio"/> 2 民間企業・団体	
<input type="radio"/> 3 小・中・高校等の教育機関	
<input type="radio"/> 4 国、地方公共団体等	
<input type="radio"/> 5 専門職（医師、弁護士、会計士、税理士、臨床心理士等）	
<input type="radio"/> 6 自営・起業	
<input type="radio"/> 7 その他	
ページ切り替え	

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4) 教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5) 家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6) 性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7) 現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8) 将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9) 自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10) 自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1) 研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2) 図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3) 就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5) 経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※おおよその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1) 学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

※研究費として受けた資金による支出は含めません。

約 万円

ページ切り替え

(2) 生活費

※配偶者がいる方で、あなた自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

[7 1を選択した場合のみ表示]

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA)又はリサーチ・アシスタント(RA)の業務に従事していますか

- 1 TAに従事している
- 2 RAに従事している
- 3 TAとRAの両方に従事している
- 4 どちらにも従事していない

16-1-1. 1週間あたり（最近3か月間の平均）TA/RA業務にどのくらい従事していますか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおよそいくらですか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか

- 1 まったくしなかった
- 2 不定期的に
- 3 週に1～2日した
- 4 週に3日以上した

<p>17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください</p> <p><input type="checkbox"/> 1 塾講師・家庭教師など</p> <p><input type="checkbox"/> 2 非常勤講師など</p> <p><input type="checkbox"/> 3 研究補助業務（RA以外）など</p> <p><input type="checkbox"/> 4 事務</p> <p><input type="checkbox"/> 5 販売</p> <p><input type="checkbox"/> 6 飲食業</p> <p><input type="checkbox"/> 7 販売・飲食業を除く軽労働</p> <p><input type="checkbox"/> 8 重労働・危険作業</p> <p><input type="checkbox"/> 9 特殊技能</p> <p><input type="checkbox"/> 10 その他</p>	[17-1 2,3,4を選択した場合]
<p>17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を 選択してください</p> <p><input type="radio"/> 1 1～5時間</p> <p><input type="radio"/> 2 6～10時間</p> <p><input type="radio"/> 3 11～15時間</p> <p><input type="radio"/> 4 16～20時間</p> <p><input type="radio"/> 5 21～25時間</p> <p><input type="radio"/> 6 26～30時間</p> <p><input type="radio"/> 7 31時間以上</p>	[17-1 2,3,4を選択した場合]
<p>17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか</p> <p><input type="radio"/> 1 勉学・研究費を稼ぐため</p> <p><input type="radio"/> 2 生活費を稼ぐため</p> <p><input type="radio"/> 3 趣味・娯楽費を稼ぐため</p> <p><input type="radio"/> 4 勉学・研究の内容に関係があるため</p> <p><input type="radio"/> 5 社会経験のため</p> <p><input type="radio"/> 6 その他</p>	[17-1 2,3,4を選択した場合]
<p>17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりましたか</p> <p><input type="radio"/> 1 かなり妨げになった</p> <p><input type="radio"/> 2 多少妨げになった</p> <p><input type="radio"/> 3 妨げにならなかった</p>	[17-1 2,3,4を選択した場合]
<p>17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか</p> <p>約 <input type="text"/> 万円</p>	[17-1 2,3,4を選択した場合]
ページ切り替え	
<p>18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください</p> <p><input type="radio"/> 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している</p> <p><input type="radio"/> 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している</p> <p><input type="radio"/> 3 第一種・第二種の両方を利用している</p> <p><input type="radio"/> 4 現在は利用していないが、以前（学部や修士課程などで）利用していた</p> <p><input type="radio"/> 5 利用したことはない</p>	
<p>18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか</p> <p>1) 第一種奨学金（無利子貸与）</p> <p>約 <input type="text"/> 万円</p>	[18-1 1,3を選択した場合]
<p>2) 第二種奨学金（有利子貸与）</p> <p>約 <input type="text"/> 万円</p>	[18-1 2,3を選択した場合]
<p>18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください</p> <p><input type="radio"/> 1 内定を受けている</p> <p><input type="radio"/> 2 内定は受けていないが、修了時に申請したい</p> <p><input type="radio"/> 3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない</p> <p><input type="radio"/> 4 まだ決めていない</p>	

19. 日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援を受けていますか。

※研究費として受ける支援は含めません

- 1 受けている (下記より該当するものを全て選択してください)
- 1 日本学術振興会 (JSPS)、科学技術振興機構 (JST)等による生活費相当額の支援 (給付型)
- 2 大学による奨学金・経済的支援 (貸与型)
- 3 大学による奨学金・経済的支援 (給付型)
- 4 その他の経済的支援 (貸与型)
- 5 その他の経済的支援 (給付型)
- 2 受けていない

19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおおよその受給額を入力してください

- | | | |
|---|---------------------------|---------------|
| 1 日本学術振興会 (JSPS)、科学技術振興機構 (JST) 等による生活費相当額の支援 (給付型) | 約 <input type="text"/> 万円 | [19 1を選択した場合] |
| 2 大学による奨学金・経済的支援 (貸与型) | 約 <input type="text"/> 万円 | [19 2を選択した場合] |
| 3 大学による奨学金・経済的支援 (給付型) | 約 <input type="text"/> 万円 | [19 3を選択した場合] |
| 4 その他の経済的支援 (貸与型) | 約 <input type="text"/> 万円 | [19 4を選択した場合] |
| 5 その他の経済的支援 (給付型) | 約 <input type="text"/> 万円 | [19 5を選択した場合] |

20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください

[20 1を選択した場合]

約 万円

21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援以外に、収入がありますか

例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入

- 1 ある
- 2 ない

21-1. この1年間のおおよその金額を入力してください

[21 1を選択した場合]

約 万円

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

22. 配偶者がいる方にお聞きします

[7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
- 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金 (要返還) を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
- 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
- 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

令和 6 年度学生生活調査
大学院専門職学位課程 調査票

令和6年度学生生活調査（大学院専門職学位課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「1 現在、職に就きながら学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
<input type="text" value=""/>	▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 ビジネス・MOT <input type="radio"/> 2 会計 <input type="radio"/> 3 公共政策 <input type="radio"/> 4 公衆衛生 <input type="radio"/> 5 知的財産 <input type="radio"/> 6 臨床心理 <input type="radio"/> 7 法科大学院 <input type="radio"/> 8 教職大学院 <input type="radio"/> 9 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
<input type="text" value=""/>	▼ 47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1へ
<input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2へ
<input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱへ
ページ切り替え	
10-1. 現在、職に就きながら学んでいる方にお聞きます	
10-1-1. 現在の職業の種類を選択してください	
<input type="radio"/> 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等） <input type="radio"/> 2 研究・技術 <input type="radio"/> 3 法務・経営・金融等の専門的職業 <input type="radio"/> 4 文化芸術等の専門的職業 <input type="radio"/> 5 医療・看護・保健 <input type="radio"/> 6 保育・教育 <input type="radio"/> 7 事務 <input type="radio"/> 8 販売・営業 <input type="radio"/> 9 福祉・介護 <input type="radio"/> 10 サービス <input type="radio"/> 11 農林漁業 <input type="radio"/> 12 製造・修理・塗装・製図等 <input type="radio"/> 13 その他	
10-1-2. 雇用形態を選択してください	
<input type="radio"/> 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されている <input type="radio"/> 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されている <input type="radio"/> 3 法人経営・自営業 <input type="radio"/> 4 個人事業主 <input type="radio"/> 5 その他	
10-1-3. 職に就いてから、何年経ちますか（転職も含めた通算年数）	
<input type="radio"/> 1 1年未満 <input type="radio"/> 2 1年以上3年未満 <input type="radio"/> 3 3年以上5年未満 <input type="radio"/> 4 5年以上10年未満 <input type="radio"/> 5 10年以上	
10-1-4. 進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから <input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから <input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから <input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから <input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから <input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから <input type="checkbox"/> 7 その他	
10-1-5. 修学のための時間をどのように確保しているか、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 有給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 2 無給休暇を利用している <input type="checkbox"/> 3 雇用先からの研修扱いとなっている <input type="checkbox"/> 4 時間短縮勤務を利用している <input type="checkbox"/> 5 休職している <input type="checkbox"/> 6 裁量労働制のため自分で時間調整している <input type="checkbox"/> 7 夜間・休日に通学している <input type="checkbox"/> 8 その他	

10-1-6. 1週間あたりの勤務時間（最近3か月の平均）を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0時間 <input type="radio"/> 2 1～15時間 <input type="radio"/> 3 16～30時間 <input type="radio"/> 4 31～45時間 <input type="radio"/> 5 46時間以上	
ページ切り替え	
II. 学位取得の見込みについて	
11-2. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内 に学位取得できる見込み <input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み <input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない <input type="radio"/> 4 その他	
11-2-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-2 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 勉学・研究に時間を要するため <input type="checkbox"/> 2 仕事が忙しいため <input type="checkbox"/> 3 家事・育児が忙しいため <input type="checkbox"/> 4 その他	
11-2-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-2 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 勉学・研究のテーマや目標がはっきりしない <input type="checkbox"/> 2 勉学・研究の進め方が分からない <input type="checkbox"/> 3 指導教員から十分な指導を受けられない <input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない <input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある <input type="checkbox"/> 6 仕事と学業の両立が困難 <input type="checkbox"/> 7 家事・育児との両立が困難 <input type="checkbox"/> 8 経済的問題から学業継続が困難 <input type="checkbox"/> 9 その他	
ページ切り替え	
III. 進路・就職について	
12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか	
<input type="radio"/> 1 現在の職場で、これまでと同じ業務に従事する <input type="radio"/> 2 現在の職場で、これまでとは異なる業務に従事する <input type="radio"/> 3 現在とは異なる職場で働く <input type="radio"/> 4 起業する <input type="radio"/> 5 国内の大学院の博士後期課程に進学する <input type="radio"/> 6 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する <input type="radio"/> 7 海外の大学院に進学する <input type="radio"/> 8 資格・免許取得のため勉強を続ける <input type="radio"/> 9 上記以外 <input type="radio"/> 10 まだ決めていない	
ページ切り替え	

IV. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4) 教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5) 家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6) 性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7) 現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8) 将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9) 自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1)勉学・研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免 を受けていますか

1 受けている

2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度 を利用していますか

1 利用している

2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1)-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2 -1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3) 通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが

[7 1を選択した場合のみ表示]

難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-2. この1年間の本業による収入はおよそいくらですか

約 万円

16-2-1. 進学前と比べて、収入に変化はありますか

1 進学前と変わらない（又は増えた）

2 進学前より減った

17-2. 本業のほかにアルバイト・副業をしていますか

1 している

2 していない

17-2-1. アルバイト・副業により得た収入はおよそいくらですか [17-2 1を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

18-2. 修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか

1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）

1 勤務先からの支援

2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与） [15 1)-3 1を選択した場合は不活性]

3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）

4 日本学生支援機構の生活費奨学金（授業料後払い制度のオプション） [15 1)-3 1を選択した場合のみ入力可]

5 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）

6 大学による奨学金・経済的支援（給付型）

7 親・親戚からの支援

8 教育訓練給付制度（修了後に受給）

9 その他の支援

2 受けていない

18-2-1. この1年間の受給額を入力してください

1 勤務先からの支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 1を選択した場合]
2 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 2を選択した場合]
3 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子貸与）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 3を選択した場合]
4 日本学生支援機構の生活費奨学金	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 4を選択した場合]
5 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 5を選択した場合]
6 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 6を選択した場合]
7 親・親戚からの支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 7を選択した場合]
9 その他の支援	約	<input type="text"/>	万円	[18-2 9を選択した場合]

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます（設問19～21は回答不要）。
 その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きます [7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

1 学生である

2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

1 現在利用している

2 現在は利用していないが、以前に利用していた

3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院専門職学位課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
	<input type="text" value="21"/> ▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 ビジネス・MOT <input type="radio"/> 2 会計 <input type="radio"/> 3 公共政策 <input type="radio"/> 4 公衆衛生 <input type="radio"/> 5 知的財産 <input type="radio"/> 6 臨床心理 <input type="radio"/> 7 法科大学院 <input type="radio"/> 8 教職大学院 <input type="radio"/> 9 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
	<input type="text" value="47"/> ▼ 47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
<input type="radio"/> 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1へ
<input type="radio"/> 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2へ
<input type="radio"/> 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱへ
ページ切り替え	
10-2. 以前、職に就いていた方にお聞きます	
10-2-1. 就いていた職業（直近のもの）の種類を選択してください	
<input type="radio"/> 1 管理的職業（法人・団体役員、管理職員等） <input type="radio"/> 2 研究・技術 <input type="radio"/> 3 法務・経営・金融等の専門的職業 <input type="radio"/> 4 文化芸術等の専門的職業 <input type="radio"/> 5 医療・看護・保健 <input type="radio"/> 6 保育・教育 <input type="radio"/> 7 事務 <input type="radio"/> 8 販売・営業 <input type="radio"/> 9 福祉・介護 <input type="radio"/> 10 サービス <input type="radio"/> 11 農林漁業 <input type="radio"/> 12 製造・修理・塗装・製図等 <input type="radio"/> 13 その他	
10-2-2. 雇用形態を選択してください	
<input type="radio"/> 1 企業・団体等に正社員・正職員として雇用されていた <input type="radio"/> 2 企業・団体等に任期付社員・職員として雇用されていた <input type="radio"/> 3 法人経営・自営業 <input type="radio"/> 4 個人事業主 <input type="radio"/> 5 その他	
10-2-3. 何年くらい働いていましたか（転職も含めた通算年数）	
<input type="radio"/> 1 1年未満 <input type="radio"/> 2 1年以上3年未満 <input type="radio"/> 3 3年以上5年未満 <input type="radio"/> 4 5年以上10年未満 <input type="radio"/> 5 10年以上	
10-2-4. 進学した理由・目的について、あてはまるものを全て選択してください	
<input type="checkbox"/> 1 研究したいテーマや問題意識があったから <input type="checkbox"/> 2 高度な専門的知識・技術を身に付けて、職業に活かしたいから <input type="checkbox"/> 3 勤務先から求められたから <input type="checkbox"/> 4 大学教員や研究者になりたいから <input type="checkbox"/> 5 学位を取得したいから <input type="checkbox"/> 6 今よりも良い収入を得たいから <input type="checkbox"/> 7 その他	
ページ切り替え	
Ⅱ. 学位取得の見込みについて	
11-1. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
<input type="radio"/> 1 標準修業年限内に学位取得できる見込み <input type="radio"/> 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み <input type="radio"/> 3 学位取得できるかどうか分からない <input type="radio"/> 4 その他	

11-1-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-1 2を選択した場合]

- 1 勉学・研究に時間を要するため
- 2 アルバイト等で忙しいため
- 3 家事・育児が忙しいため
- 4 その他

11-1-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください [11-1 3を選択した場合]

- 1 勉学・研究のテーマや目標がはっきりしない
- 2 勉学・研究の進め方が分からない
- 3 教員から十分な指導を受けられない
- 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない
- 5 自分自身の適性や能力に不安がある
- 6 家事・育児との両立が困難
- 7 経済的問題から学業継続が困難
- 8 その他

ページ切り替え

Ⅲ. 進路・就職について

12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか

- 1 専攻分野を活かせる職に就く
- 2 専攻分野以外の職に就く
- 3 起業する
- 4 国内の大学院の博士後期課程に進学する
- 5 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する
- 6 海外の大学院に進学する
- 7 資格・免許取得のため勉強を続ける
- 8 上記以外
- 9 まだ決めていない

ページ切り替え

Ⅳ. 不安・悩みについて

13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか

(1) 勉学・研究について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(2) 進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3) 友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4)教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5)家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6)性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7)現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8)将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9)自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

ページ切り替え

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1) 勉学・研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2)図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3)就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4)不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5)経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI.1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1)学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免 を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1]-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度 を利用していますか

- 1 利用している
- 2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1]-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額（自動計算）

※計算 1)-1 - 1)-2 -1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金（今年度分）

約 万円

3)通学費（定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください）

約 万円

4) 勉学・研究費（書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用）

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

[7 1を選択した場合のみ表示]

○ 1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6)食費

約 万円

7)保健衛生費（医療費、理美容費等）

約 万円

8)娯楽・嗜好費

約 万円

9)その他の生活費（衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等）

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA) 又はリサーチ・アシスタント(RA) の業務に従事していますか

- 1 TAに従事している
- 2 RAに従事している
- 3 TAとRAの両方に従事している
- 4 どちらにも従事していない

16-1-1. 1週間あたり（最近3か月間の平均）TA/RA業務にどのくらい従事していますか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおよそいくらですか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか

- 1 まったくしなかった
- 2 不定期的にした
- 3 週に1～2日した
- 4 週に3日以上した

17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 塾講師・家庭教師など <input type="checkbox"/> 2 非常勤講師など <input type="checkbox"/> 3 研究補助業務（RA以外）など <input type="checkbox"/> 4 事務 <input type="checkbox"/> 5 販売 <input type="checkbox"/> 6 飲食業 <input type="checkbox"/> 7 販売・飲食業を除く軽労働 <input type="checkbox"/> 8 重労働・危険作業 <input type="checkbox"/> 9 特殊技能 <input type="checkbox"/> 10 その他	
17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を 選択してください	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 1～5時間 <input type="radio"/> 2 6～10時間 <input type="radio"/> 3 11～15時間 <input type="radio"/> 4 16～20時間 <input type="radio"/> 5 21～25時間 <input type="radio"/> 6 26～30時間 <input type="radio"/> 7 31時間以上	
17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 勉学・研究費を稼ぐため <input type="radio"/> 2 生活費を稼ぐため <input type="radio"/> 3 趣味・娯楽費を稼ぐため <input type="radio"/> 4 勉学・研究の内容に関係があるため <input type="radio"/> 5 社会経験のため <input type="radio"/> 6 その他	
17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりませんでしたか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 かなり妨げになった <input type="radio"/> 2 多少妨げになった <input type="radio"/> 3 妨げにならなかった	
17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか	[17-1 2, 3, 4を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
ページ切り替え	
18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください	
<input type="radio"/> 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している	
<input type="radio"/> 3 第一種・第二種の両方を利用している	[15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
<input type="radio"/> 4 現在は利用していないが、以前（学部などで）利用していた	
<input type="radio"/> 5 利用したことはない	
18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか	
1) 第一種奨学金（無利子貸与）	[18-1 1, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	
2) 第二種奨学金（有利子貸与）	[18-1 2, 3を選択した場合]
約 <input type="text"/> 万円	

18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください		[18-1 1,3を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 内定を受けている <input type="radio"/> 2 内定は受けていないが、修了時に申請したい <input type="radio"/> 3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない <input type="radio"/> 4 まだ決めていない		
18-1-3. 授業料後払い制度の「生活費奨学金」の貸与を受けていますか		[15 1)-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 利用している <input type="radio"/> 2 利用していない		
18-1-3-1. 生活費奨学金の貸与月額を選択してください		[18-1-3 1を選択した場合]
<input type="radio"/> 1 2万円（年額24万円） <input type="radio"/> 2 4万円（年額48万円）		
ページ切り替え		
19. 日本学生支援機構の奨学金 以外 の経済的支援を受けていますか。		
<input type="radio"/> 1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください） <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 2 大学による奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型） <input type="checkbox"/> 5 その他の経済的支援（貸与型） <input type="checkbox"/> 6 その他の経済的支援（給付型） <input type="radio"/> 2 受けていない		
19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおよその受給額を入力してください		
1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 1を選択した場合]
2 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 2を選択した場合]
3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 3を選択した場合]
4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 4を選択した場合]
5 その他の経済的支援（貸与型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 5を選択した場合]
6 その他の経済的支援（給付型）	約 <input style="width: 50px;" type="text"/>	万円 [19 6を選択した場合]
ページ切り替え		
20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか		
<input type="radio"/> 1 受けている <input type="radio"/> 2 受けていない		
20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください		
約 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円		
21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援 以外 に、収入がありますか		
例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入		
<input type="radio"/> 1 ある <input type="radio"/> 2 ない		
21-1. この1年間のおよその金額を入力してください		[21 1を選択した場合]
約 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円		
配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。		
その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。		
ページ切り替え		

22. 配偶者がいる方にお聞きます

[7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
- 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
- 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
- 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和6年度学生生活調査（大学院専門職学位課程）

設問10「社会人経験（就業経験）」で「3 職に就いた経験はない」と回答した学生の調査票

I. 基本事項	
1. 年齢を選択してください	
<input type="text" value=""/>	▼ 21歳～61歳以上
2. 性別を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 男 <input type="radio"/> 2 女 <input type="radio"/> 3 その他 <input type="radio"/> 4 答えない	
3. 専攻分野を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 ビジネス・MOT <input type="radio"/> 2 会計 <input type="radio"/> 3 公共政策 <input type="radio"/> 4 公衆衛生 <input type="radio"/> 5 知的財産 <input type="radio"/> 6 臨床心理 <input type="radio"/> 7 法科大学院 <input type="radio"/> 8 教職大学院 <input type="radio"/> 9 その他	
4. 入学してからの在籍年数（休学期間は含まない）を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 1年目 <input type="radio"/> 2 2年目 <input type="radio"/> 3 3年目 <input type="radio"/> 4 4年目 <input type="radio"/> 5 5年以上	
5. 大学の所在地（主に通っているキャンパスの所在地）を選択してください	※必須
<input type="text" value=""/>	▼ 47都道府県
6. 片道の通学時間を選択してください	
<input type="radio"/> 1 0分～10分 <input type="radio"/> 2 11分～20分 <input type="radio"/> 3 21分～30分 <input type="radio"/> 4 31分～60分 <input type="radio"/> 5 61分～90分 <input type="radio"/> 6 91分～120分 <input type="radio"/> 7 121分以上	
ページ切り替え	
7. 配偶者はいますか	
<input type="radio"/> 1 配偶者がいる（事実婚を含む） <input type="radio"/> 2 配偶者はいない	
8. 子供はいますか	
<input type="radio"/> 1 子供がいる（下記について該当する場合はチェックしてください） <input type="checkbox"/> 1 未就学児がいる <input type="checkbox"/> 2 就学中の子供がいる <input type="radio"/> 2 子供はいない	
9. 現在の居住形態を選択してください	※必須
<input type="radio"/> 1 親と同居（実家暮らし） <input type="radio"/> 2 学生寮 <input type="radio"/> 3 下宿・アパート等 <input type="radio"/> 4 その他（自分の持ち家等）	

10. 社会人経験（就業経験）について選択してください	※必須
就業経験が何を指すかはこちらでご確認ください	
○ 1 現在、職に就きながら学んでいる	→10-1ハ
○ 2 以前、職に就いていたが、現在は退職して学んでいる	→10-2ハ
○ 3 職に就いた経験はない	→大問Ⅱハ
ページ切り替え	
Ⅱ. 学位取得の見込みについて	
11-1. 学位取得の見込みについてどう考えていますか	
○ 1 標準修業年限内 に学位取得できる見込み	
○ 2 標準修業年限を超えるが学位取得できる見込み	
○ 3 学位取得できるかどうか分からない	
○ 4 その他	
11-1-1. 標準修業年限を超える理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 2を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 勉学・研究に時間を要するため	
<input type="checkbox"/> 2 アルバイト等で忙しいため	
<input type="checkbox"/> 3 家事・育児が忙しいため	
<input type="checkbox"/> 4 その他	
11-1-2. 学位取得の見込みが立たない理由についてあてはまるものを全て選択してください	[11-1 3を選択した場合]
<input type="checkbox"/> 1 勉学・研究のテーマや目標がはっきりしない	
<input type="checkbox"/> 2 勉学・研究の進め方が分からない	
<input type="checkbox"/> 3 教員から十分な指導を受けられない	
<input type="checkbox"/> 4 図書館や実験設備など、研究に必要な環境が整っていない	
<input type="checkbox"/> 5 自分自身の適性や能力に不安がある	
<input type="checkbox"/> 6 家事・育児との両立が困難	
<input type="checkbox"/> 7 経済的問題から学業継続が困難	
<input type="checkbox"/> 8 その他	
ページ切り替え	
Ⅲ. 進路・就職について	
12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか	
○ 1 専攻分野を活かせる職に就く	
○ 2 専攻分野以外の職に就く	
○ 3 起業する	
○ 4 国内の大学院の博士後期課程に進学する	
○ 5 学士入学又は他の専攻分野の大学院に進学する	
○ 6 海外の大学院に進学する	
○ 7 資格・免許取得のため勉強を続ける	
○ 8 上記以外	
○ 9 まだ決めていない	
ページ切り替え	
Ⅳ. 不安・悩みについて	
13. 現在、以下のことについて、不安・悩みがどの程度ありますか	
(1) 勉学・研究について	
○ 1 大いにある	
○ 2 少しある	
○ 3 あまりない	
○ 4 全くない	

(2)進路・就職について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(3)友人・社会との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(4)教職員との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(5)家族との関係について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(6)性・恋愛について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(7)現在の自分の経済状態について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(8)将来の収入や生活について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(9)自分の性格について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

(10)自分の体調・健康について

- 1 大いにある
- 2 少しある
- 3 あまりない
- 4 全くない

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院における教育・学生支援について満足していますか

(1) 勉学・研究に関する指導・相談

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(2) 図書館等の施設について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(3) 就職・キャリア支援について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

(5) 経済的支援に関する情報提供について

- 4 満足
- 3 やや満足
- 2 やや不満
- 1 不満
- 5 利用したことがない

ページ切り替え

VI. 1年間の学費・生活費について

15. あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

※およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

(1) 学費

1) 授業料

1)-1. 今年度の授業料（大学が定める額）はいくらですか

約 万円

1)-2. 今年度、授業料の減免 を受けていますか

- 1 受けている
- 2 受けていない

1)-2-1. 減免された額を入力してください

[1)-2 1を選択した場合]

約 万円

1)-3. 授業料後払い制度 を利用していますか

- 1 利用している
 2 利用していない

1)-3-1. 後払いとなった額を入力してください

[1)-3 1を選択した場合]

約 万円

1) 授業料支払額 (自動計算)

※計算 1)-1 - 1)-2 -1)-3

約 万円

2) その他の学校納付金 (今年度分)

約 万円

3) 通学費 (定期代、ガソリン代等、通学に要する費用をすべて含めてください)

約 万円

4) 勉学・研究費 (書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用)

約 万円

ページ切り替え

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けることが
難しい場合は、「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

[7 1を選択した場合のみ表示]

1 わからない

[7 1を選択した場合のみ表示]

5) 住居光熱費 (住宅ローン返済費を含む)

[9 1を選択した場合は不活性]

約 万円

6) 食費

約 万円

7) 保健衛生費 (医療費、理美容費等)

約 万円

8) 娯楽・嗜好費

約 万円

9) その他の生活費 (衣服、日用品、通信費、交通費、雑費等)

約 万円

ページ切り替え

VII. 収入及び経済的支援について

あなた自身の収入や受けている経済的支援について回答してください

金額については、およその年額を、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。

ただし、年額が5,000円未満となる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

16-1. 現在、ティーチング・アシスタント(TA) 又はリサーチ・アシスタント(RA) の業務に従事していますか

- 1 TAに従事している
 2 RAに従事している
 3 TAとRAの両方に従事している
 4 どちらにも従事していない

16-1-1. 1週間あたり (最近3か月間の平均) TA/RA業務にどのくらい従事していますか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

- 1 1~5時間
 2 6~10時間
 3 11~15時間
 4 16~20時間
 5 21~25時間
 6 26~30時間
 7 31時間以上

16-1-2. この1年間のTA/RAの報酬はおよそいくらですか

[16-1 1, 2, 3を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

17-1. あなたは、この1年間でアルバイト/パートタイムの仕事（TAやRAを除く）をしましたか

- 1 まったくしなかった
- 2 不定期的にした
- 3 週に1～2日した
- 4 週に3日以上した

17-1-1. 従事したアルバイト/パートタイムの仕事の種類を全て選択してください

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 塾講師・家庭教師など
- 2 非常勤講師など
- 3 研究補助業務（RA以外）など
- 4 事務
- 5 販売
- 6 飲食業
- 7 販売・飲食業を除く軽労働
- 8 重労働・危険作業
- 9 特殊技能
- 10 その他

17-1-2. 1週間あたり（最近3か月間の平均）のアルバイト/パートタイムの仕事の従事時間を
選択してください

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 1～5時間
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21～25時間
- 6 26～30時間
- 7 31時間以上

17-1-3. アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的はどれにあたりますか

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 勉学・研究費を稼ぐため
- 2 生活費を稼ぐため
- 17- 3 趣味・娯楽費を稼ぐため
- 4 勉学・研究の内容に関係があるため
- 5 社会経験のため
- 6 その他

17-1-4. アルバイト/パートタイムの仕事は勉学・研究の妨げになりませんでしたか

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

- 1 かなり妨げになった
- 2 多少妨げになった
- 3 妨げにならなかった

17-1-5. この1年間にアルバイト/パートタイムの仕事により得た収入はおよそいくらですか

[17-1 2, 3, 4を選択した場合]

約 万円

ページ切り替え

18-1. 日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）について、該当するものを選んでください

- 1 第一種奨学金（無利子貸与）を利用している [15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
- 2 第二種奨学金（有利子貸与）を利用している
- 3 第一種・第二種の両方を利用している [15 1)-3 1を選択した場合は不活性]
- 4 現在は利用していないが、以前（学部などで）利用していた
- 5 利用したことはない

18-1-1. この1年間に受けた日本学生支援機構の奨学金の貸与額はおよそいくらですか

1) 第一種奨学金（無利子貸与） [18-1 1, 3を選択した場合]
 約 万円

2) 第二種奨学金（有利子貸与） [18-1 2, 3を選択した場合]
 約 万円

18-1-2. 「特に優れた業績による返還免除」の内定及び申請について、あてはまるものを選んでください [18-1 1, 3を選択した場合]

1 内定を受けている

2 内定は受けていないが、修了時に申請したい

3 内定を受けておらず、修了時にも申請しない

4 まだ決めていない

18-1-3. 授業料後払い制度の「生活費奨学金」の貸与を受けていますか [15 1)-3 1を選択した場合]

1 利用している

2 利用していない

18-1-3-1. 生活費奨学金の貸与月額を選択してください [18-1-3 1を選択した場合]

1 2万円（年額24万円）

2 4万円（年額48万円）

ページ切り替え

19. 日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援を受けていますか。

1 受けている（下記より該当するものを全て選択してください）

1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）

2 大学による奨学金・経済的支援（給付型）

3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）

4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）

5 その他の経済的支援（貸与型）

6 その他の経済的支援（給付型）

2 受けていない

19-1. 利用している経済的支援について、この1年間のおよその受給額を入力してください

1 大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 1を選択した場合]
2 大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 2を選択した場合]
3 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 3を選択した場合]
4 民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 4を選択した場合]
5 その他の経済的支援（貸与型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 5を選択した場合]
6 その他の経済的支援（給付型）	約 <input type="text"/> 万円	[19 6を選択した場合]

ページ切り替え

20. 学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚からの支援を受けていますか

1 受けている

2 受けていない

20-1. この1年間に受けた支援の額はおよそいくらですか。授業料、仕送りなど全てを含めてください

約 万円

21. この1年間で、TA, RA, アルバイト、奨学金等の経済的支援、親・親戚からの支援以外に、収入がありますか

例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入

1 ある

2 ない

21-1. この1年間のおよその金額を入力してください

[21 1を選択した場合]

約 万円

配偶者がいる方は、次の画面で設問22に進みます。

その他の方は、質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

22. 配偶者がいる方にお聞きます

[7 1を選択した場合のみ]

22-1. 配偶者の方は、現在、学生ですか

- 1 学生である
- 2 学生ではない

22-2. 配偶者の方は、日本学生支援機構の貸与奨学金（要返還）を利用したことがありますか

- 1 現在利用している
- 2 現在は利用していないが、以前に利用していた
- 3 利用したことはない

質問は以上です。次の画面で回答内容を確認してください。

ページ切り替え

内容確認画面へ

令和 6 年度学生生活調査 調査案内

～学生の皆様へ（回答へのご協力をお願い）～

「学生生活調査」は、学生支援の充実に資することを目的として、日本学生支援機構が2年に1回実施しているもので、調査結果は、国による現在及び将来の学生のための支援の検討にも活用される、大変重要な調査です。

学生生活や学生の経済状況、課題を正確に把握し、効果的な施策の企画立案に役立てたいと思いますので、是非、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

独立行政法人日本学生支援機構

【留意事項】

- ・本調査は、奨学金を受給しているかどうかに関係なく、幅広く、回答への協力をお願いするものです。
- ・本調査は匿名調査です。また、回答は、直接日本学生支援機構に送信され、学校が内容を知ることはありません。
- ・学生生活に関する調査研究を目的として、大学等の研究者に調査結果データを提供することがありますが、提供するデータから個人が特定されることはありません。

これまでの調査結果は、こちらからご覧ください https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/

オンライン回答

回答はオンラインで行います。

以下の URL 又は二次元コードから、調査回答ページにアクセスしてください。

調査 URL

【重要】この調査は学校を通じて依頼された人だけが回答するものです。

調査回答ページの URL や二次元コードを、SNS やメールなどで絶対に拡散しないでください。

二次元コード

推奨	スマートフォン	iPhone Safari 最新版	Android Google Chrome 最新版
ブラウザ	PC	Windows Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版	Mac Safari 最新版

回答期間

令和 6 年

11月 1日 (金)

～

12月 20日 (金)

■ 事前の回答準備（下書き） ■

この調査の設問は最大 22 問です。

このうち、「学費・生活費」、「収入及び経済的支援」については、1 年間のおよその額を尋ねますので、4 ページ以降の「2.金額の下書き」で、各項目の金額を事前に確認してください。そのうえで、回答ページにアクセスすれば、回答は約 15 分で完了します。

■ 回答の中断・再開について ■

回答を一時停止したい場合は、各画面下の「回答を中断する」をクリックしてください。または、ブラウザを閉じて構いません。入力した情報は、使用端末（スマホや PC）に保存されます。

同じ端末で、再度、回答ページにアクセスすると、「回答を再開する」というボタンが表示されますので、これをクリックして再開してください。

※中断前とは違う端末からアクセスした場合は、初めからやり直しになります。

※一度送信した回答を、修正することはできません。

1. 調査項目一覧 ※金額に関する設問以外は、全て選択式です。

I. 基本事項

1. 年齢
2. 性別 ※必須
3. 専攻分野 ※必須
4. 入学してからの在籍年数（休学期間を除く）※必須
5. 大学所在地（都道府県）※必須
6. 片道の通学時間
7. 配偶者（事実婚を含む）はいますか
8. 子供はいますか
9. 居住形態（親と同居／学生寮／下宿・アパート／その他）※必須
10. 社会人経験（就業経験）について（現在職に就いている／以前職に就いていたが退職した／職に就いた経験はない）※必須

10-1. 現在、職に就いている方にお尋ねします

- 10-1-1. 職業の種類
- 10-1-2. 雇用形態
- 10-1-3. 在職年数
- 10-1-4. 進学の原因・目的
- 10-1-5. 修学時間をどのように確保していますか
- 10-1-6. 1週間あたりの勤務時間

10-2. 以前、職に就いていた（退職した）方にお尋ねします

- 10-2-1. 就いていた職業の種類
- 10-2-2. 雇用形態
- 10-2-3. 在職年数
- 10-2-4. 進学の原因・目的

II. 学位取得の見込みについて

（退職した方又は就業経験のない方）

- 11-1. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
- 11-1-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
- 11-1-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

（現在、職に就いている方）

- 11-2. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
- 11-2-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
- 11-2-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

III. 進路・就職について

（退職した方又は就業経験のない方）

- 12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか
- 12-1-1. 勉学・研究の継続を希望する場合、その具体的方法
- 12-1-2. 就職を希望する場合、就職先の方面

（現在、職に就いている方）

- 12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか

IV. 不安・悩みについて

13. 以下のことについて不安や悩みがどの程度ありますか
- (1) 勉学・研究について
- (2) 進路・就職について
- (3) 友人・社会との関係について
- (4) 教職員との関係について
- (5) 家族との関係について
- (6) 性・恋愛について
- (7) 現在の自分の経済状態について
- (8) 将来の収入や生活について
- (9) 自分の性格について
- (10) 自分の体調・健康について

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院の教育・学生支援について満足していますか
- (1) 研究に関する指導・相談
- (2) 図書館等の施設について
- (3) 就職・キャリア支援について
- (4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について
- (5) 経済的支援に関する情報提供について

15.あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

(1)学費

- 1)-1.今年度の授業料（大学が定める額）
- 1)-2.授業料の減免を受けていますか
 - 1)-2-1.減免された額
- 1)-3.授業料後払い制度を利用していますか
 - 1)-3-1.後払いとなった額
- 1)授業料支払額 ※自動計算
- 2)その他の学校納付金（今年度分）
- 3)通学費
- 4)勉学・研究費

(2)生活費

- ※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けられない場合は、画面上の「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください
- 5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）
- 6)食費
- 7)保健衛生費（医療費、理美容費等）
- 8)娯楽・嗜好費
- 9)その他の生活費

(退職した方又は就業経験のない方)

- 16-1.TA/RA に従事していますか
 - 16-1-1.1週間あたり従事時間
 - 16-1-2.この1年間のTA/RAの報酬
- 17-1.アルバイト/パートタイムの仕事をしていますか
 - 17-1-1.従事したアルバイト/パートタイムの仕事の職種
 - 17-1-2.1週間あたりのアルバイト/パートタイムの従事時間
 - 17-1-3.アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的
 - 17-1-4.勉学・研究への影響
 - 17-1-5.アルバイト/パートタイムの仕事による収入
- 18-1.日本学生支援機構の奨学金を利用していますか
 - 18-1-1.日本学生支援機構の奨学金の貸与額
 - 18-1-2.「特に優れた業績による返還免除」を申請しますか
 - 18-1-3.授業料後払い制度の「生活費奨学金」を利用していますか
 - 18-1-3-1.生活費奨学金の貸与月額
- 19.日本学生支援機構の奨学金**以外**の経済的支援を受けていますか
 - 19-1.この1年間の受給額（利用した制度ごと）
- 20.家族（親、親戚）からの支援を受けていますか
 - 20-1.この1年間に受けた支援の額
- 21.この1年間でのその他の収入はありますか
 - 21-1.この1年間のおよその金額

(現在、職に就いている方)

- 16-2.この1年間の本業による収入
 - 16-2-1.進学前と比べて、収入に変化はありますか
- 17-2.本業のほかにアルバイト・副業をしていますか
 - 17-2-1.アルバイト・副業による収入
- 18-2.修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか
 - 18-2-1.この1年間の受給額

※配偶者がいる方は、設問22に進みます。そのほかの方はこれで終わりです

22.配偶者がいる方は回答してください

- 22-1.配偶者の方は学生ですか
- 22-2.配偶者の方は日本学生支援機構の貸与奨学金を利用したことがありますか

2. 金額の下書き

設問Ⅵ及びⅦで、以下の項目について、最近1年間のおよその額をお尋ねしますので、事前に確認してください。

金額は、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。ただし、年額が5,000円未満になる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

① 1年間の学費・生活費（支出）

※2)~9)は、支出が無い場合「0」と回答

(1)学費				
1) 授業料	1)-1 今年度の授業料	約	万円	大学が定める授業料
	1)-2-1 減免された額	約	万円	授業料の減免を受けている場合、減免を受けた額 ※いったん支払った後に還付された場合をも含みます
	1)-3-1 後払いとなった額	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者で、後払いとなった額
	1)授業料支払額	約	万円	1)-1 から 1)-2-1 及び 1)-3-1 を差し引いた額
2)その他の学校納付金 (今年度分)		約	万円	施設費、実験実習費、後援会費など。ただし、入学金等の一時金は除きます。
3)通学費		約	万円	定期代、ガソリン代等、通学に要する費用を全て含めてください。
4)勉学・研究費		約	万円	書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用
(2)生活費 ※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯分から切り分けられない場合はスキップ可				
5)住居・光熱費（住宅ローン返済費を含む）		約	万円	家賃（管理費、共益費など含む）、住宅ローン返済費、光熱水費、暖房費などの合計額。寮費に食費が含まれる場合は、食費分を除いた額。 ※「親と同居（実家暮らし）」の場合は回答不要です。
6)食費		約	万円	親と同居の場合は、外食費のみ ※間食、酒などの嗜好品は「娯楽・嗜好費」に回答してください
7)保健衛生費		約	万円	診療代、薬代、理容美容代、化粧品代、銭湯代など
8)娯楽・嗜好費		約	万円	趣味、旅行、レクリエーション、酒、タバコ、間食代など
9)その他の生活費		約	万円	通信費、衣服代、帰省のための交通費、社会保険料（年金等）など、他の項目に含まれない日常的な経費すべて
学費・生活費（支出）計				

（※）授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

② 1年間の収入及び経済的支援 <退職した方又は就業経験のない方用>

※該当がある項目のみ回答

16-1-2 TA/RA の報酬		約	万円	TA(ティーチング・アシスタント):大学に雇用されて、セミナーの指導、実験・実習の指導、試験の実施、学部学生の講義等を補助する者 RA(リサーチ・アシスタント):大学に雇用されて、教員の研究補助を行う者
17-1-5 アルバイト/パートタイムの仕事による収入		約	万円	
18-1 日本の貸与奨学金 支援機構	第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	授業料後払い制度の「生活費奨学金」	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者が受けられる無利子の貸与奨学金（要返還）。月額2万円、4万円のいずれかを選択。

19-1 日本学生支援機構の奨学金以外の	大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	民間団体や企業が実施する奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	民間団体や企業が実施する奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	その他の経済的支援（貸与型）	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が必要なもの
	その他の経済的支援（給付型）	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が不要なもの
20-1 親・親戚からの支援		約	万円	授業料、仕送り等、学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚から受けた支援の額
21-1 その他の収入		約	万円	例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入
収入・経済的支援 計				

(※) 授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

③ 1年間の収入及び経済的支援 <現在、職に就いている方>

※該当がある項目のみ回答

16-2 本業による収入		約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額（税込み額）
17-2-1 アルバイト・副業による収入		約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額（税込み額）
18-2 修学にかかる経済的支援	勤務先からの支援	約	万円	授業料などの修学費用の全部又は一部を勤務先が負担する場合
	日本学生支援機構の第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	日本学生支援機構の第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	日本学生支援機構の生活費奨学金	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者が受けられる貸与奨学金（無利子）。月額2万円、4万円のいずれかを選択。
	大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	親・親戚からの支援	約	万円	授業料、仕送り等、親・親戚から受けた支援の額
	教育訓練給付制度	※回答不要		厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し修了した場合に、受講費用の一部が給付される雇用保険制度
	その他の支援	約	万円	上記以外の経済的支援
収入・経済的支援 計				

(※) 授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

「学費・生活費（支出）」の合計額と、「収入・経済的支援」の合計額に大きな差額がある場合は、入力した金額の誤り又は入力漏れがないか、見直しをお願いします。

3. 設問に関する Q&A

●設問 I-10 社会人経験（就業経験）について

Q1. 正規雇用ではなく、毎年契約更新される有期雇用で働いています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

正規雇用でもなく、雇用期間が1年以上で、給与・報酬など経常的な収入を得ている場合は、「職に就いている」とみなします。なお、1年未満の雇用、また、週に数日の短時間の勤務等は、社会人経験（就業経験）とはみなしません（アルバイト／パートタイムの仕事として、設問Ⅶで回答してください）。

Q2. 企業の社員ですが、現在は休職しています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

休職中であっても、「現在、職に就いている」とみなします。

Q3. 日本学術振興会（JSPS）の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とみなされますか。 ※博士課程のみ

この調査では、日本学術振興会の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とはみなしません。受給している研究奨励金は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」として、回答してください。

●設問Ⅲ 修了後の進路に関する考えについて

Q4. 修了後、非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」「就職する」のどちらに該当すると考えればよいですか。

非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」を選択してください。

Q5. NPO や NGO のような団体に就職する場合は、就職の方面としてどれを選択すればよいですか。

「民間企業・団体」を選択してください。

●設問Ⅵ 学費・生活費（支出）について

Q6. 授業料を支払った後に、減免を受けられることが決定し、現在、減免額の還付を待っているところです。この場合、授業料についてはどのように回答すればよいのでしょうか。

授業料の減免を「受けている」を選択の上、還付予定額を「減免された額」として回答してください。

Q7. 学会の会費や参加費、学会出席のための交通費は、どこに計上すればよいのでしょうか。

いずれも「勉学・研究費」に計上してください。

Q8. 実家に住んでいますが、家賃を一部負担しています。住居・光熱費に計上する必要はないのでしょうか。

実家暮らしの場合は、住居・光熱費を一律に回答不要としています。実家の家賃や光熱費を負担している場合は、負担額を「その他の生活費」に含めて回答してください。

Q9. 実家に住んでいるため、自分の食費を家族の分から切り分けられません。どうすればよいのでしょうか。

実家に住んでいる方は、昼食代などの外食費のみを食費として回答してください。

Q10. 社会保険料や税金の支払い額はどの項目に計上すればよいのでしょうか。

「その他の生活費」に含めてください。

●設問Ⅶ 収入及び経済的支援について

Q11. 自治体から奨学金を受けていますが、どの項目に計上すればよいですか。

「その他の経済的支援（貸与型／給付型）」に計上してください。

Q12. 政府から研究費が支給されていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費のうち、生活費相当の支援として、あなたに直接支給されている分がある場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。それ以外については、収入・支出とも計上する必要はありません。

※生活費相当の支援を含む政府による研究費助成については、次ページを参照してください。

Q13. 企業（又は民間団体）から、研究費の支給を受けていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費が、あなた個人の研究のために、あなたに直接支給されている場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。また、その場合は、研究費による支出についても「勉学・研究費」に計上してください。大学や研究室等が研究費を受けて管理をしている場合は、収入・支出とも計上する必要はありません。

Q14. 年間収入（アルバイト、パートタイム、本業の収入）は、手取り額又は年収総額のどちらを回答するのでしょうか。

年収の総額（税金等を引かれる前の支給額）を入力してください。

参考資料 日本学生支援機構・日本学術振興会・科学技術振興機構による経済的支援

※奨学金等の経済的支援の受給額等を確認する際に参照してください。

○日本学生支援機構（JASSO）の貸与奨学金

① 第一種奨学金（無利子貸与）の貸与月額

修士課程相当	50,000 円又は 88,000 円
博士課程相当	80,000 円又は 122,000 円

② 第二種奨学金（有利子貸与）の貸与月額

50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円又は 150,000 円

※法科大学院の法学を履修する課程の場合、150,000 円に 40,000 円又は 70,000 円の増額が可能。

③ 特に優れた業績による返還免除制度（第一種奨学金）

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

貸与終了時に大学に申請します。また、第一種奨学金に採用された 1 年次の学生を対象に、返還免除を内定する制度があります。内定を受けた場合であっても、貸与終了時に申請をする必要があります。

④ 授業料後払い制度【修士課程・専門職学位課程のみ】

令和 6 年度に開始された授業料支援と生活費支援（いずれも無利子貸与）の制度です。

在学中は、日本学生支援機構が授業料支援に相当する額を大学に振り込み、学生は、修了後に日本学生支援機構に返還します。

授業料支援額	国公立：最大 535,800 円 私立：最大 776,000 円 ※いずれも 1 年あたり
生活費奨学金	月額 2 万円又は 4 万円 ※受けないことも可

※令和 6 年度春に修士段階に入学した方のうち、学部等時代に修学支援新制度（給付奨学金と授業料減免）を利用して、かつ学部等を卒業後、就労等を行わずに入学した方が対象になります。

※本制度と第一種奨学金の併用はできません。

○日本学術振興会（JSPS）、科学技術振興機構（JST）による博士後期課程学生への支援【博士後期課程のみ】

令和 6 年度時点で、生活費相当の支援が行われている事業には以下のものがあります。

① 日本学術振興会特別研究員制度（DC）

研究奨励金	月額 200,000 円 ※採用最終年度の在籍者のうち、採用期間中優れた研究成績を上げ、更なる進展が期待される者に対し、所定の手続及び評価を経て、研究奨励金特別手当（月額 30,000 円(上限 12 か月)）が付与されることがあります。
-------	--

② 次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）

③ 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業

④ 国家戦略分野の若手研究者及び博士課程学生の育成事業（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム

※②～④の事業における生活費相当の支援額は、各採用者においてご確認ください。

令和 6 年度学生生活調査 調査案内

～学生の皆様へ（回答へのご協力をお願い）～

「学生生活調査」は、学生支援の充実に資することを目的として、日本学生支援機構が2年に1回実施しているもので、調査結果は、国による現在及び将来の学生のための支援の検討にも活用される、大変重要な調査です。

学生生活や学生の経済状況、課題を正確に把握し、効果的な施策の企画立案に役立てたいと思いますので、是非、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

独立行政法人日本学生支援機構

【留意事項】

- ・本調査は、奨学金を受給しているかどうかに関係なく、幅広く、回答への協力をお願いするものです。
- ・本調査は匿名調査です。また、回答は、直接日本学生支援機構に送信され、学校が内容を知ることはありません。
- ・学生生活に関する調査研究を目的として、大学等の研究者に調査結果データを提供することがありますが、提供するデータから個人が特定されることはありません。

これまでの調査結果は、こちらからご覧ください https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/

オンライン回答

回答はオンラインで行います。
以下の URL 又は二次元コードから、調査回答ページにアクセスしてください。

調査 URL

【重要】この調査は学校を通じて依頼された人だけが回答するものです。

調査回答ページの URL や二次元コードを、SNS やメールなどで絶対に拡散しないでください。

二次元コード

推奨	スマートフォン	iPhone Safari 最新版	Android Google Chrome 最新版
ブラウザ	PC	Windows Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版	Mac Safari 最新版

回答期間

令和 6 年

11月 1日 (金)

～

12月 20日 (金)

■ 事前の回答準備（下書き） ■

この調査の設問は最大 22 問です。

このうち、「学費・生活費」、「収入及び経済的支援」については、1 年間のおよその額を尋ねますので、4 ページ以降の「2.金額の下書き」で、各項目の金額を事前に確認してください。そのうえで、回答ページにアクセスすれば、回答は約 15 分で完了します。

■ 回答の中断・再開について ■

回答を一時停止したい場合は、各画面下の「回答を中断する」をクリックしてください。または、ブラウザを閉じて構いません。入力した情報は、使用端末（スマホや PC）に保存されます。

同じ端末で、再度、回答ページにアクセスすると、「回答を再開する」というボタンが表示されますので、これをクリックして再開してください。

※中断前とは違う端末からアクセスした場合は、初めからやり直しになります。

※一度送信した回答を、修正することはできません。

1. 調査項目一覧 ※金額に関する設問以外は、全て選択式です。

I. 基本事項

1. 年齢
2. 性別 ※必須
3. 専攻分野 ※必須
4. 入学してからの在籍年数（休学期間を除く） ※必須
5. 大学所在地（都道府県） ※必須
6. 片道の通学時間
7. 配偶者（事実婚を含む）はいますか
8. 子供はいますか
9. 居住形態（親と同居／学生寮／下宿・アパート／その他） ※必須
10. 社会人経験（就業経験）について（現在職に就いている／以前職に就いていたが退職した／職に就いた経験はない） ※必須

10-1. 現在、職に就いている方にお尋ねします

- 10-1-1. 職業の種類
- 10-1-2. 雇用形態
- 10-1-3. 在職年数
- 10-1-4. 進学の原因・目的
- 10-1-5. 修学時間をどのように確保していますか
- 10-1-6. 1週間あたりの勤務時間

10-2. 以前、職に就いていた（退職した）方にお尋ねします

- 10-2-1. 就いていた職業の種類
- 10-2-2. 雇用形態
- 10-2-3. 在職年数
- 10-2-4. 進学の原因・目的

II. 学位取得の見込みについて

（退職した方又は就業経験のない方）

- 11-1. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
 - 11-1-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
 - 11-1-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

（現在、職に就いている方）

- 11-2. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
 - 11-2-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
 - 11-2-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

III. 進路・就職について

（退職した方又は就業経験のない方）

- 12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか
 - 12-1-1. 勉学・研究の継続を希望する場合、その具体的方法
 - 12-1-2. 就職を希望する場合、就職先の方面

（現在、職に就いている方）

- 12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか

IV. 不安・悩みについて

13. 以下のことについて不安や悩みがどの程度ありますか
 - (1) 勉学・研究について
 - (2) 進路・就職について
 - (3) 友人・社会との関係について
 - (4) 教職員との関係について
 - (5) 家族との関係について
 - (6) 性・恋愛について
 - (7) 現在の自分の経済状態について
 - (8) 将来の収入や生活について
 - (9) 自分の性格について
 - (10) 自分の体調・健康について

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院の教育・学生支援について満足していますか
 - (1) 研究に関する指導・相談
 - (2) 図書館等の施設について
 - (3) 就職・キャリア支援について
 - (4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について
 - (5) 経済的支援に関する情報提供について

15.あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

(1)学費

1)-1.今年度の授業料（大学が定める額）

1)-2.授業料の減免を受けていますか

1)-2-1.減免された額

1)授業料支払額 ※自動計算

2)その他の学校納付金（今年度分）

3)通学費

4)勉学・研究費

(2)生活費

※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けられない場合は、画面上の「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください

5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）

6)食費

7)保健衛生費（医療費、理美容費等）

8)娯楽・嗜好費

9)その他の生活費

VII.1 年間の収入及び経済的支援について

→金額の下書き②又は③

(退職した方又は就業経験のない方)

16-1.TA/RA に従事していますか

16-1-1.1週間あたり従事時間

16-1-2.この1年間のTA/RAの報酬

17-1.アルバイト/パートタイムの仕事をしていますか

17-1-1.従事したアルバイト/パートタイムの仕事の職種

17-1-2.1週間あたりのアルバイト/パートタイムの従事時間

17-1-3.アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的

17-1-4.勉学・研究への影響

17-1-5.アルバイト/パートタイムの仕事による収入

18-1.日本学生支援機構の奨学金を利用していますか

18-1-1.日本学生支援機構の奨学金の貸与額

18-1-2.「特に優れた業績による返還免除」を申請しますか

19.日本学生支援機構の奨学金**以外**の経済的支援を受けていますか

19-1.この1年間の受給額（利用した制度ごと）

20.家族（親、親戚）からの支援を受けていますか

20-1.この1年間に受けた支援の額

21.この1年間でその他の収入はありますか

21-1.この1年間のおよその金額

(現在、職に就いている方)

16-2.この1年間の本業による収入

16-2-1.進学前と比べて、収入に変化はありますか

17-2.本業のほかにアルバイト・副業をしていますか

17-2-1.アルバイト・副業による収入

18-2.修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか

18-2-1.この1年間の受給額（受けている支援ごと）

※配偶者がいる方は、設問22に進みます。そのほかの方はこれで終わりです

22.配偶者がいる方は回答してください

22-1.配偶者の方は学生ですか

22-2.配偶者の方は日本学生支援機構の貸与奨学金を利用したことがありますか

2. 金額の下書き

設問Ⅵ及びⅦで、以下の項目について、最近1年間のおよその額をお尋ねしますので、事前に確認してください。

金額は、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。ただし、年額が5,000円未満になる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

① 1年間の学費・生活費（支出）

※2)~9)は、支出が無い場合「0」と回答

(1)学費				
1) 授業料	1)-1 今年度の授業料	約	万円	大学が定める授業料
	1)-2-1 減免された額	約	万円	授業料の減免を受けている場合、減免を受けた額 ※いったん支払った後に還付された場合をも含みます
	1)授業料支払額	約	万円	1)-1 から 1)-2-1 を差し引いた額
2)その他の学校納付金 (今年度分)		約	万円	施設費、実験実習費、後援会費など。ただし、入学金等の一時金は除きます。
3)通学費		約	万円	定期代、ガソリン代等、通学に要する費用を全て含めてください。
4)勉学・研究費		約	万円	書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用 ※政府等から研究費として受けた資金による支出は計上しない
(2)生活費 ※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯分から切り分けられない場合はスキップ可				
5)住居・光熱費（住宅ローン返済費を含む）		約	万円	家賃（管理費、共益費など含む）、住宅ローン返済費、光熱水費、暖房費などの合計額。寮費に食費が含まれる場合は、食費分を除いた額。 ※「親と同居（実家暮らし）」の場合は回答不要です。
6)食費		約	万円	親と同居の場合は、外食費のみ ※間食、酒などの嗜好品は「娯楽・嗜好費」に回答してください
7)保健衛生費		約	万円	診療代、薬代、理容美容代、化粧品代、銭湯代など
8)娯楽・嗜好費		約	万円	趣味、旅行、レクリエーション、酒、タバコ、間食代など
9)その他の生活費		約	万円	通信費、衣服代、帰省のための交通費、社会保険料（年金等）など、他の項目に含まれない日常的な経費すべて
学費・生活費（支出）計				

② 1年間の収入及び経済的支援 <退職した方又は就業経験のない方用>

※該当がある項目のみ回答

16-1-2 TA/RA の報酬		約	万円	TA(ティーチング・アシスタント):大学に雇用されて、セミナーの指導、実験・実習の指導、試験の実施、学部学生の講義等を補助する者 RA(リサーチ・アシスタント):大学に雇用されて、教員の研究補助を行う者
17-1-5 アルバイト/パートタイムの仕事による収入		約	万円	アルバイト、大学等の非常勤講師、非常勤教員など
18-1 日本の貸与奨学金 日本学生支援機構	第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金（要返還）

19-1 日本学生支援機構の奨学金以外の 経済的支援	日本学術振興会(JSPS)、 科学技術振興機構(JST) 等による生活費相当額の 支援(給付型)	約	万円	研究費は計上しないでください。ただし、生活費相当の支援が含まれる場合は、その部分について経済的支援とみなします。生活費相当の支援を行う助成事業については、7ページの参考資料を参照してください。
	大学による奨学金・経済的 支援(貸与型)	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的 支援(給付型)	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	その他の経済的支援 (貸与型)	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が必要なもの
	その他の経済的支援 (給付型)	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が不要なもの
20-1 親・親戚からの支援	約	万円	授業料、仕送り等、学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚から受けた支援の額	
21-1 その他の収入	約	万円	例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入	
収入・経済的支援 計				

③ 1年間の収入及び経済的支援<現在、職に就いている方>

※該当がある項目のみ回答

16-2 本業による収入	約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額(税込み額)	
17-2-1 アルバイト・副業による収入	約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額(税込み額)	
18-2 修学にかかる 経済的支援	勤務先からの支援	約	万円	授業料などの修学費用の全部又は一部を勤務先が負担する場合
	日本学生支援機構の 第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金
	日本学生支援機構の 第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金
	大学による奨学金・経済的 支援(貸与型)	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的 支援(給付型)	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	親・親戚からの支援	約	万円	授業料、仕送り等、親・親戚から受けた支援の額
	教育訓練給付制度	※回答不要		厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し修了した場合に、受講費用の一部が給付される雇用保険制度
その他の支援	約	万円	上記以外の経済的支援	
収入・経済的支援 計				

「学費・生活費(支出)」の合計額と、「収入・経済的支援」の合計額に大きな差額がある場合は、入力した金額の誤り又は入力漏れがないか、見直しをお願いします。

3. 設問に関する Q&A

●設問 I-10 社会人経験（就業経験）について

Q1. 正規雇用ではなく、毎年契約更新される有期雇用で働いています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

正規雇用でもなく、雇用期間が1年以上で、給与・報酬など経常的な収入を得ている場合は、「職に就いている」とみなします。なお、1年未満の雇用、また、週に数日の短時間の勤務等は、社会人経験（就業経験）とはみなしません（アルバイト／パートタイムの仕事として、設問Ⅶで回答してください）。

Q2. 企業の社員ですが、現在は休職しています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

休職中であっても、「現在、職に就いている」とみなします。

Q3. 日本学術振興会（JSPS）の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とみなされますか。 ※博士課程のみ

この調査では、日本学術振興会の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とはみなしません。受給している研究奨励金は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」として、回答してください。

●設問Ⅲ 修了後の進路に関する考えについて

Q4. 修了後、非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」「就職する」のどちらに該当すると考えればよいですか。

非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」を選択してください。

Q5. NPO や NGO のような団体に就職する場合は、就職の方面としてどれを選択すればよいですか。

「民間企業・団体」を選択してください。

●設問Ⅵ 学費・生活費（支出）について

Q6. 授業料を支払った後に、減免を受けられることが決定し、現在、減免額の還付を待っているところです。この場合、授業料についてはどのように回答すればよいのでしょうか。

授業料の減免を「受けている」を選択の上、還付予定額を「減免された額」として回答してください。

Q7. 学会の会費や参加費、学会出席のための交通費は、どこに計上すればよいのでしょうか。

いずれも「勉学・研究費」に計上してください。

Q8. 実家に住んでいますが、家賃を一部負担しています。住居・光熱費に計上する必要はないのでしょうか。

実家暮らしの場合は、住居・光熱費を一律に回答不要としています。実家の家賃や光熱費を負担している場合は、負担額を「その他の生活費」に含めて回答してください。

Q9. 実家に住んでいるため、自分の食費を家族の分から切り分けられません。どうすればよいのでしょうか。

実家に住んでいる方は、昼食代などの外食費のみを食費として回答してください。

Q10. 社会保険料や税金の支払い額はどの項目に計上すればよいのでしょうか。

「その他の生活費」に含めてください。

●設問Ⅶ 収入及び経済的支援について

Q11. 自治体から奨学金を受けていますが、どの項目に計上すればよいですか。

「その他の経済的支援（貸与型／給付型）」に計上してください。

Q12. 政府から研究費が支給されていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費のうち、生活費相当の支援として、あなたに直接支給されている分がある場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。それ以外については、収入・支出とも計上する必要はありません。

※生活費相当の支援を含む政府による研究費助成については、次ページを参照してください。

Q13. 企業（又は民間団体）から、研究費の支給を受けていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費が、あなた個人の研究のために、あなたに直接支給されている場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。また、その場合は、研究費による支出についても「勉学・研究費」に計上してください。大学や研究室等が研究費を受けて管理をしている場合は、収入・支出とも計上する必要はありません。

Q14. 年間収入（アルバイト、パートタイム、本業の収入）は、手取り額又は年収総額のどちらを回答するのでしょうか。

年収の総額（税金等を引かれる前の支給額）を入力してください。

参考資料 日本学生支援機構・日本学術振興会・科学技術振興機構による経済的支援

※奨学金等の経済的支援の受給額等を確認する際に参照してください。

○日本学生支援機構（JASSO）の貸与奨学金

① 第一種奨学金（無利子貸与）の貸与月額

修士課程相当	50,000 円又は 88,000 円
博士課程相当	80,000 円又は 122,000 円

② 第二種奨学金（有利子貸与）の貸与月額

50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円又は 150,000 円
※法科大学院の法学を履修する課程の場合、150,000 円に 40,000 円又は 70,000 円の増額が可能。

③ 特に優れた業績による返還免除制度（第一種奨学金）

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

貸与終了時に大学に申請します。また、第一種奨学金に採用された 1 年次の学生を対象に、返還免除を内定する制度があります。内定を受けた場合であっても、貸与終了時に申請をする必要があります。

④ 授業料後払い制度【修士課程・専門職学位課程のみ】

令和 6 年度に開始された授業料支援と生活費支援（いずれも無利子貸与）の制度です。

在学中は、日本学生支援機構が授業料支援に相当する額を大学に振り込み、学生は、修了後に日本学生支援機構に返還します。

授業料支援額	国公立：最大 535,800 円 私立：最大 776,000 円 ※いずれも 1 年あたり
生活費奨学金	月額 2 万円又は 4 万円 ※受けないことも可

※令和 6 年度春に修士段階に入学した方のうち、学部等時代に修学支援新制度（給付奨学金と授業料減免）を利用して、かつ学部等を卒業後、就労等を行わずに入学した方が対象になります。

※本制度と第一種奨学金の併用はできません。

○日本学術振興会（JSPS）、科学技術振興機構（JST）による博士後期課程学生への支援【博士後期課程のみ】

令和 6 年度時点で、生活費相当の支援が行われている事業には以下のものがあります。

① 日本学術振興会特別研究員制度（DC）

研究奨励金	月額 200,000 円 ※採用最終年度の在籍者のうち、採用期間中優れた研究成績を上げ、更なる進展が期待される者に対し、所定の手続及び評価を経て、研究奨励金特別手当（月額 30,000 円(上限 12 か月)）が付与されることがあります。
-------	--

② 次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）

③ 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業

④ 国家戦略分野の若手研究者及び博士課程学生の育成事業（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム

※②～④の事業における生活費相当の支援額は、各採用者においてご確認ください。

令和 6 年度学生生活調査 調査案内

～学生の皆様へ（回答へのご協力をお願い）～

「学生生活調査」は、学生支援の充実に資することを目的として、日本学生支援機構が2年に1回実施しているもので、調査結果は、国による現在及び将来の学生のための支援の検討にも活用される、大変重要な調査です。

学生生活や学生の経済状況、課題を正確に把握し、効果的な施策の企画立案に役立てたいと思いますので、是非、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

独立行政法人日本学生支援機構

【留意事項】

- ・本調査は、奨学金を受給しているかどうかに関係なく、幅広く、回答への協力をお願いするものです。
- ・本調査は匿名調査です。また、回答は、直接日本学生支援機構に送信され、学校が内容を知ることはありません。
- ・学生生活に関する調査研究を目的として、大学等の研究者に調査結果データを提供することがありますが、提供するデータから個人が特定されることはありません。

これまでの調査結果は、こちらからご覧ください https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/

オンライン回答

回答はオンラインで行います。

以下の URL 又は二次元コードから、調査回答ページにアクセスしてください。

調査 URL

【重要】この調査は学校を通じて依頼された人だけが回答するものです。

調査回答ページの URL や二次元コードを、SNS やメールなどで絶対に拡散しないでください。

二次元コード

推奨 ブラウザ	スマートフォン	iPhone Safari 最新版	Android Google Chrome 最新版
	PC	Windows Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版	Mac Safari 最新版

回答期間

令和 6 年

11月 1日 (金)

～

12月 20日 (金)

■ 事前の回答準備（下書き） ■

この調査の設問は最大 22 問です。

このうち、「学費・生活費」、「収入及び経済的支援」については、1 年間のおよその額を尋ねますので、4 ページ以降の「2.金額の下書き」で、各項目の金額を事前に確認してください。そのうえで、回答ページにアクセスすれば、回答は約 15 分で完了します。

■ 回答の中断・再開について ■

回答を一時停止したい場合は、各画面下の「回答を中断する」をクリックしてください。または、ブラウザを閉じて構いません。入力した情報は、使用端末（スマホや PC）に保存されます。

同じ端末で、再度、回答ページにアクセスすると、「回答を再開する」というボタンが表示されますので、これをクリックして再開してください。

※中断前とは違う端末からアクセスした場合は、初めからやり直しになります。

※一度送信した回答を、修正することはできません。

1. 調査項目一覧 ※金額に関する設問以外は、全て選択式です。

I. 基本事項

1. 年齢
2. 性別 ※必須
3. 専攻分野 ※必須
4. 入学してからの在籍年数（休学期間を除く）※必須
5. 大学所在地（都道府県）※必須
6. 片道の通学時間
7. 配偶者（事実婚を含む）はいますか
8. 子供はいますか
9. 居住形態（親と同居／学生寮／下宿・アパート／その他）※必須
10. 社会人経験（就業経験）について（現在職に就いている／以前職に就いていたが退職した／職に就いた経験はない）※必須

10-1. 現在、職に就いている方にお尋ねします

- 10-1-1. 職業の種類
- 10-1-2. 雇用形態
- 10-1-3. 在職年数
- 10-1-4. 進学の原因・目的
- 10-1-5. 修学時間をどのように確保していますか
- 10-1-6. 1週間あたりの勤務時間

10-2. 以前、職に就いていた（退職した）方にお尋ねします

- 10-2-1. 就いていた職業の種類
- 10-2-2. 雇用形態
- 10-2-3. 在職年数
- 10-2-4. 進学の原因・目的

II. 学位取得の見込みについて

（退職した方又は就業経験のない方）

- 11-1. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
- 11-1-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
- 11-1-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

（現在、職に就いている方）

- 11-2. 学位取得の見込みについてどのように考えていますか
- 11-2-1. 標準修業年限を超える見込みの場合、その理由
- 11-2-2. 学位取得の見込みが立たない場合、その理由

III. 進路・就職について

（退職した方又は就業経験のない方）

- 12-1. 修了後の進路についてどのように考えていますか

（現在、職に就いている方）

- 12-2. 修了後の進路についてどのように考えていますか

IV. 不安・悩みについて

13. 以下のことについて不安や悩みがどの程度ありますか

- (1) 勉学・研究について
- (2) 進路・就職について
- (3) 友人・社会との関係について
- (4) 教職員との関係について
- (5) 家族との関係について
- (6) 性・恋愛について
- (7) 現在の自分の経済状態について
- (8) 将来の収入や生活について
- (9) 自分の性格について
- (10) 自分の体調・健康について

V. 教育・学生支援への満足度

14. 所属する大学院の教育・学生支援について満足していますか

- (1) 勉学・研究に関する指導・相談
- (2) 図書館等の施設について
- (3) 就職・キャリア支援について
- (4) 不安・悩みに関する相談体制（カウンセリング等）について
- (5) 経済的支援に関する情報提供について

15.あなた自身の1年間の学費・生活費について回答してください

(1)学費

- 1)-1.今年度の授業料（大学が定める額）
- 1)-2.授業料の減免を受けていますか
 - 1)-2-1.減免された額
- 1)-3.授業料後払い制度を利用していますか
 - 1)-3-1.後払いとなった額
- 1)授業料支払額 ※自動計算
- 2)その他の学校納付金（今年度分）
- 3)通学費
- 4)勉学・研究費

(2)生活費

- ※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯全体から切り分けられない場合は、画面上の「わからない」にチェックを入れて次の設問に進んでください
- 5)住居光熱費（住宅ローン返済費を含む）
- 6)食費
- 7)保健衛生費（医療費、理美容費等）
- 8)娯楽・嗜好費
- 9)その他の生活費

（退職した方又は就業経験のない方）

- 16-1.TA/RA に従事していますか
 - 16-1-1.1週間あたり従事時間
 - 16-1-2.この1年間のTA/RAの報酬
- 17-1.アルバイト/パートタイムの仕事をしていますか
 - 17-1-1.従事したアルバイト/パートタイムの仕事の職種
 - 17-1-2.1週間あたりのアルバイト/パートタイムの従事時間
 - 17-1-3.アルバイト/パートタイムの仕事をした主な目的
 - 17-1-4.勉学・研究への影響
 - 17-1-5.アルバイト/パートタイムの仕事による収入
- 18-1.日本学生支援機構の奨学金を利用していますか
 - 18-1-1.日本学生支援機構の奨学金の貸与額
 - 18-1-2.「特に優れた業績による返還免除」を申請しますか
 - 18-1-3.授業料後払い制度の「生活費奨学金」を利用していますか
 - 18-1-3-1.生活費奨学金の貸与月額
- 19.日本学生支援機構の奨学金**以外**の経済的支援を受けていますか
 - 19-1.この1年間の受給額（利用した制度ごと）
- 20.家族（親、親戚）からの支援を受けていますか
 - 20-1.この1年間に受けた支援の額
- 21.この1年間でのその他の収入はありますか
 - 21-1.この1年間のおよその金額

（現在、職に就いている方）

- 16-2.この1年間の本業による収入
 - 16-2-1.進学前と比べて、収入に変化はありますか
- 17-2.本業のほかにアルバイト・副業をしていますか
 - 17-2-1.アルバイト・副業による収入
- 18-2.修学にあたり何らかの経済的支援を受けていますか
 - 18-2-1.この1年間の受給額

※配偶者がいる方は、設問22に進みます。そのほかの方はこれで終わりです

22.配偶者がいる方は回答してください

- 22-1.配偶者の方は学生ですか
- 22-2.配偶者の方は日本学生支援機構の貸与奨学金を利用したことがありますか

2. 金額の下書き

設問Ⅵ及びⅦで、以下の項目について、最近1年間のおよその額をお尋ねしますので、事前に確認してください。

金額は、千の位を四捨五入して「万円」単位でお答えください。ただし、年額が5,000円未満になる場合は、切り上げて「1万円」としてください。

① 1年間の学費・生活費（支出）

※2)~9)は、支出が無い場合「0」と回答

(1)学費				
1) 授業料	1)-1 今年度の授業料	約	万円	大学が定める授業料
	1)-2-1 減免された額	約	万円	授業料の減免を受けている場合、減免を受けた額 ※いったん支払った後に還付された場合をも含みます
	1)-3-1 後払いとなった額	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者で、後払いとなった額
	1)授業料支払額	約	万円	1)-1 から 1)-2-1 及び 1)-3-1 を差し引いた額
2)その他の学校納付金 (今年度分)		約	万円	施設費、実験実習費、後援会費など。ただし、入学金等の一時金は除きます。
3)通学費		約	万円	定期代、ガソリン代等、通学に要する費用を全て含めてください。
4)勉学・研究費		約	万円	書籍・文具購入、学会参加、実験、調査、フィールドワーク等研究に要した費用
(2)生活費 ※配偶者がいる方で、自分自身にかかる費用を世帯分から切り分けられない場合はスキップ可				
5)住居・光熱費（住宅ローン返済費を含む）		約	万円	家賃（管理費、共益費など含む）、住宅ローン返済費、光熱水費、暖房費などの合計額。寮費に食費が含まれる場合は、食費分を除いた額。 ※「親と同居（実家暮らし）」の場合は回答不要です。
6)食費		約	万円	親と同居の場合は、外食費のみ ※間食、酒などの嗜好品は「娯楽・嗜好費」に回答してください
7)保健衛生費		約	万円	診療代、薬代、理容美容代、化粧品代、銭湯代など
8)娯楽・嗜好費		約	万円	趣味、旅行、レクリエーション、酒、タバコ、間食代など
9)その他の生活費		約	万円	通信費、衣服代、帰省のための交通費、社会保険料（年金等）など、他の項目に含まれない日常的な経費すべて
学費・生活費（支出）計				

（※）授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

② 1年間の収入及び経済的支援 <退職した方又は就業経験のない方用>

※該当がある項目のみ回答

16-1-2 TA/RA の報酬		約	万円	TA(ティーチング・アシスタント):大学に雇用されて、セミナーの指導、実験・実習の指導、試験の実施、学部学生の講義等を補助する者 RA(リサーチ・アシスタント):大学に雇用されて、教員の研究補助を行う者
17-1-5 アルバイト/パートタイムの仕事による収入		約	万円	
18-1 日本の貸与奨学金 支援機構	第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金（要返還）
	授業料後払い制度の「生活費奨学金」	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者が受けられる貸与奨学金（無利子）。月額2万円、4万円のいずれかを選択。

19-1 日本学生支援機構の奨学金以外の	大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	民間団体・企業の奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	民間団体や企業が実施する奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	民間団体・企業の奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	民間団体や企業が実施する奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	その他の経済的支援（貸与型）	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が必要なもの
	その他の経済的支援（給付型）	約	万円	上記以外の奨学金・経済的支援で、返済が不要なもの
20-1 親・親戚からの支援		約	万円	授業料、仕送り等、学費・生活費の支弁にあたり、親・親戚から受けた支援の額
21-1 その他の収入		約	万円	例) 借入れ、資産運用による利子・配当収入、預貯金の取り崩し、その他の臨時収入
収入・経済的支援 計				

(※) 授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

③ 1年間の収入及び経済的支援 <現在、職に就いている方>

※該当がある項目のみ回答

16-2 本業による収入		約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額（税込み額）
17-2-1 アルバイト・副業による収入		約	万円	令和6年1月～12月の収入見込額（税込み額）
18-2 修学にかかる経済的支援	勤務先からの支援	約	万円	授業料などの修学費用の全部又は一部を勤務先が負担する場合
	日本学生支援機構の第一種奨学金	約	万円	無利子で受ける貸与型奨学金
	日本学生支援機構の第二種奨学金	約	万円	有利子で受ける貸与型奨学金
	日本学生支援機構の生活費奨学金	約	万円	授業料後払い制度（※）の利用者が受けられる貸与型奨学金（無利子）。月額2万円、4万円のいずれかを選択。
	大学による奨学金・経済的支援（貸与型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が必要なもの
	大学による奨学金・経済的支援（給付型）	約	万円	大学独自の奨学金制度、その他の経済支援制度で、返済が不要なもの
	親・親戚からの支援	約	万円	授業料、仕送り等、親・親戚から受けた支援の額
	教育訓練給付制度	※回答不要		厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し修了した場合に、受講費用の一部が給付される雇用保険制度
	その他の支援	約	万円	上記以外の経済的支援
収入・経済的支援 計				

(※) 授業料後払い制度については、7ページの参考資料を参照してください。

「学費・生活費（支出）」の合計額と、「収入・経済的支援」の合計額に大きな差額がある場合は、入力した金額の誤り又は入力漏れがないか、見直しをお願いします。

3. 設問に関する Q&A

●設問 I -10 社会人経験（就業経験）について

Q1. 正規雇用ではなく、毎年契約更新される有期雇用で働いています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

正規雇用でもなく、雇用期間が1年以上で、給与・報酬など経常的な収入を得ている場合は、「職に就いている」とみなします。なお、1年未満の雇用、また、週に数日の短時間の勤務等は、社会人経験（就業経験）とはみなしません（アルバイト／パートタイムの仕事として、設問Ⅶで回答してください）。

Q2. 企業の社員ですが、現在は休職しています。「現在、職に就いている」とみなされますか。

休職中であっても、「現在、職に就いている」とみなします。

Q3. 日本学術振興会（JSPS）の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とみなされますか。 ※博士課程のみ

この調査では、日本学術振興会の特別研究員（DC）は、「職に就いている」とはみなしません。受給している研究奨励金は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」として、回答してください。

●設問Ⅲ 修了後の進路に関する考えについて

Q4. 修了後、非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」「就職する」のどちらに該当すると考えればよいですか。

非常勤の仕事をしながら研究を続ける場合は、「勉学・研究を継続する」を選択してください。

Q5. NPO や NGO のような団体に就職する場合は、就職の方面としてどれを選択すればよいですか。

「民間企業・団体」を選択してください。

●設問Ⅵ 学費・生活費（支出）について

Q6. 授業料を支払った後に、減免を受けられることが決定し、現在、減免額の還付を待っているところです。この場合、授業料についてはどのように回答すればよいのでしょうか。

授業料の減免を「受けている」を選択の上、還付予定額を「減免された額」として回答してください。

Q7. 学会の会費や参加費、学会出席のための交通費は、どこに計上すればよいのでしょうか。

いずれも「勉学・研究費」に計上してください。

Q8. 実家に住んでいますが、家賃を一部負担しています。住居・光熱費に計上する必要はないのでしょうか。

実家暮らしの場合は、住居・光熱費を一律に回答不要としています。実家の家賃や光熱費を負担している場合は、負担額を「その他の生活費」に含めて回答してください。

Q9. 実家に住んでいるため、自分の食費を家族の分から切り分けられません。どうすればよいのでしょうか。

実家に住んでいる方は、昼食代などの外食費のみを食費として回答してください。

Q10. 社会保険料や税金の支払い額はどの項目に計上すればよいのでしょうか。

「その他の生活費」に含めてください。

●設問Ⅶ 収入及び経済的支援について

Q11. 自治体から奨学金を受けていますが、どの項目に計上すればよいですか。

「その他の経済的支援（貸与型／給付型）」に計上してください。

Q12. 政府から研究費が支給されていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費のうち、生活費相当の支援として、あなたに直接支給されている分がある場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。それ以外については、収入・支出とも計上する必要はありません。

※生活費相当の支援を含む政府による研究費助成については、次ページを参照してください。

Q13. 企業（又は民間団体）から、研究費の支給を受けていますが、収入に計上する必要がありますか。

研究費が、あなた個人の研究のために、あなたに直接支給されている場合は、「日本学生支援機構の奨学金以外の経済的支援」に計上してください。また、その場合は、研究費による支出についても「勉学・研究費」に計上してください。大学や研究室等が研究費を受けて管理をしている場合は、収入・支出とも計上する必要はありません。

Q14. 年間収入（アルバイト、パートタイム、本業の収入）は、手取り額又は年収総額のどちらを回答するのでしょうか。

年収の総額（税金等を引かれる前の支給額）を入力してください。

参考資料 日本学生支援機構・日本学術振興会・科学技術振興機構による経済的支援

※奨学金等の経済的支援の受給額等を確認する際に参照してください。

○日本学生支援機構（JASSO）の貸与奨学金

① 第一種奨学金（無利子貸与）の貸与月額

修士課程相当	50,000 円又は 88,000 円
博士課程相当	80,000 円又は 122,000 円

② 第二種奨学金（有利子貸与）の貸与月額

50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円又は 150,000 円

※法科大学院の法学を履修する課程の場合、150,000 円に 40,000 円又は 70,000 円の増額が可能。

③ 特に優れた業績による返還免除制度（第一種奨学金）

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

貸与終了時に大学に申請します。また、第一種奨学金に採用された 1 年次の学生を対象に、返還免除を内定する制度があります。内定を受けた場合であっても、貸与終了時に申請をする必要があります。

④ 授業料後払い制度【修士課程・専門職学位課程のみ】

令和 6 年度に開始された授業料支援と生活費支援（いずれも無利子貸与）の制度です。

在学中は、日本学生支援機構が授業料支援に相当する額を大学に振り込み、学生は、修了後に日本学生支援機構に返還します。

授業料支援額	国公立：最大 535,800 円 私立：最大 776,000 円 ※いずれも 1 年あたり
生活費奨学金	月額 2 万円又は 4 万円 ※受けないことも可

※令和 6 年度春に修士段階に入学した方のうち、学部等時代に修学支援新制度（給付奨学金と授業料減免）を利用して、かつ学部等を卒業後、就労等を行わずに入学した方が対象になります。

※本制度と第一種奨学金の併用はできません。

○日本学術振興会（JSPS）、科学技術振興機構（JST）による博士後期課程学生への支援【博士後期課程のみ】

令和 6 年度時点で、生活費相当の支援が行われている事業には以下のものがあります。

① 日本学術振興会特別研究員制度（DC）

研究奨励金	月額 200,000 円 ※採用最終年度の在籍者のうち、採用期間中優れた研究成績を上げ、更なる進展が期待される者に対し、所定の手続及び評価を経て、研究奨励金特別手当（月額 30,000 円(上限 12 か月)）が付与されることがあります。
-------	--

② 次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）

③ 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業

④ 国家戦略分野の若手研究者及び博士課程学生の育成事業（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム

※②～④の事業における生活費相当の支援額は、各採用者においてご確認ください。

令和6年度
学生生活調査・高等専門学校生生活調査・
専門学校生生活調査 実施の手引
(学校事務担当者用)

目次

I 調査の概要.....	1
II 調査実施の流れとシステムの概要.....	2
III 調査開始前の事務.....	3
IV 調査実施期間中の事務.....	7
V 学校担当者用システムの構成.....	8
VI 調査に関するQ&A.....	9

※本手引では、お送りした以下の資料について、右欄の略称を用いますので、ご了承ください。

資料名称	本手引で用いる略称
令和6年度学生生活調査 調査依頼数等について 令和6年度高等専門学校生生活調査 調査依頼数等について 令和6年度専門学校生生活調査 調査依頼数等について	「調査依頼数等について」
令和6年度学生生活調査 調査案内 令和6年度高等専門学校生生活調査 調査案内 令和6年度専門学校生生活調査 調査案内	「調査案内」

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、全国の学生を対象として、学生生活状況を把握することにより、学生生活支援事業の充実のための基礎資料を得ることを目的としています（隔年調査）。

2 調査の対象

学生生活調査：大学学部、短期大学及び大学院の学生

高等専門学校生生活調査：高等専門学校（第4、5学年）の学生

専門学校生生活調査：専門学校（専修学校専門課程）の学生

※いずれの調査も社会人学生は対象とし、次の学生は対象外とします。

- ・休学者及び外国人留学生
- ・通信制課程、専攻科、別科に在籍する学生
- ・科目履修生、聴講生、研究生



本調査は、奨学金事業に関する調査ではありません。奨学金を受給しているかどうかに関係なく、幅広く学生の皆様を対象として、学生生活及び経済状況等について調査するものです。

3 調査の実施方法

オンライン調査

4 調査実施期間

令和6年11月1日（金）～令和6年12月20日（金）

5 調査依頼数（依頼時点） ※貴校の調査依頼数は、「調査依頼数等について」でご確認ください。

学生生活調査：132,915人

高等専門学校生生活調査：5,911人

専門学校生生活調査：17,910人

（参考）調査区分及び設置者別の抽出率

調査区分	設置者	国立	公立	私立
大学学部 昼間部		3/76	1/10	1/63
大学学部 夜間部		27/35	(全数調査)	13/38
短期大学 昼間部			33/40	2/25
短期大学 夜間部			(全数調査)	(全数調査)
大学院 修士課程		9/92	33/68	4/27
大学院 博士課程		3/14	25/33	2/5
大学院 専門職学位課程		57/82	(全数調査)	11/17
高等専門学校		7/34	(全数調査)	(全数調査)
専門学校			18/83	1/40

6 調査内容について：前回（令和4年度）調査からの主な変更点

- 学生の経済状況（1年間の収入・支出）に関する設問について、回答しやすさや回答の正確性確保の観点から、設問順序や金額の入力単位（「千円」単位から「万円」単位へ）等を変更しています。
- 家庭の年間収入に関する設問については、金額を入力する方式から、一定幅の金額からの選択方式に変更しています。
- 大学院の調査は、大学院生の修学状況等の実態を踏まえ、調査内容を全面的に見直しています。

II 調査実施の流れとシステムの概要

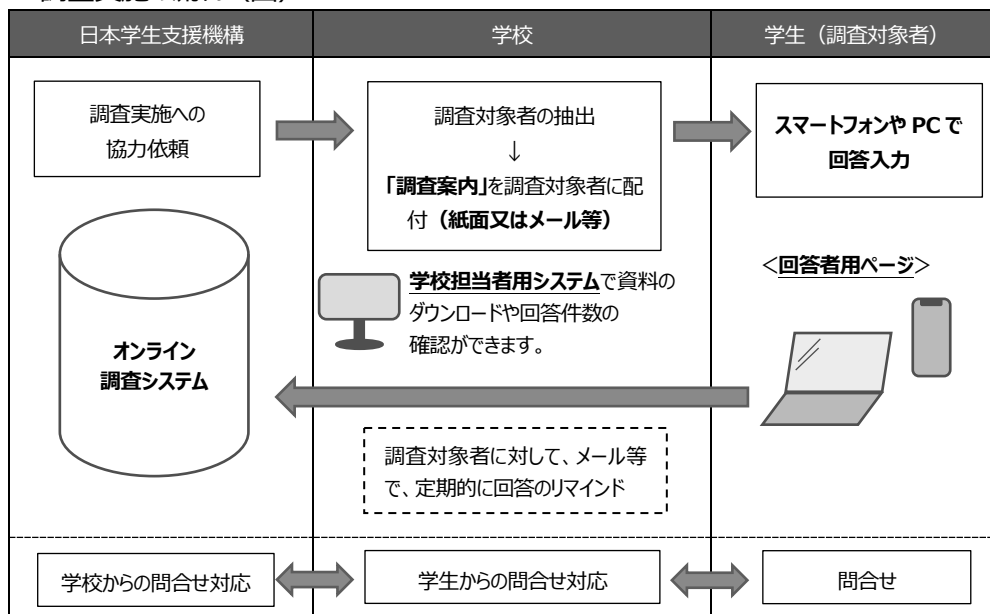
1 調査実施の流れ

日本学生支援機構からの依頼に基づき、各学校で調査対象者を抽出し、調査対象者に「調査案内」を配付して、調査への回答を依頼します（詳細は、3～6ページでご確認ください）。

学生はスマートフォンや PC で回答を行い、回答データは、日本学生支援機構に送信されます。

学校で回答を回収していただく必要はありません（学校が回答内容を見ることはできません）。

■ 調査実施の流れ（図）



2 学校担当者用システム

学校担当者の方が、調査関係書類のダウンロードや、回答済学生数の確認等を行うためのシステムです。

以下のページから、「調査依頼数等について」に記載されたログイン ID（学校コード）とパスワードでログインして、ご利用ください。 ※画面の構成などは8ページをご覧ください。

<https://student-survey.jasso.go.jp/manager/login>

<PC 推奨ブラウザ>

Windows : Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版

Mac : Safari 最新版

3 回答者用ページ

学生（調査対象者）が調査に回答するためのページは、次ページの表のように、9つの調査区分ごとに設定され、さらに学校ごとに URL が異なります。

URL 及び二次元コードは、学生への配付資料「調査案内」に記載されています。「調査案内」も、9つの調査区分ごとに作成されており、用紙の色が異なります。

学校担当者用システムのトップページのリンクから、回答者用ページのサンプル画面を確認できます。誤って回答を送信してしまうことを防止するため、学生が利用する回答者用ページにはアクセスしないようにしてください。

■ 回答者用ページ URL など

調査区分	回答者用ページURL ※XXXXXXXXの部分は、学校ごとに異なります	「調査案内」 の用紙の色
大学学部 昼間部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024gakubu_d/XXXXXXXX	白色
大学学部 夜間部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024gakubu_n/XXXXXXXX	桃色
短期大学 昼間部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024tandai_d/XXXXXXXX	白色
短期大学 夜間部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024tandai_n/XXXXXXXX	桃色
大学院 修士課程	https://student-survey.jasso.go.jp/2024daigakuin_m/XXXXXXXX	緑色
大学院 博士課程	https://student-survey.jasso.go.jp/2024daigakuin_d/XXXXXXXX	青色
大学院 専門職学位課程	https://student-survey.jasso.go.jp/2024daigakuin_s/XXXXXXXX	黄色
高等専門学校	https://student-survey.jasso.go.jp/2024kousen/XXXXXXXX	白色
専門学校	https://student-survey.jasso.go.jp/2024senmon/XXXXXXXX	白色

<推奨環境>

PC 推奨ブラウザ Windows : Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版

Mac : Safari 最新版

スマートフォン推奨ブラウザ iPhone : Safari 最新版 / Android : Google Chrome 最新版

Ⅲ 調査開始前の事務

1 学生への事前周知

より多くの学生から回答が得られるよう、貴校の学生へ、調査の実施について、可能な限り事前に周知いただくよう、お願いいたします。※周知にあたっては、以下の文例を参考にしてください。

事前周知文の例

学生の皆様へ

今年の11月～12月にかけて、日本学生支援機構による「令和6年度《学生生活調査》《高等専門学校学生生活調査》《専門学校学生生活調査》」が実施されます。

この調査は、学生支援の充実を図ることを目的として2年に1回実施されるもので、調査結果は、国の学生支援策のための基礎資料として活用されています。

今後、調査対象となる学生には、改めて回答方法等について連絡します。

学生生活や学生の経済状況の現状、課題を、調査に基づいて正確に把握することは、効果的な学生支援策の実施のために必要不可欠ですので、調査対象に選ばれた際は、是非協力いただくようよろしくお願いいたします。

※これまでの調査の結果はこちらからご覧ください。 https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/

2 調査対象者の抽出

「調査依頼数等について」に記載された調査依頼数に基づき、次の方法により、在籍する学生から調査対象者を抽出してください。

(1) 抽出用名簿の作成

- ①令和6年5月1日現在の在籍者から、調査対象者を抽出します（令和6年秋入学者は対象外です）。抽出用名簿は、次の学生を対象に作成してください。なお、この調査は、奨学金受給者のみを対象とする調査ではありません。奨学金受給の有無にかかわらず調査の対象としてください。

学生生活調査：大学学部、短期大学及び大学院の学生
高等専門学校学生生活調査：高等専門学校（第4、5学年）の学生
専門学校生生活調査：専門学校（専修学校専門課程）の学生
※いずれの調査も社会人学生は対象とし、次の学生は対象外とします。

- ・休学者及び外国人留学生
- ・通信制課程、専攻科、別科に在籍する学生
- ・科目履修生、聴講生、研究生

- ②大学学部及び短期大学については、昼間部・夜間部別、大学院については、修士課程・博士課程・専門職学位課程別に在籍者を分類してください。

なお、大学院の各課程は、以下を指します。

修士課程	修士課程、博士前期課程、一貫制博士課程の前期2年（医・歯・薬・獣医学を除く）
博士課程	博士後期課程、一貫制博士課程の後期3年、医・歯・薬・獣医学の4年制博士課程
専門職学位課程	専門職学位を取得できる大学院の研究科・専攻 ※該当する研究科・専攻名を、「調査依頼数等について」に記載していますのでご確認ください。

(2) 調査数の配分

学部等について偏りが生じないよう、次の例のとおり、依頼された調査数を在籍者数に応じて比例配分してください。

例) 調査数が340人の大学で、文学部に700人、工学部に1,300人在籍している場合。

$$\text{文学部の調査数} = \frac{700 \text{ 人 (文学部の在籍学生数)}}{2,000 \text{ 人 (文学部と工学部の合計在籍学生数)}} \times 340 \text{ 人 (調査数)} = 119 \text{ 人}$$

→ 文学部 119 人、工学部 221 人 と配分してください。

(3) 調査対象者の抽出

上記(1)の抽出用名簿、(2)で配分した調査数に基づき、次のとおり調査対象となる学生を抽出してください。

①抽出の手順

- 手順 i) 抽出間隔を、「学生数/調査数（小数点以下切り捨て）」により、算出してください。
- 手順 ii) 抽出の起点となる学生(A)を、抽出用名簿の先頭～手順 i) で求めた抽出間隔の間で、無作為に選んでください。
- 手順 iii) 学生(A)を起点に、調査依頼数分の学生が抽出されるまで、手順 i) で求めた抽出間隔ごとに学生を抽出してください。(Aを含めて)抽出された学生が調査対象者です。

抽出例) 調査数が 119 人、学生が 700 人在籍している場合。

学籍番号	通し番号	
ABC0001	1	「700 (学生数) / 119 (調査数) = 5 (小数点以下切り捨て)」…手順 i
ABC0002	2	
ABC0003	3	
ABC0004	4	← 調査対象
ABC0005	5	(抽出の起点(学生(A))を、1~5 の間で無作為に選定) …手順 ii
ABC0006	6	
ABC0007	7	
ABC0008	8	
ABC0009	9	← 調査対象 (抽出の起点(番号 4)+抽出間隔 5) …手順 iii
ABC0010	10	
ABC0011	11	
ABC0012	12	
ABC0013	13	
ABC0014	14	← 調査対象 (抽出の起点(番号 4)+抽出間隔 5+抽出間隔 5)
ABC0015	15	
.	.	調査依頼数分の学生が抽出されるまで、手順 iii を繰り返す。
.	.	
.	.	

※手順 i で抽出間隔が「1」となった場合は、半数以上の学生が調査対象ですので、調査対象とならない学生を無作為抽出し、抽出されなかった学生を調査対象とする方法をとってください。調査対象とならない学生は、抽出間隔を「学生数 / (学生数 - 調査数) (小数点以下切り捨て)」により算出し、手順 ii、iii と同様に抽出してください。

※学校担当者用システムに、「調査対象者の抽出」(Excel) を用意しています。学生数と調査数を入力すると、抽出の起点となる番号と抽出間隔が算出されますので、適宜ご利用ください。

②抽出上の注意点

- 抽出は必ず「①抽出の手順」の方法で行ない、日本学生支援機構の奨学金受給者のみを対象とするなど、作為的に抽出しないでください。
- 抽出により決定した調査対象者は、変更しないでください。抽出された学生が調査を拒否した場合や、本年 5 月 1 日現在では在籍していたものの、その後休退学した学生が対象となった場合も、新たな調査対象者の抽出は不要です。
- 上記の抽出方法で抽出した結果が、貴校内では偏りがあると思われる学生が抽出されていたとしても（自宅から通学する学生が多かった場合など）、調査全体としては確率的に調整されるので、抽出結果の修正は不要です。

3 調査対象者への回答依頼

11 月 1 日以降すみやかに、調査対象者へ「調査案内」を配付して、回答を依頼してください。

「調査案内」は、当機構から送付した紙面の配付、学校担当者用システムからダウンロードした PDF の送信、紙面の配付と PDF の送信の併用など、各校において便利な方法で行ってください。

調査区分ごとに、「調査案内」は異なりますので、間違えないよう配付してください（3 ページの表「回答者ページ URL など」参照のこと）。



「調査案内」は、調査対象者だけに配付（送信）し、他の学生が見ることのできるウェブサイト（学内サイトも含む）などには掲載しないでください。

<依頼時にご協力いただきたい点>

- ・1年間の収入・支出、家庭の年間収入のように、金額が問われる質問は、「調査案内」の「下書き」で事前に確認するよう、ご指導ください。
- ・授業料、その他の学校納付金、学校独自の奨学金など、各学校で金額が決まっているものは、一覧表でその額を調査対象者に示すなど、正確な回答を促すようご協力ください。
- ・家庭の年間収入は選択式での回答です。できる限り家族に確認を取るよう、促してください。難しい場合は、学生自身が最も近いと考える金額を選択するよう、ご指導ください。

※ 調査対象者に、メールや文書で回答を依頼する際は、下記の文例を参考にしてください。

学生への依頼文例

令和6年度《学生生活調査》《高等専門学校生生活調査》《専門学校生生活調査》
調査対象の学生の皆様へ

あなたは、日本学生支援機構による標記の調査の被調査学生として抽出されました。

この調査は、国の学生支援の充実を図ることを目的に、2年に1回行われます。できるだけ多くの学生から回答を得ることが、効果的な学生支援策のために重要になりますので、是非、回答への協力をお願いします。

下記の注意事項を読み、事前に準備をした上で、添付の「令和6年度《学生生活調査》《高等専門学校生生活調査》《専門学校生生活調査》調査案内」に掲載された URL 又は二次元コードから、調査の回答ページにアクセスして回答してください。

【調査回答期限】

令和6年12月20日（金）

【注意事項】

- ・この調査は匿名調査で、回答から個人が特定されることはありません。
- ・回答する前に、添付の「令和6年度《学生生活調査》《高等専門学校生生活調査》《専門学校生生活調査》調査案内」を読み、調査の内容などを確認してください。
- ・金額回答を求められる質問については、事前に下書きをして準備をお願いします。
- ・「調査案内」には、用語の説明や Q&A が掲載されていますので、分からないことがある場合は、こちらで確認してください。
- ・この調査は、依頼された学生だけが回答するものですので、あなた以外の人に URL や二次元コードを絶対に教えないでください。
- ・奨学金を受けているかどうかに関係なく、回答をお願いします。

IV 調査実施期間中の事務

1 再周知

より多くの学生から回答が得られるよう、調査の実施期間中、1～2 回程度の督促（再周知）をお願いします。

督促（再周知）の実施例

11月1日（金）以降 調査の依頼。学生への依頼文例は、6 ページをご覧ください。

12月13日（金） 回答期限まで 1 週間であることを周知。

12月19日（木） 明日が回答期限であることを周知。

※上記を参考に、貴校の状況に応じて再周知をお願いします。

※回答状況によって、調査期間を延長する場合は、早めに、日本学生支援機構から、学校担当者用システム又はメールによりお知らせしますので、学生への周知をお願いします。

2 問い合わせ

(1) 学校から日本学生支援機構への問い合わせ

調査に関するよくあるお問い合わせについては、9～10 ページ「VI 調査に関する Q&A」に記載しています。このほかに不明な点等ございましたら、下記の日本学生支援機構問い合わせ先へ、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部学生支援企画課学生支援調査係

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

電話：03-5520-6169 E-mail：g-chousa@jasso.go.jp（組織メール）

(2) 学生からの問い合わせ

誠に恐れ入りますが、学生からの質問は貴校でとりまとめいただき、当機構にお問い合わせください（学生からの直接の問い合わせは、受け付けておりません）。なお、「調査案内」に掲載された用語の説明や Q&A、また、回答者用ページ内のツールチップなどをよく確認するよう、学生にご指導いただきますよう、よろしく願いいたします。

V 学校担当者用システムの構成

※実際の画面レイアウトとは異なることがあります

①ログイン画面

「調査依頼数等について」に記載のログイン ID / 初期パスワードを入力してください。
 ※パスワードは初回ログイン後変更可能です。
 ※複数のユーザーが同時にログインしても問題ありません。

②トップページ

学校担当者用システムのパスワードはこちらから変更できます。

貴校の学生（調査対象者）がアクセスする、回答者用ページのURLです。学校ごとにURLが異なります。

当機構より、調査に関連するお知らせをする場合がありますので、ご確認ください。

調査内容（回答者用ページのサンプル）は、こちらのリンクから確認できます。学生が利用する回答者用ページにはアクセスしないでください。

学校名	調査	URL	回答者用ページ
JASSO大学	大学学部星閣部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024gakubu_d/XXXXXXXXXX	サンプル画面
JASSO大学	大学学部夜間部	https://student-survey.jasso.go.jp/2024gakubu_n/XXXXXXXXXX	サンプル画面
JASSO大学	大学院修士課程	https://student-survey.jasso.go.jp/2024daigakuin_m/XXXXXXXXXX	サンプル画面
JASSO大学	大学院博士課程	https://student-survey.jasso.go.jp/2024daigakuin_d/XXXXXXXXXX	サンプル画面

③調査案内等ダウンロード

次のファイルをダウンロードすることができます。
 「実施の手引」(PDF)・・・本紙
 「調査対象者の抽出」(Excel)

学生（調査対象者）に配付する「調査案内」のPDFをダウンロードすることができます。

学校名	調査	ダウンロード
JASSO大学	大学学部星閣部	調査案内（大学学部星閣部）（PDF形式）
JASSO大学	大学学部夜間部	調査案内（大学学部夜間部）（PDF形式）
JASSO大学	大学院修士課程	調査案内（大学院修士課程）（PDF形式）
JASSO大学	大学院博士課程	調査案内（大学院博士課程）（PDF形式）

④調査依頼・回答状況

貴校の調査依頼数と回答状況が、確認できます。

学校名	大学（星閣部）	大学（夜間部）	大学院（修士）	大学院（博士）	大学院（専門職）	短期大学（星閣部）	短期大学（夜間部）	高等専門学校	専門学校
JASSO大学	100	100	100	100	0	0	0	0	0

学校名	調査	回答数
JASSO大学	大学学部星閣部	0
JASSO大学	大学学部夜間部	0
JASSO大学	大学院修士課程	0
JASSO大学	大学院博士課程	0

VI 調査に関する Q&A

調査に関するよくあるお問い合わせについて記載しておりますので、ご参照ください。

1 調査対象者及び調査対象者の抽出に関すること

Q1.今年度新設された学部（又は研究科）に在籍している学生も調査の対象になりますか。
調査対象となります。

Q2.長期履修学生、留年している学生は、調査の対象ですか。
調査の対象です。

Q3.本校では、カリキュラム上、昼間部と夜間部の区別がはっきりしません。
文部科学省が実施した学校基本調査に回答した際の昼間・夜間の別を確認していただき、配分してください。

Q4.高等専門学校の高専学科の実習生（5年生の6か月間）は調査の対象ですか。
調査の対象外です。

Q5.本校に割り当てられた調査依頼数が、1ページに示された「抽出率」に対して多すぎるようですが、なぜでしょうか。
大学学部（昼間部）と専門学校については、層化多段抽出により調査数を算出しているため、在籍学生数に抽出率を乗じた数より、割り当てられた調査数が多くなる（又は少なくなる）場合があります。

Q6.大学院や併設する短期大学には調査が依頼されていますが、大学学部には依頼されていません。大学学部の学生への調査は不要でしょうか。
層化多段抽出により調査数を算定した結果、調査の対象とならなかった学校もありますので、依頼されていなければ調査の実施は不要です。

Q7.休学者や外国人留学生を除外すると、依頼された調査数を満たすことができませんが、どうすればいいでしょうか。
調査依頼数を下回っても構いませんので、対象者のみに依頼してください。

2 学校担当者用システムに関すること

Q8.学校担当者用システムの ID、パスワードが分からなくなりました。
ID は貴校の学校コード（文部科学省付番）です。パスワードが分からなくなった場合は、当機構にお問い合わせいただければ、再度お知らせします。

Q9.学校担当者用システムのパスワードは、学内で共有しても良いですか。
共有は差し支えありません。また、複数の方が同時にログインすることもできます。

Q10.学校担当者用システムが表示されません。
しばらく時間を置いてから、再度アクセスをお試しください。

Q11.学校担当者用システムに表示されている回答状況はいつ時点のデータになりますか。
回答状況は概ねリアルタイムで更新されます（回答の混雑などにより、システムへの反映が遅れる場合があります）。

Q12.他の学校の回答状況を閲覧できますか。
学校担当者用システムで閲覧できる回答状況は自校のみとなり、他校の回答状況を閲覧することができません。

3 回答者用ページに関すること

Q13. 学生から調査の回答ができないと問合せを受けました。

回答ができない場合について、以下が想定されます。

1. 回答可能期間外に調査回答ページにアクセスした場合

調査期間の令和6年11月1日（金）から令和6年12月20日（金）にアクセスするようご案内ください。

2. アクセスが集中するなど通信環境による場合

しばらく時間を置いてから再度アクセスする、場所を変えてアクセスすることをご案内ください。

3. 学生の環境による場合

スマートフォン、PCの環境による場合がありますので、「調査案内」でお知らせしている推奨環境でアクセスすることをご案内ください。

Q14. 学生から回答内容を修正したいと問合せを受けました。

一度送信した回答内容は、修正することはできません。

Q15. 学生の回答画面を確認したいのですが、学生に配付する「調査案内」に掲載されている URL や二次元コードから確認して良いですか。

調査対象者（学生）以外の方は、誤回答防止等のため、調査案内に掲載されている URL 及び二次元コードから回答者用ページにアクセスしないでください。学校担当者が回答画面を確認したい場合は、学校担当者用システムの「回答画面サンプル」専用リンクから確認してください。

Q16. 調査開始日から回答できるよう調査を依頼しなければならないですか。

必ずしも調査開始日（令和6年11月1日）から回答できるよう依頼する必要はありませんが、回答期限内に学生が回答できるよう、できるだけ早めに依頼をお願いします。

Q17. 調査（回答）期間は延長できますか。

令和6年12月20日（金）の時点で回答状況を取りまとめますので、学生には調査期間内に回答するようご指導願います。なお、回答状況によって、調査期間を延長する際は、早めに学校担当者システム又はメールでお知らせしますので、学生への周知をお願いします。

Q18. 二重回答などの不正対策はあるのでしょうか。

同一の端末からの二重回答はできないように措置をしています。

4 個人情報の取り扱いに関すること

Q19. 学生から、「調査を通じて個人情報が漏洩する心配はないのか」という問合せを受けました。

本調査では、インターネットドメイン名、IP アドレスなどの情報を自動的に取得するほか、回答者のユーザビリティ向上のため、クッキー（サーバ側で利用者を識別するために、サーバから利用者のブラウザに送信され、利用者のコンピュータに蓄積させる情報）を利用しますが、これらに、個人を特定できる情報は含まれません。また、本調査は匿名による回答のため、個人の特定はできません。

Q20. 個人が特定される恐れから、1年間の収入・支出額や家庭の収入総額などの回答を拒否している学生がいますが、どうすればよいですか。

学生支援策の検討のために重要な調査項目であること、また、本調査は匿名による回答のため、個人が特定されることは無い旨を説明してください。それでも回答を拒否する場合は、無理に回答を促す必要はありませんので、可能な範囲で回答するようご指導ください。

調査の設問内容に関する Q&A は、学生に配付する「調査案内」に掲載していますので、併せてご覧ください。

「令和6年度学生生活調査実施検討委員会」委員（50音順、◎委員長）

沖 清豪 早稲田大学 文学学術院 教授

◎小林 雅之 桜美林大学 教育探究科学群 学群長・特任教授

濱中 義隆 国立教育政策研究所 高等教育研究部長

保田 時男 関西大学 社会学部 教授

（令和8年3月31日現在）

令和6年度 学生生活調査結果

令和8年（2026年）3月 発行

独立行政法人 日本学生支援機構
学生生活部 学生支援企画課 学生支援調査係
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1
TEL 03-5520-6169
URL <https://www.jasso.go.jp/>

